

令和8年度

教職員研修計画

学び続けよう、「一人一人を伸ばす教育」の実現のために

令和8年3月

新潟県教育委員会



目 次

1	教職員研修計画の概要	1
(1)	令和8年度教職員研修の基本方針	1
(2)	令和8年度教職員研修の体系	1
(3)	令和8年度教職員研修の重点	3
(4)	研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励	3
(5)	効果的な研修実施のための内容の充実と効率化	4
2	新潟県教員等育成指標について	6
(1)	新潟県教員等育成指標の経緯	6
(2)	育成指標の概要及び活用方法	6
(3)	キャリアステージの区分	6
(4)	本県の教育課題と育成指標の柱（区分）、活用目的	7
	【参考】育成指標策定の経緯	8
	新潟県教員等育成指標 校長指標	9
	新潟県教員等育成指標 教諭指標（共通指標）	10
	新潟県教員等育成指標 養護教諭指標	12
	新潟県教員等育成指標 栄養教諭指標	14
3	研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励 及び育成指標の活用について	16
(1)	概要	16
(2)	対象職員	16
(3)	研修履歴として記録する研修等	16
(4)	研修を記録する方法等	16
(5)	対話に基づく受講奨励時における育成指標の活用	16
(6)	その他育成指標の活用例	17
	教諭指標（共通指標）のOJT活用例	18
(7)	受講奨励における研修計画の活用の仕方	19
4	令和8年度教職員研修一覧	20
(1)	令和8年度教職員研修計画の重点に対応した主な研修	20
(2)	研修・講座名、対象、研修主体等一覧表	21
(3)	研修の目的・内容・方法等一覧表	27
	Plantにおける研修・講座受講の流れ	92
	Plant操作手引き（教職員用）	93
	Plant操作手引き（学校管理職用）	98
	Plantに関するFAQ	103
	新潟県教育支援システム利用案内	105

1 教職員研修計画の概要

(1) 令和8年度教職員研修の基本方針

教職経験年数に応じた基本研修を実施するとともに、本県の教育課題等に対応する、より実践的な指導力の向上につながる専門研修の充実を図る。

I C Tを活用した「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善、特別支援教育、いじめ等の課題への対応やキャリア教育など、本県における教育課題に対応する研修の内容を充実させ、重点的に取り組む。

(2) 令和8年度教職員研修の体系

I 基本研修

教職経験年数に応じて初任者、2年目、6年目、13年目を対象とした研修を実施する。

- 1 初任者研修 職務の遂行に必要な資質・能力の向上を図る。
 - ・ 初任者対象
- 2 教職2年次研修 学級担任又は養護教諭としての資質・能力の向上を図る。
 - ・ 教職経験2年目教諭等対象
- 3 教職6年次研修 本県教育の課題を認識し、実践的指導力の向上を図る。
 - ・ 教職経験6年目教諭等対象
- 4 中堅教諭等資質向上研修 中堅教諭等としての資質・能力の更なる向上を図る。
 - ・ 教職経験13年目教諭等対象

II 専門研修

専門研修として、課題別研修、職務別研修を実施する。

- 1 課題別研修
 - (1) 教員としての素養
崇高な使命感、高い倫理観、学級経営・学年経営、学校安全・危機管理等に関する研修。
 - (2) 学習指導
学力向上、教育課程、各教科に対応した研修。
 - (3) 生徒指導
児童生徒理解、多様性理解、いじめ等の課題への対応、キャリア教育等に関する研修。
 - (4) 特別支援教育等
特別な配慮や支援を必要とする子供への対応等に関する研修。
 - (5) I C T等
I C Tや情報・教育データの利活用等に関する研修。
- 2 職務別研修
以下の職務別に実施する研修。
 - (1) 校長等
 - (2) 養護教諭
 - (3) 栄養教諭・学校栄養職員
 - (4) 事務職員等
 - (5) 実習助手
 - (6) 寄宿舎指導員
 - (7) 学校技術員・介助員・司書
 - (8) A L T
 - (9) 給食運営職員
 - (10) 幼稚園教員
 - (11) 臨時職員

III 実践力向上研修

各学校園の実態に即した実践的な指導力の育成のため、希望する学校園に教育センターの指導主事を派遣して教科等に係る校内研修等を支援する。

IV 学びのコラボレーション研修

大学等有する最新の研究成果を学び、多様な教育課題に対応する力を高めるため、専門的知見を有する機関等と連携した研修を実施する。

令和8年度 新潟県教職員研修体系

I 基本研修

教職経験年数に応じて実施

初任者対象

1 初任者研修

教諭（幼、小、中、高、特、養、栄養）

教職経験2年目教諭等対象

2 教職2年次研修

教諭（小、中、高、特、養）

教職経験6年目教諭等対象

3 教職6年次研修

教諭（幼、小、中、高、特、養、栄養）

教職経験13年目教諭等対象

4 中堅教諭等資質向上研修

教諭（幼、小、中、高、特、養、栄養）

研
修
体
系

II 専門研修

悉皆・指名・割当・希望により実施※

1 課題別研修

(1) 教員としての素養 (2) 学習指導 (3) 生徒指導
(4) 特別支援教育等 (5) ICT等

2 職務別研修

(1) 校長等 (2) 養護教諭 (3) 栄養教諭・学校栄養職員
(4) 事務職員等 (5) 実習助手 (6) 寄宿舍指導員
(7) 学校技術員・介助員・司書 (8) ALT
(9) 給食運営職員 (10) 幼稚園教員 (11) 臨時職員

III 実践力向上研修

学校園からの依頼により、指導主事を派遣して実施

IV 学びのコラボレーション研修

大学等と連携した研修を実施

※【研修属性】 悉皆研修・・・採用年数等で受講必須の研修
指名研修・・・役職や経験年数等により受講者を指名して行う研修
割当研修・・・学校や地域又は役職を指定して行う研修
希望研修・・・受講希望者を募集して行う研修

(3) 令和8年度教職員研修の重点

各研修における教員等育成指標及び県の教育課題を踏まえた重点事項は以下のとおりである。

ア 基本研修

- 学び続ける教員の育成
初任者研修において、校内研修として基本研修、授業研修のほか、「学校や初任者の実態に応じた研修」にOJT研修を取り入れ、学校や初任者が主体性を発揮して研修に取り組み、学び続ける教員を育成する研修を実施する。
- 児童生徒理解及び多様性理解の推進
 - ・ 初任者研修、教職6年次研修及び中堅教諭等資質向上研修において、いじめ問題や不登校児童生徒、特別な支援を必要とする児童生徒への対応などを学ぶ研修を行う。また、上記研修と教職2年次研修において、学級における人間関係の指導、共感的な理解をもって児童生徒に接する方法などを学ぶ研修を行う。
 - ・ 養護教諭の教職経験者研修において、いじめについての基本的な認識を深めたり、不登校児童生徒への対応を学んだり、具体的な指導のあり方や学校内外での連携について理解したりする研修を行う。
- ミドルリーダーの養成
中堅教諭等資質向上研修において、コース別研修でミドルリーダーとしての校内組織マネジメント力の向上を図るとともに、学習指導研修で小・中・高・特合同の授業公開・協議会を実施し、小・中・高・特を俯瞰した授業力の向上を図る。

イ 専門研修

- 学力向上・情報教育への対応
個別最適な学びと協働的な学びの充実を通じた児童生徒が主役の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図るため、「個別最適・協働的な学びに向けた授業づくり講座」や「探究的な学びに向かう！授業アイデア講座」を実施する。
ICTを活用した教材の共有化や校務DXの活用による効率化を推進し、教職員が児童生徒と向き合う時間を十分に確保するために、ICT活用の習熟度に応じた「ロイロノート・スクール講座」や「授業で活用する生成AI講座」などの研修を実施する。
- 生徒指導・特別支援教育等への対応
児童生徒のいじめ、不登校、ヤングケアラー、問題行動等、学校における課題は一層多様化、複雑化している。また、低年齢化の傾向も見受けられることから、幼保小架け橋期の対応を充実するとともに、地域や専門機関と連携しながら組織的に対応することが求められている。そのため、「チーム学校で進める協働的な教育相談講座」や「ゲートキーパー研修」、「みんなの特別支援教育講座」などの研修を実施し、知識と技能の習得を目指す。

ウ 実践力向上研修

各学校園における教科指導や教育相談、特別支援教育等、ICT活用等に関して、学校の実態や市町村における教育課題に応じ、指導主事による研修プログラムの作成や実地の指導を通じて校内研修を支援し、教員の実践的な指導力の向上を図る。

(4) 研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励

- 教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律（令和4年法律第40号以下「法」という）により、教育委員会による教職員の研修履歴の記録の作成と当該履歴を活用した資質向上に関する指導助言等の仕組みが、令和5年4月1日から実施された。
- 「対話に基づく受講奨励」とは、教職員と学校管理職等とが対話を繰り返す中で、教職員が自らの研修ニーズと、自分の強みや弱み、今後伸ばすべき力や学校で果たすべき役割などを踏まえながら、必要な学びを主体的に行っていくことを基本な考え方としており、

先述の研修履歴の記録を活用して対話に基づく受講奨励を行うことにより、

- ・ 教職員が今後どの分野の学びを深めるべきか
- ・ 学校で果たすべき役割に応じてどのような学びが必要か

等について、学校管理職等による効果的な指導助言等が可能となるとともに、個々の教職員の強みや専門性を把握した上で校務分掌を決定するなど効果的な学校運営を行うことが期待される。

- また、「新たな教師の学びの姿」が、変化の激しい時代にあって、教職員が探究心をもちつつ、自律的に学ぶこと、主体的に学びをマネジメントしていくことが前提であることを踏まえ、「対話に基づく受講奨励」は、教職員の意欲・主体性と調和したものとなるよう、指導助言者が当該教職員の意向を十分にくみ取って行う必要がある。

(5) 効果的な研修実施のための内容の充実と効率化

ア 教職員一人一人のニーズに応じた研修に向けて

- 研修の目的と目標を明確に設定し、研修内容の妥当性や研修方法の有効性を評価しやすいものとする。
- 研修受講者に対するアンケート調査の結果をもとに、目標達成度、内容満足度等を把握し、研修担当課、教育センター、教育事務所で協議し、研修内容の改善・充実を図る。
- Plant の利活用を図り、校長及び教員等が、より主体的に研修に取り組む。
- O J Tにおける活用場면을例示することにより、目指すべき姿の達成のために必要な研修を主体的に選択できるようにする。
- 若手教職員の育成や中堅教諭等のモデルリーダーとしての専門性を高める基本研修の内容を更に発展させて実施する。
- 定年年齢が引き上げられたことや、中堅教諭以降は立場によって個々の課題が異なることから、ライフステージに応じた新たな研修を実施する。

イ 関係機関との連携

- 大学
 - ・ 校長及び教員等の資質・能力の向上を図るため、県内大学と県教育委員会との間で連携協議会を設け、教員養成・採用・研修のあり方について、情報共有及び連携を図る。
 - ・ 大学院派遣研修において、教員としての専門性を高めるため県内大学院への派遣を行う。
 - ・ 大学教員による校内研修へのかかわりを推進し、大学教員リストの作成を進めるほか、大学と教職員との人事交流の促進を図る。
 - ・ 「先端科学技術活用講座」において、受講者が大学に出向いて講義を受け、観察、実験、演習を行う。
- 関係施設
 - ・ 中堅教諭等資質向上研修（幼稚園、養護教諭）において、児童自立支援施設等の見学の受け入れや職員による講義等で協力を得る。
- 企業
 - ・ 初任者研修（高等学校）の企業訪問において、職員による講義や見学の受け入れ等により協力を得る。

ウ 研修の効率的な実施、多忙化解消への対応

- 基本研修の実施方法の見直し
 - ・ 「学び続ける教員」として生涯にわたって研修やO J T等を通じて資質・能力の向上を図り、指導力向上のため自ら主体的に学ぶ研修とする。
- Web会議システム等を活用した研修形態の多様化
 - ・ 地区別開催を推進するほか、県立教育センターと上越、中越、佐渡の4拠点を結ぶWeb会議システムを配備し、研修への導入を拡大させることで、離島や遠隔地間の移動を縮減し、受講者のさらなる負担軽減を進める。

- クラウドサービス等の運用
市町村立学校における新潟県教育支援システム(Tea Room)、県立学校における新潟県教育情報ネットワーク(NEIN)システム、Google Workspace for Education の利活用を図り、教材や指導案等の情報共有を通じた業務の効率化を支援する。

Ⅱ 研修の効果を検証するための方途

- 研修・講座の振り返り等の実施
 - ・ 研修・講座が教職員の資質・能力の向上と県の教育課題の解決にどの程度有効であったか、受講者に対し振り返りを実施する。
 - ・ 振り返りの集約結果を基に考察及び改善案を提案し、次年度の研修・講座実施計画に反映させ、研修の一層の充実を図る。

【窓口】

新潟県教育庁総務課企画係 〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1
TEL : 025-280-5587
E-mail : ngt500010@pref.niigata.lg.jp

新潟県立教育センター 〒950-2144 新潟市西区曽和100-1
TEL : 025-263-1094
E-mail : ngt503010@pref.niigata.lg.jp

2 新潟県教員等育成指標について

(1) 新潟県教員等育成指標の経緯

新潟県教育委員会では、「新潟県教育振興基本計画」に基づき、基本理念を「一人一人を伸ばす教育」、今後目指す人間像を「ふるさとへの愛と誇りを胸に、夢や希望を持って粘り強く挑戦し、未来を創ることができる人」とし、それを実現するための重要な施策の1つに「教職員の資質・能力の向上」を掲げています。

国においては、平成29年4月に「教育公務員特例法の一部を改正する法律」が施行され、教員等の資質の向上に関する指標を定めることとされました。これを受け、「学び続ける教員」として、本県の教員に必要と考える資質・能力を、キャリアステージに応じて明確にした指標により、教員自らが生涯にわたって、研修やOJT等を通じて資質・能力の向上を図られるよう、本県においても、「新潟県教員等育成指標」を平成29年12月に策定しました。

その後、ICT、情報・教育データの利活用等に対応するため、ICTに関する項目を令和4年3月に追加し、令和5年2月に本県の教員に共通に求められる資質・能力を5つの柱で再整理しました。また令和6年3月に、新たに養護教諭・栄養教諭の育成指標を策定しました。

(2) 育成指標の概要及び活用方法

育成指標は、各期における最終的に到達してほしい教員としての姿を示しています。しかし、画一的な教員像を求めるものではありません。全教員に求められる基礎的・基本的な資質・能力を確保し、各教員の長所や個性の伸長を図るために活用してください。育成指標に示されている全ての内容を、その期の中で達成しなければならないと気負う必要はありません。

また、本県では全ての校種で共通の育成指標を用います。校種によって求められる専門性は特有のものがありますが、新潟県の教員として、全校種に共通して求められる資質・能力の多くは共通しています。また、養護教諭、栄養教諭も児童生徒を指導するために専門領域以外の資質・能力の多くは共通しています。それぞれの校種や職種に応じて、実態に合わせて読み替えて活用してください。

(3) キャリアステージの区分

本県では、教員の採用から退職までの経験年数（キャリアステージ）に応じた区分を、「着任時」「第1期：基礎形成期」「第2期：能力伸長期」「第3期：能力充実期（ミドルリーダー含む）」としています。そして、それぞれのステージに応じて期待される姿を、以下のように定めています。

キャリアステージの区分

着任時 (採用 段階)	第1期	第2期	第3期		管理職 校長 副校長 教頭
	基礎形成期	能力伸長期	能力充実期	ミドル リーダー	
	1～5年目	6～12年目	13年目以降		
	職務の遂行に必要な実践的指導力の基礎の確立	専門的知識・技能に基づく実践的指導力の向上	学校(園)運営の参画に向けた実践的指導力の充実		
教諭指標 (共通指標)					校長指標

(4) 本県の教育課題と育成指標の柱（区分）、活用目的

変化の激しい時代において、本県でも教職員には以下のような様々な教育課題への対応が求められています。

《教育課題》

- 学習指導要領の改訂による教育課程・授業方法の改革
- 特別な教育的ニーズのある児童生徒の増加
- いじめによる重大事案の発生や問題行動の増加
- ICTを活用した効果的な授業実践や校務の効率化 等

これらの教育課題に対応するため、本県の教員に求められる資質・能力を校長指標、教諭指標（共通指標）、養護教諭指標、栄養教諭指標、いずれも5つの柱（区分）で整理しました。

育成指標《校長指標》（副校長、教頭等、他の管理職も参考とする）

人間性・識見	学び続ける姿勢と高い教育理念に基づき、広い視野で公教育及び学校を取り巻く社会的・文化的状況を把握し、自ら行動し、粘り強く職務に取り組み、未来を切り拓く児童生徒の確かな成長を促す
学校経営	学校経営方針の設定と達成、組織運営の整備、家庭・地域社会等との連携
学校教育の管理	教育課程の編成と管理、児童生徒の管理、予算・施設等の管理
教職員の管理・育成	勤務環境の管理、服務規律の確保、教職員の育成
危機管理	学校安全管理、学校情報管理

育成指標《教諭指標（共通指標）》（養護教諭・栄養教諭は、学習指導を専門領域に代える）

教員としての素養	崇高な使命感、教職への誇りと情熱、児童生徒への愛情 高い倫理観・人権感覚、法令や服務規律の遵守、責任感 学び続ける姿勢（理想の教師像、目指す授業、新たな教育課題の解決） コミュニケーション力 学級経営・学年経営、教職員間の連携・協働、家庭・地域社会等との連携、 学校安全・危機管理
学習指導	授業構想、授業実践、評価・改善
専門領域	【養護教諭】保健管理、保健教育等 ----- 【栄養教諭】食に関する指導、栄養管理等
生徒指導	児童生徒理解、多様性理解、特別支援教育、いじめ等の課題への対応、進路指導及びキャリア教育
特別支援教育等	特別な配慮や支援を必要とする子供への対応
ICT等	ICTや情報・教育データの利活用

【参考】 育成指標策定の経緯

指標策定等の経緯

平成 29 年 4 月	教育公務員特例法の一部を改正する法律の施行
平成 29 年 9 月	「新潟県教員等資質向上に関する連携協議会」（以下、「協議会」という。）を設置 ・平成 29 年度第 1 回協議会 指標の枠組みを検討 ・平成 29 年度第 2 回協議会 指標案を検討
平成 29 年 12 月	協議会での協議を踏まえ、指標を策定
平成 31 年 2 月	・平成 30 年度協議会 指標の活用状況について意見交換
令和 4 年 3 月	・令和 3 年度協議会 教諭指標（共通指標）、校長指標に ICT に関する観点と項目の追加を検討
令和 4 年 3 月	協議会での協議を踏まえ、指標を改正
令和 4 年 12 月	・令和 4 年度協議会 教員等育成指標の改正（区分の再整理等）について検討
令和 5 年 2 月	協議会での協議を踏まえ、指標を改正
令和 6 年 3 月	協議会での協議を踏まえ、養護教諭・栄養教諭の指標を策定

協議会委員

※新潟県教員等資質向上に関する連携協議会設置要綱（組織）第 3 条より

- 校長及び教員の研修に協力する大学並びに当該校長及び教員の資質の向上に関係する大学の関係者
- 公立の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の各校長会の代表者
- 新潟県教育委員会の関係者
- その他新潟県教育委員会が必要と認める者

養護教諭・栄養教諭育成指標の策定について

養護教諭・栄養教諭育成指標

○教諭指標（共通指標）のうち、「学習指導」の部分を「専門領域」と変えて、養護・栄養教諭として求められる資質・能力を策定したもの。

【教諭指標（共通指標）指標の5区分】

- ①教員としての素養
- ②学習指導
- ③生徒指導
- ④特別支援教育等
- ⑤ ICT 等

【養護・栄養教諭の指標の5区分】

- ①教員としての素養
- ②専門領域
- ③生徒指導
- ④特別支援教育等
- ⑤ ICT 等

○専門領域の主な内容

(1) 養護教諭の育成指標

「専門領域」内の観点を職務 5 項目（保健管理、保健体育、健康相談及び保健指導、保健室経営、保健組織活動）とし、各キャリアステージにおいて求められる資質・能力を整理。

(2) 栄養教諭の育成指標

「専門領域」内の観点を職務 2 項目（食に関する指導、給食管理）とした上で項目を細分化し、各キャリアステージにおいて求められる資質・能力を整理。

校長指標

区分	観 点	項 目
人間性・識見		学び続ける姿勢と高い教育理念に基づき、広い視野で公教育及び学校を取り巻く社会的・文化的状況を把握し、自ら行動し、粘り強く職務に取り組み、未来を切り拓く児童生徒の確かな成長を促す。
学校経営	学校経営方針の設定と達成	国や県、市町村教育委員会の教育施策及び児童生徒の実態や保護者・地域社会の期待を把握する。 時代や社会のニーズを踏まえて、学校の将来ビジョンを設定し、その具現化に向けて、教職員に具体的な計画や手立てを提示する。
	組織運営の整備	「チーム学校」として適材適所の人材活用を図り、教職員の役割や校内外の協力体制を明確にするとともに、適宜組織体制の見直しを行う。
		ICTの活用により校務処理の効率化と教育活動の質の向上を図る。
	家庭・地域社会等との連携	特色ある学校づくりや開かれた学校づくりに向け、PDCAサイクルに基づき、計画的・効果的な教育活動を推進する。 保護者会や学校運営協議会での報告及び各種広報活動等により、学校教育活動の内容を地域等に周知する。 関係機関や家庭・地域社会等と連携を図り、人的・物的資源を有効に活用する。
学校教育の管理	教育課程の編成と管理	地域や学校の実態を考慮し、カリキュラム・マネジメントの視点をもって「社会に開かれた教育課程」の実現を推進する。 教育課程の編成方針について教職員を指導し、学校評価等の結果を用いて教育課程の実施状況を確認し、改善を図る。
	児童生徒の管理	児童生徒の健康及び安全を適正に管理し、事件や事故の未然防止に取り組む。 いじめ等の事案や特別な支援を要する児童生徒への対応に関して、常に正確な情報収集に努め、迅速かつ適切な対応を行う。
	予算・施設等の管理	教育活動の質の向上に向けて、予算執行・文書管理・施設管理を適正に行う。
教職員の管理・育成	勤務環境の管理	教職員とのコミュニケーションを図り、信頼関係を築くとともに、同僚性の高い働きやすい職場づくりを行う。 勤務時間等、勤務環境の管理、把握に努め、メンタルヘルス不調やハラスメント等の防止、多忙化解消に向けて、適切に対応する。
	服務規律の確保	学校における服務監督者として、教職員の日常の勤務状況等を把握し、個別指導を行うとともに、非違行為の根絶に向けて指導を徹底する。 信頼される学校づくりに向けて、教職員の人権感覚の向上を図るとともに、保護者や地域社会等との対応について具体的に指導する。
	教職員の育成	一人一人の能力や適性を丁寧に把握し、キャリアステージに応じた役割を与えるとともに、職務状況を的確に評価し、教職員が主体的に資質・能力の向上を図るよう研修受講等について指導助言を行う。 研修体制の組織化とOJTの推進を図るとともに、面談をとおして教職員の研修に対する意欲を高め、「学び続ける教員」を育成する。
危機管理	学校安全管理	「危機管理マニュアル」の見直し、改善に努め、学校事故の未然防止と事故発生時の組織的対応に取り組む。
	学校情報管理	教職員及び児童生徒の個人情報、学校ホームページ、校内ネットワーク、ソフトウェア等を適切に管理するとともに、個人情報漏洩防止のため、セキュリティ管理を徹底する。

教諭指標(共通指標)

区分	観点	着任時 (採用段階)	第1期		第2期		第3期		
			基礎形成期	能力伸長期	能力充実期	特に ミドルリーダー に求めるもの※			
教員としての素養	<p>学校運営</p> <p>学級経営・学年経営</p> <p>教職員間の連携・協働</p> <p>家庭や地域社会等との連携</p> <p>学校安全、危機管理</p> <p>授業構想</p>	<p>学級担任の役割と職務内容及び、学校運営と組織編成の方針、校務分掌の内容を理解している。</p> <p>社会人として良識ある言動に努め、円滑な人間関係を築こうとしている。</p> <p>家庭や地域社会等との連携の必要性と在り方を理解している。</p> <p>危機管理の重要性とともに、未然防止や危険を察知した場合に、迅速かつ組織的に行動すること等の必要性を理解している。</p>	1～5年目	6～12年目	13年目以降				
			教育公務員としての崇高な使命を自覚し、教職への誇りと情熱、児童生徒への愛情をもつ。						
			高い倫理観、人権感覚をもち、法令や服務規律の遵守を徹底し、責任をもって自らの職務を果たす。						
			学び続けることの重要性について理解し、理想の教師像や目指す授業、新たな教育課題の解決に向けて常に努力し続ける。						
			学校運営の持続的な改善を支えられるよう、校務に積極的に参画し、組織の中で自らの役割を果たす。						
			教職員や児童生徒、保護者、地域住民等とのコミュニケーションを大切にしながら、周囲との信頼関係を構築する。						
			学級担任の役割と職務内容及び、学校運営と組織編成の方針、校務分掌の内容を理解している。	教育目標や学校の経営方針を踏まえ、同僚の教職員と連携を図りながら、積極的に学級・学年経営に参画する。	教育目標や学校の経営方針を踏まえ、同僚の教職員と連携を図りながら、積極的に学級・学年経営に参画する。	教育目標や学校の経営方針を踏まえ、同僚の教職員と連携を図りながら、積極的に学級・学年経営に参画する。	教育目標や学校の経営方針を踏まえ、同僚の教職員と連携を図りながら、積極的に学級・学年経営に参画する。	教育目標や学校の経営方針を踏まえ、同僚の教職員と連携を図りながら、積極的に学級・学年経営に参画する。	教育目標や学校の経営方針を踏まえ、同僚の教職員と連携を図りながら、積極的に学級・学年経営に参画する。
			社会人として良識ある言動に努め、円滑な人間関係を築こうとしている。	他の教職員と積極的に関わり、疑問点や悩みを相談したり、共有したりしながら自己改善を進める。	互いの課題や悩みに気づき、支え合える環境をつくることともに、経験の少ない教職員を積極的に支援する。	互いの課題や悩みに気づき、支え合える環境をつくることとともに、経験の少ない教職員を積極的に支援する。	互いの課題や悩みに気づき、支え合える環境をつくることとともに、経験の少ない教職員を積極的に支援する。	互いの課題や悩みに気づき、支え合える環境をつくることとともに、経験の少ない教職員を積極的に支援する。	互いの課題や悩みに気づき、支え合える環境をつくることとともに、経験の少ない教職員を積極的に支援する。
			家庭や地域社会等との連携の必要性と在り方を理解している。	家庭や地域社会等と積極的にコミュニケーションをとり、良好な関係を築く。	家庭や地域社会、関係機関等との関わりを深め、連携・協働して教育活動を行う。	家庭や地域社会、関係機関等との関わりを深め、連携・協働して教育活動を行う。	家庭や地域社会、関係機関等からの要望等の情報収集に努め、連携・協働のネットワークを形成する。	家庭や地域社会、関係機関等からの要望等の情報収集に努め、連携・協働のネットワークを形成する。	家庭や地域社会、関係機関等からの要望等の情報収集に努め、連携・協働のネットワークを形成する。
			危機管理の重要性とともに、未然防止や危険を察知した場合に、迅速かつ組織的に行動すること等の必要性を理解している。	いじめ対応、心のケア、アレルギーマネジメント、安全配慮義務について理解し、迅速かつ組織的に対応する。	緊急事態発生への対応について日頃から組織的な動きをイメージし、未然防止に努め、事故が起こったとき迅速かつ組織的に対応する。	緊急事態発生への対応について日頃から組織的な動きをイメージし、未然防止に努め、事故が起こったとき迅速かつ組織的に対応する。	緊急事態発生への対応について日頃から組織的な動きをイメージし、未然防止に努め、事故が起こったとき迅速かつ組織的に対応する。	緊急事態発生への対応について日頃から組織的な動きをイメージし、未然防止に努め、事故が起こったとき迅速かつ組織的に対応する。	緊急事態発生への対応について日頃から組織的な動きをイメージし、未然防止に努め、事故が起こったとき迅速かつ組織的に対応する。

学習指導	授業実践	板書や発問等の基本的技術を身に付けるとともに、児童生徒の考えを引き出す課題を設定しようとしている。	主体的・対話的で深い学びの実現を図り、児童生徒が自ら課題を見つけ、解決していく授業を行う。	主体的・対話的で深い学びの視点から、各教科の専門的知識・技能を高め、児童生徒の学びを深める授業を行う。	主体的・対話的に推進し、授業に関する適切な指導・助言を行う。	学校全体の学習上の諸問題を把握し、教育課程や授業づくりについて、小・中・高連携の視点をもち、組織的に校内研究を進める。
生徒指導	児童生徒理解、多様性理解 いじめ等の課題への対応	目標に準拠した評価規準の設定や、活動に合った評価方法を用いて評価している。	学習評価の在り方を理解し、評価規準を用いて児童生徒の学習状況を把握し、指導を改善する。	学力向上や教科等の目標の視点をもち、日々の授業を振り返るとともに、他の教職員の授業を参観し、不断の授業改善を行う。	学力向上や授業評価、授業改善等の視点をもち、学年内や教科内の指導計画の改善を学校全体で行う。	生徒指導を組織的・計画的に行うための長期的な見通しをもち、関係機関や小・中・高等との連携を図りながら、教職員に対して指導・助言をする。
特別支援教育等	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応	児童生徒一人一人の実態に合った指導の重要性を理解している。	児童生徒と積極的に関わり、コミュニケーションをとることも、児童生徒の多様性を理解し、多様性を生かした教育活動を実践する。	児童生徒一人一人の心身の特性や状況、生活環境等を多面的に捉え、個に応じた指導・支援を行う。	教職員の多様な専門性を活用し、連携・協働して組織的に児童生徒の指導・支援を行う。	生徒指導を組織的・計画的に行うための長期的な見通しをもち、関係機関や小・中・高等との連携を図りながら、教職員に対して指導・助言をする。
ICT等	ICTや情報・教育データの利活用	特別支援教育の基本的な指導・支援の考え方や合理的配慮等の在り方について理解している。	個々の特別な教育的ニーズに応じた指導方法や工夫に基づき、個別の指導計画等に基づいた指導を行う。	個別の指導計画及び個別の教育支援計画に基づいた支援が継続するよう、その評価・改善を適切に行う。	個別の教育支援計画等に基づき、必要に応じて関係機関との連携や活用を進め、組織的・継続的な支援を行う。	特別支援教育を組織的・計画的に行うために関係機関との連携を図りながら、教職員に対して指導・助言をする。
		ICT活用の意義を理解し、授業や校務等にICTを効果的に活用しようとしている。	「個別最適な学び」と、「協働的な学び」を一体的に充実させるための授業実践等を行うことができる。また、校務等を円滑かつ効率的に処理する。			生徒及び教職員の情報活用能力の向上に向け、自校の課題を把握し、課題解決のために組織的・計画的に校内研修を企画・立案し、必要に応じて指導・助言をする。

着任時： 着任時点で身に付けてほしい資質・能力(大学等における教員養成の到達目標)
第1期～第3期： 各期において、最終的に到達してほしい資質・能力(到達目標)

※ミドルリーダーとは「役割」であり、年齢に縛られるものではない。

養護教諭指標

区分	観点	着任時 (採用段階)	第1期		第2期		第3期	
			基礎形成期	能力伸長期	能力充実期	特に ミドルリーダー に求めるもの※		
教員としての素養	<p>教職員間の連携・協働</p> <p>家庭や地域社会等との連携</p> <p>学校安全、危機管理</p>	<p>社会人として良識ある言動に努め、円滑な人間関係を築こうとしている。</p>	<p>他の教職員と積極的に関わり、疑問点や悩みを相談したり、共有したりしながら自己改善を進める。</p>	<p>互いの課題や悩みに気付き、支え合える環境をつくることと、経験の少ない教職員を積極的に支援する。</p>	<p>学校全体の教職員の特性を踏まえ、役割分担を調整するとともに、経験に応じた効果的な人材育成の環境を整える。</p>	<p>1～5年目</p>	<p>6～12年目</p>	<p>13年目以降</p>
		<p>家庭や地域社会等との連携の必要性と在り方を理解している。</p>	<p>家庭や地域社会、関係機関等との関わりを深め、連携・協働して教育活動を行う。</p>	<p>家庭や地域社会、関係機関等からの要望等の情報収集に努め、連携・協働のネットワークを形成する。</p>	<p>家庭や地域社会、関係機関等からの要望等の情報収集に努め、連携・協働のネットワークを形成する。</p>			
		<p>危機管理の重要性とともに、未然防止や危険を察知した場合に、迅速かつ組織的に行動すること等の必要性を理解している。</p>	<p>いじめ対応、心のケア、アレルギーマネジメント、未然防止と安全配慮義務について理解し、迅速かつ組織的に対応する。</p>	<p>緊急事態発生時の対応について日頃から組織的な動きをイメージし、未然防止に努め、事故が起こったとき迅速かつ組織的に対応する。</p>	<p>緊急事態発生時の対応について日頃から中移的な役割を担い、未然防止に努め、事故が起こったとき迅速かつ組織的に対応する。</p>			
専門領域	<p>保健管理</p> <p>保健教育</p> <p>健康相談・保健指導</p>	<p>学校保健安全法を理解し、救急処置、健康診断、疾病予防などの保健管理に関する基礎的知識と技能を習得している。</p>	<p>自校の実態や児童生徒の発達段階に応じた保健管理を適切に行う。</p>	<p>校内における保健管理の中心的役割を担い、児童生徒の健康課題の解決に向け、組織的に対応する。</p>	<p>児童生徒の健康管理力の育成を行うとともに、保健管理が円滑に行われるよう、学校内外のコーディネーター的役割を果たす。</p>	<p>現代的健康課題を的確に把握し、組織マネジメント力を働かせながら学校保健活動を推進するとともに、校区等をはじめとする地域の教職員との資質向上に貢献する。</p>		
		<p>学習指導要領の目標と内容及び保健教育における養護教諭の役割を理解している。</p>	<p>教職員と連携し、児童生徒の実態を捉え、養護教諭の専門性を生かした保健教育を実践する。</p>	<p>単元構想や教材開発、授業改善に取り組みとともに、計画的・組織的に保健教育を推進する。</p>	<p>児童生徒の健康課題の解決に向けて、自校の教育課程編成に携わり、指導的立場で教科横断的な保健教育を推進する。</p>			
		<p>学校保健安全法による健康相談・保健指導の位置付け及び発達段階における健康課題とその対応について理解している。</p>	<p>健康相談・保健指導の基本的なプロセスを理解し、児童生徒の心身の健康課題に対して、教職員と連携して指導・支援を行う。</p>	<p>児童生徒の心身の健康課題を的確に捉え、校内外の組織と連携した健康相談・保健指導を行う。</p>	<p>健康課題解決に向け、教職員の対応力向上や支援体制の整備のためのコーディネーター的役割を果たす。</p>			

教育公務員としての崇高な使命を自覚し、教職への誇りと情熱、児童生徒への愛情をもつ。
 高い倫理観、人権感覚をもち、法令や職務規律の遵守を徹底し、責任をもって自らの職務を果たす。
 学び続けることの重要性について理解し、理想の教師像や目指す子どもの姿、新たな教育課題の解決に向けて常に努力し続ける。
 学校運営の持続的な改善を支えられるよう、校務に積極的に参画し、組織の中で自らの役割を果たす。
 教職員や児童生徒、保護者、地域住民等とのコミュニケーションを大切にしながら、周囲との信頼関係を構築する。

保健室経営	<p>養護教諭の職務や役割を理解し、保健室の機能や経営に関する基礎的な知識を習得している。</p> <p>保健室活動の意義、学校・家庭・地域等の協力・連携の重要性を理解している。</p>	<p>学校教育目標や学校保健目標の具現化に向けた保健室経営を組織的に行う。</p> <p>自校の健康課題を把握し、関係者と連携しながら、積極的に保健組織活動に参画する。</p>	<p>学校運営に積極的に参画し、学校保健活動のセンター的役割を果たす保健室経営を展開する。</p> <p>学校、家庭、地域の関係機関等が連携・協働し、ネットワークを機能させながら、児童生徒の健康課題解決に向けた取組を実践する。</p>	<p>学校教育目標や学校保健目標の具現化に向けた保健室経営を組織的に行う。</p> <p>自校の健康課題解決のため、関係者と連携しながら、保健組織活動を活性化するとともに、適切な評価・改善を行う。</p>	<p>児童生徒一人一人の心身の特性や状況、生活環境等を多面的に捉え、個に応じた指導・支援を行う。</p> <p>児童生徒一人一人のコミュニケーションを図るとともに、公平かつ受容的・共感的に関わる。</p> <p>児童生徒の多様性を理解し、多様性を生かした教育活動を実践する。</p>	<p>児童生徒一人一人の心身の特性や状況、生活環境等を多面的に捉え、個に応じた指導・支援を行う。</p> <p>児童生徒が抱える課題や困難を分析し、いじめや不登校等の予防・解決に向けて迅速かつ組織的な対応による適切な指導・支援を行う。</p>	<p>生徒指導を組織的・計画的に行うための長期的な見通しをもち、関係機関や小・中・高等との連携を図りながら、教職員に対して指導・助言をする。</p>
保健組織活動	<p>児童生徒理解、多様性理解</p>	<p>児童生徒一人一人の実態に沿った指導の重要性を理解している。</p> <p>インクルーシブ教育システム等、多様性を尊重し、共生を図るための基本的な指導の在り方を理解している。</p>	<p>児童生徒一人一人の心身の特性や状況、生活環境等を多面的に捉え、個に応じた指導・支援を行う。</p> <p>児童生徒が抱える課題や困難を分析し、いじめや不登校等の予防・解決に向けて迅速かつ組織的な対応による適切な指導・支援を行う。</p>	<p>児童生徒一人一人の心身の特性や状況、生活環境等を多面的に捉え、個に応じた指導・支援を行う。</p> <p>児童生徒が抱える課題や困難を分析し、いじめや不登校等の予防・解決に向けて迅速かつ組織的な対応による適切な指導・支援を行う。</p>	<p>児童生徒一人一人の実態に沿った指導の重要性を理解している。</p> <p>インクルーシブ教育システム等、多様性を尊重し、共生を図るための基本的な指導の在り方を理解している。</p>	<p>児童生徒一人一人の心身の特性や状況、生活環境等を多面的に捉え、個に応じた指導・支援を行う。</p> <p>児童生徒が抱える課題や困難を分析し、いじめや不登校等の予防・解決に向けて迅速かつ組織的な対応による適切な指導・支援を行う。</p>	<p>生徒指導を組織的・計画的に行うための長期的な見通しをもち、関係機関や小・中・高等との連携を図りながら、教職員に対して指導・助言をする。</p>
生徒指導	<p>いじめ等の課題への対応</p>	<p>児童生徒一人一人の実態に沿った指導の重要性を理解している。</p> <p>インクルーシブ教育システム等、多様性を尊重し、共生を図るための基本的な指導の在り方を理解している。</p>	<p>児童生徒一人一人の心身の特性や状況、生活環境等を多面的に捉え、個に応じた指導・支援を行う。</p> <p>児童生徒が抱える課題や困難を分析し、いじめや不登校等の予防・解決に向けて迅速かつ組織的な対応による適切な指導・支援を行う。</p>	<p>児童生徒一人一人の心身の特性や状況、生活環境等を多面的に捉え、個に応じた指導・支援を行う。</p> <p>児童生徒が抱える課題や困難を分析し、いじめや不登校等の予防・解決に向けて迅速かつ組織的な対応による適切な指導・支援を行う。</p>	<p>児童生徒一人一人の実態に沿った指導の重要性を理解している。</p> <p>インクルーシブ教育システム等、多様性を尊重し、共生を図るための基本的な指導の在り方を理解している。</p>	<p>児童生徒一人一人の心身の特性や状況、生活環境等を多面的に捉え、個に応じた指導・支援を行う。</p> <p>児童生徒が抱える課題や困難を分析し、いじめや不登校等の予防・解決に向けて迅速かつ組織的な対応による適切な指導・支援を行う。</p>	<p>生徒指導を組織的・計画的に行うための長期的な見通しをもち、関係機関や小・中・高等との連携を図りながら、教職員に対して指導・助言をする。</p>
特別支援教育等	<p>進路指導及びキャリア教育</p>	<p>キャリア教育や進路指導の意義、児童生徒が自分らしい生き方を実現するための力を育成することの重要性を理解している。</p>	<p>キャリア教育や進路指導の意義、児童生徒が自分らしい生き方を実現するための力を育成することの重要性を理解している。</p>	<p>キャリア教育や進路指導の意義、児童生徒が自分らしい生き方を実現するための力を育成することの重要性を理解している。</p>	<p>キャリア教育や進路指導の意義、児童生徒が自分らしい生き方を実現するための力を育成することの重要性を理解している。</p>	<p>キャリア教育や進路指導の意義、児童生徒が自分らしい生き方を実現するための力を育成することの重要性を理解している。</p>	<p>特別支援教育を組織的・計画的に行うために関係機関との連携を図りながら、教職員に対して指導・助言をする。</p>
ICT等	<p>特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応</p>	<p>ICT活用の意義を理解し、授業や校務等にICTを効果的に活用しようとしている。</p>	<p>ICT活用の意義を理解し、授業や校務等にICTを効果的に活用しようとしている。</p>	<p>ICT活用の意義を理解し、授業や校務等にICTを効果的に活用しようとしている。</p>	<p>ICT活用の意義を理解し、授業や校務等にICTを効果的に活用しようとしている。</p>	<p>ICT活用の意義を理解し、授業や校務等にICTを効果的に活用しようとしている。</p>	<p>生徒及び教職員の情報活用能力の向上に向け自校の課題を把握し、課題解決のために組織的・計画的に校内研修を企画・立案し、必要に応じ指導・助言をする。</p>

着任時： 着任時点で身に付けてほしい資質・能力(大学等における教員養成の到達目標)
 第1期～第3期： 各期において、最終的に到達してほしい資質・能力(到達目標)
 ※ミドルリーダーとは「役割」であり、年齢に縛られるものではない。

栄養教諭指標

※学校栄養職員も準ずる

区分	観点	着任時 (採用段階)	第1期		第2期		第3期	
			基礎形成期	能力伸長期	能力充実期	特に モデルリーダー に求めるもの※		
教員としての素養	教職員間の連携・協働 家庭や地域社会等との連携 学校安全、危機管理	社会人として良識ある言動に努め、円滑な人間関係を築こうとしている。 家庭や地域社会等との連携の必要性と在り方を理解している。 危機管理の重要性とともに、未然防止や危険を察知した場合に、迅速かつ組織的に行動すること等の必要性を理解している。	他の教職員と積極的に関わり、疑問点や悩みを相談したり、共有したりしながら自己改善を進める。	相互の課題や悩みに気付き、支え合える環境をつくるとともに、経験の少ない教職員を積極的に支援する。	学校全体の教職員の特性を踏まえ、役割分担を調整するとともに、経験に応じた効果的な人材育成の環境を整える。	家庭や地域社会、関係機関等からの要望等の情報収集に努め、連携・協働のネットワークを形成する。	学校運営について、創造的なビジョンの構想やプランの構築に参画し、教育活動を活性化する。	
			緊急事態発生への対応について日頃から組織的な動きをイメージし、未然防止に努め、事故が起これば迅速かつ組織的に対応する。	緊急事態発生への対応について日頃から組織的な動きをイメージし、未然防止に努め、事故が起これば迅速かつ組織的に対応する。	緊急事態発生への対応について日頃から組織的な動きをイメージし、未然防止に努め、事故が起これば迅速かつ組織的に対応する。			
			児童生徒の食生活の実態を踏まえ、教科等と関連させ、児童生徒の主体的な学びを導く効果的な指導を教職員と連携して行う。	児童生徒の食生活の実態を踏まえ、教科等と関連させ、児童生徒の主体的な学びを導く効果的な指導を教職員と連携して行う。	児童生徒の食生活の実態を踏まえ、教科等と関連させ、児童生徒の主体的な学びを導く効果的な指導を教職員と連携して行う。			
食に関する指導	給食の時間における指導 個別の相談指導	各教科の学習指導要領の目標と内容に沿って食に関する指導を行うことを理解し、教職員と連携する必要性を理解している。	学校給食を生きた教材として、教職員と連携して、給食時間の指導を計画的に行う。	教科等と関連させた給食時間の指導を推進し、教職員と連携して、学年に応じた効果的な指導を行う。	地域の食文化や郷土料理の伝承等、地域の地場産物や資源を生かし、教職員や地域の関係者と連携・協働して実施する。計画、実施内容等の評価を学校全体で行い、改善する。	児童生徒の食に関する健康課題に応じた相談指導を校内の中心とすべく、推進する。教職員や医療機関等と連携・協働して児童生徒の指導・支援を行い、学校全体でその成果を共有し、評価・改善を行う。	学校や地域の食に関する実態に基づき、課題解決のため、関係機関等と連携した食育推進を計画、実行し、専門的な立場から教職員への指導・助言を行う。	
		栄養学等の基礎知識を有し、食に関する健康課題のあらゆる児童生徒への個別指導を行うことの重要性を理解している。	実態調査等から食に関する健康課題を有する児童生徒や保護者に対し、専門的な立場から教職員と連携し、適切な指導・助言を行う。校内の相談指導体制の整備に取り組む。	児童生徒の食に関する健康課題の解決のために、教職員と連携して組織的に取り組むことで、効果的な指導・支援を行う。				

給食管理	栄養管理	学校給食の栄養管理に関する基礎・基本を理解し、日々更新される情報を学んでいる。	学校給食実施基準を理解し、学校給食摂取基準や食品構成に配慮しつつ、地場産物を活用し、魅力ある献立作成を計画的に行う。	児童生徒の実態や地域、学校の特色に応じた栄養管理を行う。 学校給食の調理技術を調理従事者に伝達し、技術の向上に取り組む。	児童生徒の課題解決に向けた栄養管理を行う。教科等と関連させた献立作成を行い、学校全体で計画の評価・改善を行う。調理技術の向上のため、調理従事者や近隣校の栄養教諭等へ指導・助言を行う。
	衛生管理	食品衛生に関する基礎知識を有し、学校給食における衛生管理に関する事項の基礎・基本を理解している。	学校給食衛生管理基準を理解し、施設に合わせた衛生管理を行うため、調理従事者に対して、指導・助言を行う。	調理施設の衛生管理や作業工程等の課題を明確に示し、調理従事者に適切な指導・助言を行い、改善する。	食品衛生や学校給食に関する衛生管理に関し、常に新しい情報を習得し、校内及び地域で情報共有し、評価を行う。教職員と連携・協働し、改善する。
生徒指導	児童生徒理解、多様性理解	児童生徒一人一人の実態に沿った指導の重要性を理解している。 インクルージブ教育システム等、多様性を尊重し、共生を図るための基本的な指導の在り方を理解している。	児童生徒と積極的に関わり、公平かつ受容的、共感的に関わる。 児童生徒の多様性を理解し、多様性を生かした教育活動の実践する。	児童生徒一人一人の心身の特性や状況、生活環境等を多面的に捉え、個に応じた指導・支援を行う。	教職員の多様な専門性を活用し、連携・協働して組織的に児童生徒の指導・支援を行う。
	いじめ等の課題への対応	いじめや不登校等の背景にある要因の把握と課題解決に向けた迅速かつ組織的な指導・支援が重要であることを理解している。	日常的な観察や会話、アンケート調査、面談等とおおしいじめの早期発見と迅速かつ組織的な対応、不登校の未然防止に努める。 児童生徒の夢や進路への思いを受け止め、率先してキャリア教育に取り組む。	児童生徒が抱える課題や困難を分析し、いじめや不登校等の予防・解決に向けて迅速かつ組織的な対応による適切な指導・支援を行う。	いじめや不登校等の現状について常に情報を収集し、予防・解決に向けて迅速かつ組織的な対応による適切な指導や支援を行う。
特別支援教育等	進路指導及びキャリア教育	キャリア教育や進路指導の意義、児童生徒が自分らしい生き方を実現するための力を育成することの重要性を理解している。	児童生徒の夢や進路への思いを受け止め、率先してキャリア教育に取り組む。	キャリアカウンセリングを通して、児童生徒の進路や将来を見据えたキャリア教育を実践する。	小・中・高や外部機関との連携を図りながら、進路指導やキャリア教育の指導計画の整備に参画する。
	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応	特別支援教育の基本的な指導・支援の考え方や合理的配慮等の在り方について理解している。	個々の特別な教育的ニーズに応じて指導方法を工夫し、個別の指導計画等に基づいた指導を行う。	個別の指導計画及び個別の教育支援計画に基づいた支援が継続するよう、その評価・改善を適切に行う。	個別の教育支援計画等に基づき、必要に応じて関係機関との連携や活用を進め、組織的・継続的な支援を行う。
ICT等	ICTや情報・教育データの利活用	ICT活用の意義を理解し、授業や校務等にICTを効果的に活用しようとしている。	「個別最適な学び」と「協働的な学び」を育成するための授業実践等を行うことが出来る。また、校務等を円滑かつ効率的に処理する。	生徒及び教職員の情報活用能力の向上に向け自校の課題を把握し、課題解決のために組織的、計画的に校内研修を企画・立案し、必要に応じて指導・助言をする。	生徒及び教職員の情報活用能力の向上に向け自校の課題を把握し、課題解決のために組織的、計画的に校内研修を企画・立案し、必要に応じて指導・助言をする。

着任時： 着任時点で身に付けていてほしい資質・能力(大学等における教員養成の到達目標)

第1期～第3期： 各期において、最終的に到達してほしい資質・能力(到達目標)

※ミドルリーダーとは「役割」であり、年齢に縛られるものではない。

3 研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励及び育成指標の活用について

(1) 概要

教員免許更新制の発展的解消に伴う新たな研修制度として、研修履歴の記録と当該履歴を活用した資質向上に関する指導助言（対話に基づく受講奨励）等の仕組みを導入するもの。

(2) 対象職員

公立の小中高等学校、中等教育学校及び特別支援学校等の校長及び教職員

※臨時的任用職員等は、研修履歴の記録は不要だが対話に基づく受講奨励は可能

(3) 研修履歴として記録する研修等

- ①研修実施者が実施する研修等（県教育委員会や県教育事務所、県立教育センターが主催する研修）……この冊子に掲載しているものは全て該当
- ②大学院修学休業により履修した大学院の課程等
- ③免許法認定講習及び認定通信教育による単位の修得
- ④市町村教育委員会や大学等が実施する研修等（職務研修（職専免研修含む。）として行われる研修）
- ⑤校内研修・研究等（校長が記録の対象となると判断した研修等）
- ⑥教職員が自主的に参加する研修等（校長が資質向上に資すると認める研修等）

(4) 研修を記録する方法等

各自が受講した研修について、学びの振り返りや受講奨励の一助のために、Plant に研修履歴を記録することとなります。

(5) 対話に基づく受講奨励時における育成指標の活用

対話に基づく受講奨励は、従来実施している人事評価に伴う期首・期末面談を活用することが想定されます。学校管理職等及び教職員は、面談の場を通じて、成長段階に応じて指標に定められた資質・能力がどれくらい身に付けられているかを確認・共有するほか、次年度以降の職能開発の目標を話し合うことなどが望ましいと言えます。

《具体的な場面と活用のための観点》

【期首面談の場において】

- 学校管理職等は、次の観点や過去の研修履歴の記録を活用した対話に基づく研修受講の奨励（情報提供や指導助言）を行うとよいでしょう。
 - ① 指標・教員研修計画や教職員個人の職責・経験・適性に照らした人材育成
 - ② 学校が目指す教育を進めるために必要な専門性・能力の確保等
- 教職員は、次の観点等を踏まえ、自らの資質・能力の向上につながる研修計画に関する目標設定を行うとよいでしょう。
 - ① 自らの専門職性を高めるための主体的な学びのマネジメント
 - ② 学校を支える力を獲得・強化する観点から自らの職能開発

【期末面談の場において】

- 学校管理職等は、当該年度の繁忙状況等を考慮した上での教職員個人の職能開発の参加状況、OJTや校内研修等の実施状況を踏まえ、研修履歴の記録を振り返りながら、今後の資質向上のための指導助言を行うとよいでしょう。
- 教職員は、研修履歴の記録を活用しつつ、OJTや校内研修、校外研修などによる学びの成果や自らの成長実感、今後の課題などを振り返るとよいでしょう。

(6) その他育成指標の活用例

ア 日常のOJTにおける活用

育成指標は、キャリア段階に応じて身に付けておくべき教員の資質・能力を示した「研鑽のガイドマップ」です。教員として成長していく上で、自身に必要な資質・能力を確認するとともに、次のステージへ進むための目標や研修テーマとするなど活用してください。具体的なOJTにおける活用としては、次ページを参照願います。

イ 校内研修での活用

今後は、校内研修などの教職員同士の学び合いを通じた協働的な学びの機会の確保が想定されることから、校内研修の計画のための一助として育成指標を活用してください。

《校内研修での活用例》

【活用例1：初任者研修等】

それぞれの研修に応じた指標が定められていますので、校内における研修の中で目指すべき姿として活用してみましょう。

【活用例2：学年・学級経営・教科指導】

学年・学級経営、教科指導等の部会において、各課題を解決する上での取組とともに、必要となる資質・能力を高めるために、先輩教員から若手教員に自身の経験を語り伝える際の視点として活用してみましょう。

【活用例3：研究授業】

研究授業において、経験年数に応じた指導力の目標を研究主任や授業者が設定する等、授業改善の視点として活用してみましょう。

【活用例4：授業改善・学校運営】

教育活動や学校運営について設定した目標や教科で作成したシラバス等と指標とを照らし合わせ、自らの経験年数に求められる資質を確認するとともに教諭としての成長目標を設定してみましょう。また、組織における自己の役割を考えて、組織の改善につなげてみましょう。

※受講奨励の詳細は、『研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励の手引き（令和6年3月新潟県教育委員会）』を参照

教諭指標(共通指標)のOJT活用例

区分	観 点	第1期	第2期	第3期
		基礎形成期	能力伸長期	能力充実期
		職務の遂行に必要な実践的指導力の基礎の確立	専門的知識・技能に基づく実践的指導力の向上	学校(園)運営の参画に向けた実践的指導力の充実
		1～5年目	6～12年目	13年目以降
教員としての素養	教育公務員としての崇高な使命を自覚し、教職への誇りと情熱、児童生徒への愛情をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ●学年主任や指導教諭等からアドバイスを受けながら、児童生徒が互いのよさを認め合い、安心して安全な学校生活が送れる温かい学級づくりに取り組む。 ●校務分掌の部会等で、主任教諭や指導教員等から進行計画の立案や進捗状況の報告、振り返りなどの指導や助言を受けながら業務を遂行する。 ●学年や分掌部会等でテーマを決め、グループで相談したり、協議したりする。 ●保護者面談や学年PTA等の場面における、学年主任や他教員の対応の仕方について知識、理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●学級づくりや学年運営について自校の重点課題を踏まえて、学年間や職員間で協力しながら、改善策について協議する。 ●学年や校務分掌の担当者として、適切な外部機関との情報共有を行ったり、外部機関との連携を図ったりする。 ●担当する校務分掌に関わって、重点課題や内容、業務の進め方について、若手教員に指示をする。 ●自校の教育課題を踏まえ、学年主任や校務分掌主任を補佐し、組織の一員として、課題解決のための具体的方策について提案する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自校の教育課題について、課題を明確にし、研修会等の機会をとおして、学級づくりや学年運営に関して適切に指導・助言する。 ●外部機関や異校種間連携に係る諸会議の進行、研究会等の企画や運営等を行う。 ●学校評価の目標の達成状況について、管理職や主幹教諭等の指導・助言を受けてまとめ、会議等で報告する。 ●校内研究や研修会等の司会を担当し、論点などの整理等を行う。
	高い倫理観、人権感覚をもち、法令や服務規律の遵守を徹底し、責任をもって自らの職務を果たす。			
	学び続けることの重要性について理解し、理想の教師像や目指す授業、新たな教育課題の解決に向けて常に努力し続ける。			
	学校運営の持続的な改善を支えられるよう、校務に積極的に参画し、組織の中で自らの役割を果たす。			
学習指導	授業構想	<ul style="list-style-type: none"> ●学年主任や指導教諭等、校内の教員の授業を参観し、教材や板書の仕方、発問等についての指導技術について参考にする。 ●学年や教科会等で自校の課題を見だし、具体的な解決策について相談したり協議したりする。 ●校内研修において、研究授業の協議会等の中で、授業展開について質問したり、意見を述べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●校内研究の協議会等において、指導のねらいを踏まえ、授業における児童生徒の実際の姿を基に積極的に発言する。 ●校内研究等において、校内の教員と「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業展開について実践をとおして意見交換する。 ●自分の得意な教科や分野、専門としている教科・領域について、実践をとおして若手教員に指導や助言を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●校内の研究授業や研究会等で、積極的に提案授業を行う。 ●校内の教員の授業を定期的に観察し、指導のねらいに即して児童生徒の姿を基に指導・助言する。 ●自校の教科部会や校内研究等において、課題を踏まえながら、若手の教員に対して指導・助言を行う。 ●指導と評価が一体となった模範授業を実施し、自校全体の授業力を向上させる提案をする。
	授業実践			
	評価・改善			
	児童生徒理解、多様性理解			
生徒指導	いじめ等の問題行動への対応	<ul style="list-style-type: none"> ●自校の生徒指導体制や生徒指導上の諸課題について、生徒指導主事や進路指導主任等から、アドバイスを受け指導改善に生かす。 ●学年部や生徒指導に関する研修等でテーマを決め、グループで相談したり、生徒指導に関する取組について協議したりする。 ●生活指導主任会等の中で、実態を踏まえた方策を提案したり、<small>子ども達と話し合おう</small> 	<ul style="list-style-type: none"> ●日常の学校生活の実態から自校の生徒指導や進路指導上の課題に気づき、会議等で問題提起する。 ●他学年や他の学級の児童生徒の様子を観察し、生活指導上の課題について、情報共有したり、共に対応したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●日頃から校内の教員とのコミュニケーションを図り、各学年の状況と課題を把握し、管理職や主幹教諭等に報告する。 ●児童生徒の行動観察や教員からの情報に基づき、自校の生徒指導・進路指導の課題を捉え、改善策を示す。 ●保護者や地域からの外部アンケート、保護者会等で出された課題を整理・集約して管理職や主幹教諭等に報告する。
	進路指導及びキャリア教育			
	特別支援等			
	特別な配慮や支援を必要とする子供への対応			
ICT等	ICT や情報・教育データの活用	<ul style="list-style-type: none"> ●新潟県教育支援システムを活用し、授業案を参考にする。 ●授業におけるICT機器の活用について、積極的に取り組む。 ●学年主任や指導教諭等からアドバイスを受けながら、情報モラルを育成するための授業実践を行う。 ●校務のICT化について、自ら率先して取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ●新潟県教育支援システムを活用し、授業案を参考にする。 ●授業におけるICT機器の活用について、積極的に取り組むとともに、活用が進んでいない他の教職員を支援する。 ●情報モラル指導について、学年間や職員間で協力しながら、改善策について協議する。 ●校務のICT化について、自ら率先して取り組むとともに、ICT化が進んでいない他の教職員を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●授業におけるICT機器の活用について、自校の重点課題を踏まえ、研修会等の機会をとおして、適切に指導・助言する。 ●情報モラル指導について、自校の重点課題を踏まえ、研修会等の機会をとおして、適切に指導・助言する。

(7) 受講奨励における研修計画の活用の仕方

研修計画のレイアウトを変更し、より自分に適した研修を検索しやすくなりました。これまで研修番号順に並んでいたものを、分類別に表示しています。

研修の詳細については、研修番号から p.27 から記載してある「(3) 研修の目的・内容・方法等一覧表」で確認できます。管理職との受講奨励面談においても、ご活用ください。

研修が教科、領域別に分類され探しやすくなりました。

詳細は、27 ページから研修番号で確認できます。

分類	研修番号	研修コード	研修・講座名	対象
国語	25	263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 国語	小・中・特別支援学校の教職経験・
	26	263010 - 026	教科リーダー育成講座(小・中・特) [1年次] 国語	小・中・特別支援学校の教職経験・
	27	261010 - 027	教科リーダー育成講座(小・中・特) [2年次] 国語	教科リーダー育成講座(小・中・特)
		261020 - 027		
	261030 - 027			
	35	263010 - 035	探究的な学びに向かう! 授業アイデア講座 (高等学校) 国語	高等学校教諭
	36	263010 - 036	自ら学びに向かう! 単元デザイン講座 (高等学校) 国語	高等学校教諭
	38	263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 国語	高等学校教諭
	39	260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 国語	高等学校教科研究員
	社会 地理歴史 公民	41	260050 - 041	各教科等研究協議会 国語
25		263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 社会	小・中・特別支援学校の教職経験・
26		263010 - 026	教科リーダー育成講座(小・中・特) [1年次] 社会	小・中・特別支援学校の教職経験・
27		261010 - 027	教科リーダー育成講座(小・中・特) [2年次] 社会	教科リーダー育成講座(小・中・特)
		261020 - 027		
261030 - 027				
35		263010 - 035	探究的な学びに向かう! 授業アイデア講座 (高等学校) 地理歴史・公民	高等学校教諭
36		263010 - 036	自ら学びに向かう! 単元デザイン講座 (高等学校) 地理歴史・公民	高等学校教諭
38		263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 地理歴史・公民	高等学校教諭
39		260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 地理歴史・公民	高等学校教科研究員
41	260050 - 041	各教科等研究協議会 地理歴史・公民	高等学校・特別支援学校教諭	
42	260050 - 042	成年年齢引き下げへの対応に関する研修会	高等学校教諭	

25	子どもがワクワクする授業づくり講座	研修コード 263010 - 025	キーワード(25、ワクワク、授業づくり)	日程 1班(刈羽会場)7月1日、8月31日、10月14日 2班(県セン会場)6月30日、9月1日、10月9日(3日間)	申込期間 4月6日~4月17日	予定人数 84人
		目的 学習指導要領の趣旨を踏まえ、授業改善を促すための指導計画の作成や学習指導の工夫・改善を通して授業力向上を図る。	受講対象 小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭・養護教諭	研修形態 集合型	会場 地区ごとに指定された会場	研修属性 希望研修
内容等 (研修1日目)【集合型】 ◆講義「授業改善に向けた実践」 ◆発表・協議「教科指導の課題」 (研修2日目)【集合型】 ◆講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科指導の具体」 ◆発表・協議「学習指導案の検討(単元指導の構想まで)」 (研修3日目)【集合型】 ◆発表・協議「学習指導案の検討」				研修主体 県立教育センター		
備考 別途Googleフォームで教科選択あり。				キャリアステージ 第1期 第2期 第3期 ミドルリーダー 管理職 その他 ○		

研修コードやキーワードで、Plant上でも簡単に検索できます。

各キャリアステージに合わせて研修を設定しています。

4 令和8年度教職員研修一覧

(1) 令和8年度教職員研修計画の重点に対応した主な研修

▼重点の内容

1 個別最適な学びと協働的な学びの充実を通じた児童生徒が主役の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

児童生徒が主役の主体的・対話的で深い学びの実現に向け、児童生徒同士が対話することを通して、自ら単元構想を設定していく授業を進めるための研修を実施する。

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた、ICTの積極的な活用を図る。また、ICTを活用した教材の共有化や校務DXの活用によるの効率化を推進して、教職員が児童・生徒と向き合う時間を十分に確保するために、教職員の習熟度に応じた効果的な研修を実施する。

教科横断的な探究学習を充実させるための研修を実施する。

▼関連する主な研修

※（ ）内：研修番号

- ・教育活動に活用するファシリテーション講座（授業編）【新設】（No33）
- ・ロイロノート・スクール講座（応用）【新設】（No109）
- ・子どもがワクワクする授業づくり講座 保健体育・美術・図工・音楽等【拡充】（No25）
- ・個別最適・協働的な学びに向けた授業づくり講座（継続）（No30）
- ・探究的な学びに向かう！授業アイデア講座（継続）（No35）
- ・自ら学びに向かう！単元デザイン講座（継続）（No36）
- ・教科教育専門監育成研修（継続）（No40）
- ・教科横断的探究プロジェクト研修（継続）（No107）
- ・授業で活用する生成AI講座（継続：名称変更）（No111）

2 学校課題の多様化、複雑化への対応

児童生徒のいじめ、不登校、ヤングケアラー、問題行動等、学校における課題は一層多様化、複雑化しているだけでなく、低年齢化の傾向も見受けられることから、幼保小架け橋期の対応を充実するとともに、地域や専門機関との組織的な対応を充実させるための研修を実施する。

▼関連する主な研修

※（ ）内：研修番号

- ・ゼロからはじめる校務デジタル研修【新設】（No112）
- ・いじめ対応講座1・2・3・4（継続：名称変更）（No85-88）
- ・ヤングケアラー支援に関する教育・福祉関係機関合同研修会（継続）（No62）
- ・ゲートキーパー研修（継続）（No89）
- ・みんなの特別支援教育講座1・2（継続）（No99）
- ・食物アレルギー対応一般研修（継続）（No132）
- ・幼保小合同研修会（継続）（No155）

3 若手教職員の育成、経験や職位など、ライフステージに応じた新たな研修の設置

経験豊かな教職員退職者の増加、いじめ防止や部活動指導などにより、教職員が研修時間を十分に確保することが難しい状況にある。このことから、若手教職員の育成や中堅教諭等のミドルリーダーとしての専門性を高める基本研修の内容を更に発展させて実施する。

特に定年年齢が引き上げられたことや、中堅教諭以降は立場によって個々の課題が異なることから、教職員のライフステージに応じた研修を実施する。

▼関連する主な研修

※（ ）内：研修番号

- ・基本研修（初任者研修、2年次研修、6年次研修、中堅教諭等資質向上研修）（継続）
- ・教育活動に活用するファシリテーション講座（会議・話し合い編）【新設】（No32）
- ・教育活動に活用するファシリテーション講座（学校経営編）【新設】（No34）
- ・養護教諭救急処置講座-外科編-【新規】（No126）
- ・生徒指導上の諸問題に関する副校長・教頭研修（継続：名称変更）（No74）
- ・教科教育専門監育成研修（継続）[再掲]（No40）
- ・教科横断的探究プロジェクト研修[再掲]（No107）
- ・食物アレルギー対応一般研修[再掲]（No132）

(2) 研修・講座名、対象、研修主体等一覧表

ア 研修属性の略称

- 悉：悉皆研修…採用年数等で受講必須の研修
 指：指名研修…役職や経験年数等により受講者を指名して行う研修
 割：割当研修…学校や地域又は役職を指定して行う研修
 希：希望研修…受講希望者を募集して行う研修

イ 研修主体の略称

総：総務課 義：義務教育課 高：高等学校教育課 保：保健体育課 生：生徒指導課 セ：教育センター

ウ Plantによる研修講座の申込み等について

- ・個人のログインIDとパスワードを入力して「ログイン」する。
- ・画面上部の「研修検索」をクリックする。
- ・研修検索画面にて、目的の研修を検索し、「申込」ボタンをクリックする。
- ・所属の管理職等に申込んだ研修・講座を報告する。
- ・申込みした研修・講座の受講可否等を「研修申込状況」を確認する。

Plantログイン画面



<https://plant.nits.go.jp/>

- ・研修主体が「セ」の悉皆研修、指名研修は、県立教育センターで受講登録するので、申込不要である。
- ・別途、研修主体から申込みに関する案内がある場合は、その指示に従う。

エ その他

- ・研修講座の内容については「掲載ページ」にて確認すること。
- ・中学校は中等教育学校(前期課程)教員、高等学校は中等教育学校(後期課程)教員を含む。
- ・研修番号にアンダーラインが付してある研修・講座は、分類ごとに分けて重複して記載している。

I 基本研修

体系	スキーマ	分類	研修番号	研修コード	研修・講座名	対象	申込期間	研修属性	研修主体	頁	
I	基本研修	第1期	初任者研修	1	263010 - 001	幼稚園等新規採用教員研修	幼稚園・幼稚園型認定こども園新規採用教諭	4/6~4/13	悉希	義セ	27
				2	263010 - 002	初任者研修(小学校)	小学校新採用教諭	申込不要	悉	義セ	27
				3	263010 - 003	初任者研修(中学校)	中学校新採用教諭	申込不要	悉	義セ	27
				4	263010 - 004	初任者研修(高等学校)	高等学校新採用教諭	申込不要	悉	セ高	28
				5	263010 - 005	初任者研修(特別支援学校)	特別支援学校新採用教諭	申込不要	悉	義セ	28
				6	260070 - 006	新採用養護教諭研修	新採用養護教諭	申込不要	悉	保セ	28
				7	260070 - 007	新採用等栄養教諭研修	新採用等栄養教諭	申込不要	悉	保セ	29
		8	263010 - 008	教職2年次研修(小・中・特)	小・中・特別支援学校教職経験2年目教諭	申込不要	指	セ	29		
		9	263010 - 009	教職2年次研修(高等学校)	高等学校教職経験2年目教諭	申込不要	指	セ	29		
		10	263010 - 010	教職2年次研修(養護教諭)	教職経験2年目養護教諭	申込不要	指	セ	30		
	11	263010 - 011	教職6年次研修(幼稚園)	幼稚園・幼稚園型認定こども園教職経験6年目教諭	4/6~4/13	指希	セ	30			
	12	263010 - 012	教職6年次研修(小・中・特)	小・中・特別支援学校教職経験6年目教諭	申込不要	悉	セ	30			
	13	263010 - 013	教職6年次研修(高等学校)	高等学校教職経験6年目教諭	申込不要	悉	セ	31			
	14	263010 - 014	教職6年次研修(養護教諭)	教職経験6年目養護教諭	申込不要	悉	セ	31			
	15	260070 - 015	教職6年次研修(栄養教諭)	教職経験6年目栄養教諭	申込不要	悉	保セ	31			
	16	263010 - 016	中堅教諭等資質向上研修(幼稚園)	幼稚園・幼稚園型認定こども園教職経験13年目教諭	4/6~4/13	悉希	セ	32			
	17	263010 - 017	中堅教諭等資質向上研修(小・中・特)	小・中・特別支援学校教職経験13年目教諭	申込不要	悉	セ	32			
	18	263010 - 018	中堅教諭等資質向上研修(高等学校)	高等学校教職経験13年目教諭	申込不要	悉	セ	32			
	19	263010 - 019	中堅教諭等資質向上研修(養護教諭)	教職経験13年目養護教諭	申込不要	悉	セ	33			
	20	260070 - 020	中堅教諭等資質向上研修(栄養教諭)	教職経験13年目栄養教諭	申込不要	悉	保セ	33			
19	263010 - 019	中堅教諭等資質向上研修(養護教諭)	教職経験13年目養護教諭	申込不要	悉	セ	33				
20	260070 - 020	中堅教諭等資質向上研修(栄養教諭)	教職経験13年目栄養教諭	申込不要	悉	保セ	33				

II 専門研修

1 課題別研修

体系	指標区分	分類	研修番号	研修コード	研修・講座名	対象	申込期間	研修属性	研修主体	頁
I	課題別研修	学級経営・学年経営	21	263010 - 021	みんながいきいき！学級づくり講座	教職2年目以降の幼・小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭	4/6~5/11	希	セ	33
			32	263010 - 032	教育活動に活用するファシリテーション講座【会議・話し合い編】	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭	4/6~2/19	希	セ	37
		学校安全、危機管理	22	260070 - 022	学校安全教育指導者研修会	小・中・高・特別支援学校教諭等	5月~6月12日	割	保	34
			23	260070 - 023	新潟県水泳プール安全管理講習会	小・中・高・特別支援学校教諭、養護(助)教諭等	4/6~4/24	希	保	34
			24	260070 - 024	登山部顧問等安全登山講習会	高等学校教諭	6月中	希	保	34
			132	260070 - 132	食物アレルギー対応一般研修	小・中・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員	4月~3月	割	保	78

体系	指標区分	分類	研修番号	研修コード	研修・講座名	対象	申込期間	研修属性	研修主体	頁
II	専門研修	国語	25	263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 国語	小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭	4/6~4/17	希	セ	35
			26	263010 - 026	教科リーダー育成講座(小・中・特) [1年次] 国語	小・中・特別支援学校の教職経験7年目以降の教諭	4/6~4/17	希	セ	35
			27	261010 - 027 261020 - 027 261030 - 027	教科リーダー育成講座(小・中・特) [2年次] 国語	教科リーダー育成講座(小・中・特)[1年次]を受講した教諭	申込不要	指	セ	35
			35	263010 - 035	探究的な学びに向かう!授業アイデア講座 (高等学校) 国語	高等学校教諭	4/6~2/19	希	セ	38
			36	263010 - 036	自ら学びに向かう!単元デザイン講座 (高等学校) 国語	高等学校教諭	4/6~2/19	希	セ	38
			38	263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 国語	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39
			39	260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 国語	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39
			41	260050 - 041	各教科等研究協議会 国語	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40
			25	263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 社会	小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭	4/6~4/17	希	セ	35
			26	263010 - 026	教科リーダー育成講座(小・中・特) [1年次] 社会	小・中・特別支援学校の教職経験7年目以降の教諭	4/6~4/17	希	セ	35
			27	261010 - 027 261020 - 027 261030 - 027	教科リーダー育成講座(小・中・特) [2年次] 社会	教科リーダー育成講座(小・中・特)[1年次]を受講した教諭	申込不要	指	セ	35
			35	263010 - 035	探究的な学びに向かう!授業アイデア講座 (高等学校) 地理歴史・公民	高等学校教諭	4/6~2/19	希	セ	38
			36	263010 - 036	自ら学びに向かう!単元デザイン講座 (高等学校) 地理歴史・公民	高等学校教諭	4/6~2/19	希	セ	38
			38	263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 地理歴史・公民	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39
		39	260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 地理歴史・公民	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39	
		41	260050 - 041	各教科等研究協議会 地理歴史・公民	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40	
		42	260050 - 042	成年年齢引き下げへの対応に関する研修会	高等学校教諭	7月中	割	高	40	
		25	263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 算数・数学	小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭	4/6~4/17	希	セ	35	
		26	263010 - 026	教科リーダー育成講座(小・中・特) [1年次] 算数・数学	小・中・特別支援学校の教職経験7年目以降の教諭	4/6~4/17	希	セ	35	
		27	261010 - 027 261020 - 027 261030 - 027	教科リーダー育成講座(小・中・特) [2年次] 算数・数学	教科リーダー育成講座(小・中・特)[1年次]を受講した教諭	申込不要	指	セ	35	
		36	263010 - 036	自ら学びに向かう!単元デザイン講座 (高等学校) 数学	高等学校教諭	4/6~2/19	希	セ	38	
		38	263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 数学	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39	
		39	260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 数学	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39	
		41	260050 - 041	各教科等研究協議会 数学	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40	
		114	263010 - 114	[新潟大学理学部連携] 探究的な学びに向けた授業づくり講座(高等学校) 数学	中・高等学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭	4/6~1/29	希	セ	70	
		25	263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 理科	小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭	4/6~4/17	希	セ	35	
		26	263010 - 026	教科リーダー育成講座(小・中・特) [1年次] 理科	小・中・特別支援学校の教職経験7年目以降の教諭	4/6~4/17	希	セ	35	
		27	261010 - 027 261020 - 027 261030 - 027	教科リーダー育成講座(小・中・特) [2年次] 理科	教科リーダー育成講座(小・中・特)[1年次]を受講した教諭	申込不要	指	セ	35	
		35	263010 - 035	探究的な学びに向かう!授業アイデア講座 (高等学校) 理科	高等学校教諭	4/6~2/19	希	セ	38	
		36	263010 - 036	自ら学びに向かう!単元デザイン講座 (高等学校) 理科	高等学校教諭	4/6~2/19	希	セ	38	
		38	263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 理科	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39	
		39	260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 理科	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39	
		41	260050 - 041	各教科等研究協議会 理科	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40	
		43	263010 - 043	小学校理科基礎講座	小学校教諭	申込不要	指	セ	41	
		44	263010 - 044	理科授業力向上講座	小・中学校教諭	4/6~8/21	希	セ	41	
		45	263010 - 045	先端科学技術活用講座 1~5	高等学校教諭	4/6~5/8	希	セ	41-43	
		25	263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 保健体育	小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭、養護教諭	4/6~4/17	希	セ	35	
		38	263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 保健体育	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39	
		39	260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 保健体育	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39	
		41	260050 - 041	各教科等研究協議会 保健体育	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40	
		46	263010 - 046	保健教育実践講座	小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭	申込不要	指	セ	43	
47	260070 - 047	体育・保健体育指導力向上研修	小・中・高等学校体育担当教諭、指導主事	4/6~5/8	希	セ	43			
48	260070 - 048	体育・保健体育指導力向上研修伝達講習会	小・中・高等学校体育担当教諭	申込不要	指	保	44			
49	260070 - 049	新潟県柔道安全指導研修会	小・中・高等学校体育担当教諭	10月中	割	保	44			
25	263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 美術・図工	小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭	4/6~4/17	希	セ	35			
25	263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 音楽	小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭	4/6~4/17	希	セ	35			
38	263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 芸術	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39			
39	260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 芸術	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39			
41	260050 - 041	各教科等研究協議会 芸術	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40			

体系	指標区分	分類	研修番号	研修コード	研修・講座名	対象	申込期間	研修属性	研修主体	頁				
II	専門 研 修	学 習 指 導	1	課 題 別 研 修	外国語	25	263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 外国語	小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭	4/6~4/17	希	セ	35	
						26	263010 - 026	教科リーダー育成講座(小・中・特) [1年次] 外国語	小・中・特別支援学校の教職経験7年目以降の教諭	4/6~4/17	希	セ	35	
						27	261010 - 027 261020 - 027 261030 - 027	教科リーダー育成講座(小・中・特) [2年次] 外国語	教科リーダー育成講座(小・中・特)[1年次]を受講した教諭	申込不要	指	セ	35	
						50	263010 - 050	小学校外国語実践講座	小学校の外国語又は外国語活動担当教諭	申込不要	割	セ義	45	
						51	260040 - 051	小学校英語専科教員情報交流会	小学校英語専科教諭	申込不要	指	義	45	
						52	260040 - 052	中学校英語科主任研修	中学校英語担当教諭	申込不要	割	義	45	
						53	260050 - 053	英語発信力育成研修(高等学校)	高等学校の英語担当教諭	11/1~11/27	割	高	46	
						54	260050 - 054	英語ディベート・ディスカッション指導実践講座	高等学校の英語担当教諭	8/3~8/26	割	高	46	
						35	263010 - 035	探究的な学びに向かう!授業アイデア講座 (高等学校) 外国語	高等学校教諭	4/6~2/19	希	セ	38	
						36	263010 - 036	自ら学びに向かう!単元デザイン講座 (高等学校) 外国語	高等学校教諭	4/6~2/19	希	セ	38	
						38	263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 外国語	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39	
						39	260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 外国語	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39	
						41	260050 - 041	各教科等研究協議会 外国語	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40	
						技術・家庭	25	263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 中学校技術・家庭科(技術分野)	小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭	4/6~4/17	希	セ	35
					25		263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 小学校家庭科、中学校技術・家庭科(家庭分野)	小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭	4/6~4/17	希	セ	35	
					28		263010 - 028	技術分野パワーアップ講座	中学校技術・家庭科(技術分野)担当教諭または、教頭 ※臨時免許及び、免許外で指導している教諭、教頭を含む	4/6~5/22	希	セ	36	
					38		263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 家庭・福祉	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39	
					39		260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 家庭・福祉	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39	
					41		260050 - 041	各教科等研究協議会 家庭・福祉	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40	
					105		263010 - 105	プログラミング教育講座	中・高・特別支援学校教諭、教頭	4/6~8/6	希	セ	67	
					38		263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 情報	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39	
					39		260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 情報	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39	
					41		260050 - 041	各教科等研究協議会 情報	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40	
					105	263010 - 105	プログラミング教育講座	中・高・特別支援学校教諭、教頭	4/6~8/6	希	セ	67		
					農業・水産	38	263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 農業・水産	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39	
						39	260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 農業・水産	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39	
						41	260050 - 041	各教科等研究協議会 農業・水産	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40	
						38	263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 工業	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39	
						39	260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 工業	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39	
						41	260050 - 041	各教科等研究協議会 工業	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40	
						商業	38	263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 商業	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39
							39	260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 商業	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39
							41	260050 - 041	各教科等研究協議会 商業	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40
						道徳	25	263010 - 025	子どもがワクワクする授業づくり講座 道徳	小・中・特別支援学校の教職経験4年目または5年目教諭	4/6~4/17	希	セ	35
					26		263010 - 026	教科リーダー育成講座(小・中・特) [1年次] 道徳	小・中・特別支援学校の教職経験7年目以降の教諭	4/6~4/17	希	セ	35	
					27		261010 - 027 261020 - 027 261030 - 027	教科リーダー育成講座(小・中・特) [2年次] 道徳	教科リーダー育成講座(小・中・特)[1年次]を受講した教諭	申込不要	指	セ	35	
					55		263010 - 055	豊かな心をはぐくむ道徳教育講座	小・中・特別支援学校教諭	4/6~6/5	希	セ	46	
					56		260040 - 056	道徳教育推進研修	県教育委員会指導主事等	9月中	割	義	47	
					57		260040 - 057	道徳教育推進協議会	小・中学校 校長等	申込不要	割	義	47	
					58		260040 - 058	道徳教育パワーアップ研究協議会	小・中・高等・中等教育、特別支援学校教諭、校長、教頭、 市町村教委指導主事等	6月中	割	義	47	
					授業力向上		29	263010 - 029	単元デザイン講座(理論編)	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭	4/6~1/15	希	セ	36
							30	263010 - 030	個別最適・協働的な学びに向けた授業づくり講座	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭	4/6~1/15	希	セ	36
							31	263010 - 031	あしたの授業をデザインする個別最適・協働的な学びの実践講座	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭	4/6~8/21	希	セ	37
						33	263010 - 033	教育活動に活用するファンテーション講座【授業編】	小・中・高・特別支援学校主幹教諭、教諭	4/6~2/19	希	セ	37	
						37	263010 - 037	授業について語ろう!授業づくりカフェ(高等学校)	高等学校教諭	4/6~10/30	希	セ	39	
						107	260050 - 107	教科横断的探究プロジェクト研修	高等学校教諭	4/6~7/31	割	高	68	
						教育課程	38	263010 - 038	授業で活用するICT研修(高等学校) 総則、総合的な探究の 時間、特別活動	高等学校教諭	4/6~5/29	希	セ	39
					39		260050 - 039	教科研究員研修会(高等学校) 総則、総合的な探究の時 間、特別活動	高等学校教科研究員	申込不要	指	高	39	
					40		260040 - 040	教科教育専門監育成研修	小・中学校教諭	申込不要	指	義	40	
					41		260050 - 041	各教科等研究協議会 総則、総合的な探究の時間、特別活 動	高等学校・特別支援学校教諭	10月予定	割	高	40	
					免許外教科		59	260040 - 059	免許外教科担当教員研修会	中学校教諭	申込不要	割	義	48
					生徒指導	児童生徒理解、 多様性理解	60	260040 - 060	外国につながる児童生徒の日本語指導講座	小・中・特別支援学校教諭、市町村教委指導主事、日本語指導担当 者	6月~7月	希	義	48
							61	260090 - 061	生徒指導・教育相談指導者養成研修	教諭、指導主事等	5月中	割	生	48
							62	260090 - 062	ヤングケアラー支援に関する教育・福祉関係機関合同研修会	小・中・高・特別支援学校教諭のほか、 市町村教育委員会や児童相談所等関係機関の職員	7月中	希	生	49
							63	263010 - 063	感情の理解と社会性を育む生徒指導講座	教諭、養護教諭	4/6~4/24	希	セ	49
							64	263010 - 064	チーム学校で進める協働的な教育相談講座	小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭	4/6~4/24	希	セ	49

体系	指標区分	分類	研修番号	研修コード	研修・講座名	対象	申込期間	研修属性	研修主体	頁		
II	1	児童生徒理解、多様性理解	65	260040 - 065	人権教育、同和教育現地研修(小・中学校)	小・中学校教諭、管理職	7月中	希	義	50		
			66	260040 - 066	人権教育、同和教育指導者研修会(小・中学校)	小・中学校児童生徒支援加配教員	申込不要	指	義	50		
			67	260040 - 067	人権教育、同和教育主任等研修会(小・中学校)	人権教育、同和教育主任等	6月中	割	義	50		
			68	260050 - 068	人権教育、同和教育現地研修会(小・中・高等学校)	小・中・高等学校教諭	8月～11月	割	高	51		
			69	260040 - 069	人権教育、同和教育連絡協議会(小・中学校)	小・中学校児童生徒支援加配教員・校長、市町村教育委員会指導主事	申込不要	指	義	51		
			70	260040 - 070	同和教育研究集会	小・中・高等・特別支援学校教諭、校長、教頭、市町村教育委員会指導主事等	7月中	希	義	51		
			71	260050 - 071	人権教育、同和教育研修会(高等学校)	高等学校教員	10月中	割	高	52		
			72	260050 - 072	人権教育、同和教育指導者研修会(高等学校)	高等学校校長、高等学校副校長・教頭	8月～9月	割	高	52		
		73	260050 - 073	人権教育、同和教育担当者会議(高等学校)	高等学校教員	4月～5月	割	高	52			
		生徒指導	いじめ等の問題行動への対応	74	263010 - 074	生徒指導上の諸課題に関する副校長・教頭研修	小・中・高・特別支援学校副校長、教頭	4/6～5/22	割	生セ	53	
				75	260090 - 075	管理職対象いじめ対策研修会	高等学校・県立特別支援学校 校長	申込不要	悉	生	53	
				76	260090 - 076	いじめ見逃しゼロ・不登校対応研修	小・中・義務教育学校・市立特別支援学校管理職、教諭	5月中	悉	生	53	
				77	260070 - 077	薬物乱用防止教育指導者研修会	小・中・高・特別支援学校教諭、養護(助)教諭等	10月中	希	保	54	
				78	260090 - 078	生徒指導に係る加配教員研修会	小・中・義務教育学校の生徒指導に係る加配教員、市町村教育委員会指導主事等	各地区の案内による	割	生	54	
				79	260090 - 079	「多様な学び」に関する関係機関代表者会議	教育支援センター指導員、市町村教育委員会指導主事、不登校加配教員、民間関係関係者等	5月～6月、10月～11月	指	生	54	
				80	260090 - 080	高等学校等生徒指導連絡協議会	高等学校教諭	申込不要	指	生	55	
				81	260090 - 081	児童生徒の自殺予防に関する普及啓発協議会	小・中・高等学校・特別支援学校・教諭・養護教諭等	6/5～6/19	割希	生	55	
				82	260090 - 082	自殺予防に係る研修会	高等学校管理職・教諭・養護教諭等	5月～6月	割希	生	55	
				83	260090 - 083	いじめ対策推進教員研修会	高等学校・県立特別支援学校等担当教員	申込不要	指	生	56	
				84	260090 - 084	不登校担当教員研修会	高等学校等担当教員	申込不要	指	生	56	
				85	263010 - 085	いじめ対応講座 1(早期発見編)	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～1/15	希	セ	56	
				86	263010 - 086	いじめ対応講座 2(予防編Ⅰ)	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～1/15	希	セ	57	
				87	263010 - 087	いじめ対応講座 3(予防編Ⅱ)	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～1/15	希	セ	57	
				88	263010 - 088	いじめ対応講座 4(ネットいじめ編)	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～1/15	希	セ	57	
				89	263010 - 089	ゲートキーパー研修 1・2	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～1/15	希	セ	58	
				進路指導及びキャリア教育	90	260040 - 090	キャリア教育指導者研修会	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭(キャリア教育担当者、教務主任が望ましい)	12月中	希	義	58
		91	263010 - 091		アントレプレナーシップ(起業家精神)を育むキャリア教育推進講座	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭(キャリア教育担当者、教務主任が望ましい)	4/6～5/22	希	セ	59		
		92	260050 - 092		アントレプレナーシップ教育研修会(高等学校)	高等学校教諭	10～11月中	割	高	59		
		課題別研修	特別支援教育等	特別な配慮や支援を必要とする子供への対応	93	263010 - 093	新任特別支援学級担任教員研修	初めて特別支援学級を担任する小・中学校教諭	申込不要	指	セ	59
					94	263010 - 094	特別支援教育コーディネーター研修	小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭	申込不要	指	セ	60
					95	260040 - 095	適切な合理的配慮の提供の在り方に関する研修	特別支援学校の校長、教頭	申込不要	割	義	60
					96	260050 - 096	日本語指導を必要とする帰国・外国人生徒の支援に関する研修	日本語指導が必要な生徒が在籍している高等学校の校長・副校長・教頭・教諭	5月中	割	高	60
					97	263010 - 097	通級指導等担当研修(言語障害)	小学校教諭	申込不要	指	セ	61
					97	263010 - 097	通級指導等担当研修(発達障害)	小・中・高・特別支援学校教諭	申込不要	指	セ	61
					97	263010 - 097	通級指導等担当研修(難聴)	小・中・特別支援学校教諭	申込不要	指	セ	61
					98	260040 - 098	言語障害・難聴通級指導教室担当育成研修	言語障害・難聴通級指導教室担当教員(通登録教員)	申込不要	指	義	62
					99	263010 - 099	みんなの特別支援教育講座 1	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～8/21	希	セ	62
					99	263010 - 099	みんなの特別支援教育講座 2	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～6/5	希	セ	62
					100	260040 - 100	県立特別支援学校学校看護師医療的ケア研修会	県立特別支援学校学校看護師	申込不要	悉	義	63
					101	263010 - 101	障害のある子どもの学びを広げるICT活用講座 1	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～8/21	希	セ	63
					101	263010 - 101	障害のある子どもの学びを広げるICT活用講座 2	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～6/5	希	セ	63
		101	263010 - 101	障害のある子どもの学びを広げるICT活用講座 3	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～8/21	希	セ	64			
		101	263010 - 101	障害のある子どもの学びを広げるICT活用講座 4	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～6/5	希	セ	64			
		102	263010 - 102	子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育講座 1・2・3(高等学校)	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～1/15	希	セ	64-65			
		103	263010 - 103	子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育講座 1・2・3(小・中学校)	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～1/15	希	セ	65-66			
		104	263010 - 104	子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育講座 1・2・3(特別支援学校)	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手	4/6～1/15	希	セ	66-67			
		ICTや情報・教育データの活用	105	263010 - 105	プログラミング教育講座	中・高・特別支援学校教諭、教頭	4/6～8/6	希	セ	67		
			106	263010 - 106	Google Workspace for Education 基礎講座	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手	4/6～4/17	希	セ	68		
			108	263010 - 108	ロイノート・スクール講座(基礎)	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手	4/6～4/17	希	セ	68		
			109	263010 - 109	ロイノート・スクール講座(応用)	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手	4/6～8/21	希	セ	69		
			110	263010 - 110	データサイエンス講座	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手	4/6～6/5	希	セ	69		
			111	263010 - 111	授業で活用する生成AI講座	中・高等学校教諭、養護教諭	4/6～5/30	希	セ	69		
			112	263010 - 112	ゼロからはじめる校務デジタル講座	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手	4/6～6/5	希	セ	70		
			113	263011 - 113	校務ICT基礎講座	中・高・特別支援学校教諭	4月～5月	希	総	70		
			大学連携講座	114	263010 - 114	[新潟大学理学部連携] 探究的な学びに向けた授業づくり講座(高等学校) 数学	中・高等学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭	4/6～1/29	希	セ	70	

2 職務別研修

体系	分類	研修番号	研修コード	研修・講座名	対象	申込期間	研修属性	研修主体	頁
II 専門 研 修	校長	115	260050 - 115	校長研修会	高等学校長	7月～8月	割	高	71
		116	263010 - 116	小・中・特別支援学校新任校長、幼稚園新任園長研修	小・中・特別支援学校新任校長 幼稚園・幼保連携型認定こども園新任園長	申込不要	指	セ	71
		117	263010 - 117	高等学校新任校長研修	高等学校新任校長	別途通知	希	セ	71
	教頭	118	260050 - 118	副校長・教頭研修会	高等学校副校長・教頭	10月中	割	高	72
		119	263010 - 119	幼・小・中・特別支援学校新任教頭研修	小・中・特別支援学校新任教頭 幼稚園・幼保連携型認定こども園新任副園長・新任教頭、副園長・ 教頭の職がない場合はそれに準ずる職に今年度新たに就いた教頭	申込不要	指	セ	72
		120	263010 - 120	高等学校新任教頭研修	高等学校新任教頭	別途通知	希	セ	73
	管理職	32	263010 - 032	教育活動に活用するファシリテーション講座 【会議・話し合い編】	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭	4/6～2/19	希	セ	37
		34	263010 - 034	教育活動に活用するファシリテーション講座 【学校経営編】	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭	4/6～2/19	希	セ	38
		121	263010 - 121	学校管理職マネジメント研修(幼・小・中・特)	小・中・特別支援学校校長、教頭、中等教育学校前期課程教頭 幼稚園及び幼保連携型認定こども園の園長、副園長、教頭	申込不要	指	セ	73
		122	263010 - 122	学校管理職マネジメント研修(高等学校等)	高等学校校長、副校長、教頭、中等教育学校後期課程教頭	別途通知	希	セ	74
		123	260070 - 123	食物アレルギー対応体制研修(高等学校)	高等学校管理職	申込不要	指	セ	74
		163	260070 - 163	全県学校安全・保健体育講座	小・中・高・特別支援学校管理職、担当指導主事・担当者	4月～3月	割	保	74
	養護教諭	124	263010 - 124	養護教諭健康相談講座	養護教諭	4/8～5/11	指	保	88
		125	263010 - 125	養護教諭のための学校保健マネジメント講座	養護教諭	4/6～8/28	希	セ	75
		126	263010 - 126	養護教諭救急処置講座－外科編－	養護教諭	4/6～8/28	希	セ	75
	栄養教諭 学校栄養職員	127	260070 - 127	食育運営研修会	養護教諭	4/6～5/22	希	セ	76
		128	260070 - 128	中堅教諭等資質向上研修(学校栄養職員)	小・中・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員、 管理職、市町村教育委員会担当職員	10月中	希	保	76
		154	260070 - 154	学校給食運営研修会	職務経験13年目学校栄養職員 小・中・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員、 管理職、市町村教育委員会担当職員	申込不要	悉	保セ	76
	主任、主幹等 教諭	32	263010 - 032	教育活動に活用するファシリテーション講座 【会議・話し合い編】	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭	6月中	希	保	85
		129	260050 - 129	教務主任研修会	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭	4/6～2/19	希	セ	37
		130	260050 - 130	進路指導改善協議会	高等学校教務主任	9月～10月	割	高	77
		131	263010 - 131	小・中・特別支援学校新任主幹教諭研修	高等学校進路指導主事	6月中	割	高	77
		132	260070 - 132	食物アレルギー対応一般研修	小・中・特別支援学校新任主幹教諭	申込不要	指	セ	77
	事務職員	133		学校事務職員新規採用者研修	小・中・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員	4月～3月	割	保	78
		134		学校事務職員主事キャリア(5年目)研修	新規採用学校事務職員(市町村立学校)	申込不要	悉	義	78
		135		学校事務職員新任主任研修	経験5年目の学校事務職員(市町村立学校)	申込不要	悉	義	78
		136		学校事務職員新任主査研修	主任に昇任した学校事務職員(市町村立学校)	申込不要	悉	義	79
		137		学校事務職員新任事務主幹研修	主査に転任した学校事務職員(市町村立学校)	申込不要	悉	義	79
		138		学校事務共同実施関係者研修(全県推進協議会含む)	事務主幹に昇任した学校事務職員(市町村立学校)	申込不要	悉	義	79
	実習助手	139	253009 - 139	新潟県立高等学校実習助手初任者研修	共同実施関係者	申込不要	希	義	80
		140	263010 - 140	実習助手教育一般研修	新規採用実習助手	申込不要	指	高	80
		141	263010 - 141	実習助手専門研修	高等学校・特別支援学校職務経験6年目実習助手	申込不要	指	セ	80
		142	260050 - 142	理科実習助手実技講習(教科)	高等学校・特別支援学校職務経験13年目実習助手	申込不要	指	セ	81
		143	260050 - 143	新潟県立理科実習助手教員資格認定講座	高等学校理科実習助手	9月中	希	高	81
		144	260050 - 144	産業教育実習助手資質向上事業	高等学校理科実習助手	10月中	希	高	81
		145	263010 - 145	寄宿舎指導員教育一般研修	高等学校専門教科実習助手	申込不要	割	高	82
寄宿舎指導員	146	263010 - 146	寄宿舎指導員専門研修	特別支援学校職務経験6年目寄宿舎指導員	申込不要	指	セ	82	
	147		寄宿舎主任指導員資格認定講座	特別支援学校職務経験13年目寄宿舎指導員	申込不要	指	セ	82	
	148		寄宿舎主任指導員資格認定講座	特別支援学校寄宿舎指導員	申込不要	割	セ	83	
学校技術員 介助員 司書	148		学校技術員(用務)研修会(県立学校)	職務経験14年目以上または36歳以上寄宿舎指導員	7月中	希	義	83	
	149		調理師研修会(県立特別支援学校)	学校技術員(用務)	申込不要	希	総	83	
ALT	151	260050 - 151	県立学校配置ALT研修会	調理師	申込不要	希	総	84	
	152	260050 - 152	県立学校配置ALT春季指導力向上研修	司書	申込不要	希	総	84	
	153	260050 - 153	外国語指導助手(ALT)の指導力等向上研修	ALT	申込不要	指	高	84	
給食運営職員	154	260070 - 154	学校給食運営研修会	県立学校配置ALT	申込不要	指	高	85	
幼稚園教員	155	260040 - 155	幼保小合同研修会	県立学校配置ALT	11/4～12/19	指	高	85	
	156	260040 - 156	幼保小オンライン研修	小・中・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員、 管理職、市町村教育委員会担当職員	6月中	希	保	85	
	157	260040 - 157	架け橋期のコーディネーター専門研修	幼稚園・認定こども園・保育園・小・特別支援学校・行政担当教職員	随時	希	義	86	
	158	260040 - 158	幼児教育推進リーダーフォローアップ研修	行政担当教職員	4月中	希	義	86	
臨時職員	159	260040 - 159	公立義務教育諸学校臨時職員研修	幼稚園・認定こども園・保育園・小・特別支援学校・行政担当教職員	4月中	希	義	87	
	127	260070 - 127	食育運営研修会	臨時職員	申込不要	悉	義	87	
その他	132	260070 - 132	食物アレルギー対応一般研修	小・中・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員、 管理職、市町村教育委員会担当職員	10月中	希	保	76	
	154	260070 - 154	学校給食運営研修会	小・中・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員、 管理職、市町村教育委員会担当職員	4月～3月	割	保	78	
	160	260070 - 160	がん教育指導者研修会	小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、管理職、指導 主事	6月中	希	保	85	

III 実践力向上研修等

体系	分類	研修番号	研修コード	研修・講座名	対象	申込期間	研修属性	研修主体	頁
III	その他	161		実践力向上研修	研修を希望する公立学校の教職員 (新潟市立の学校園は除く)	詳細は県立教育センターHPを参照	希	セ	88
		162	263010 - 161	指導力ステップアップ研修		申込不要	指	セ義高	88

IV 学びのコラボレーション研修

体系	分類	研修番号	研修コード	研修・講座名	対象	申込期間	研修属性	研修主体	頁
	大学連携講座	201	263010 - 201	[新潟大学連携] 教育における生成AIの最新動向	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手	4/6～6/5	希	セ	89
		202	263010 - 202	[上越教育大学連携] 自信と主体性を育む英語授業デザインの基礎理論 ～小中接続の視点から～	小・中・特別支援学校教諭	4/6～1/15	希	セ	89
		203	263010 - 203	[上越教育大学連携] 問題解決力を育成するための情報モラル教育に関する研修	幼稚園・小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、教諭	4/6～1/15	希	セ	89
		204	263010 - 204	[上越教育大学連携] アニメーションによるいじめ防止等生徒指導に関する研修	幼稚園・小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、教諭、養護教諭	4/6～1/15	希	セ	90
		205	263010 - 205	[上越教育大学連携] 学級経営の基礎・基本に関する研修	小・中・高・特別支援学校教諭	4/6～1/15	希	セ	90
		206	263010 - 206	[上越教育大学連携] 通級による指導の基礎・基本と実践	幼稚園・小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、教諭、養護教諭	4/6～1/15	希	セ	90

(3) 研修の目的・内容・方法等一覧表

1	幼稚園等新規採用教員研修 研修コード 263010 - 001 キーワード(1、新規採用、幼稚園)	日程 4月1日～3月31日(9日間)						
		申込期間 4月6日～4月13日	予定人数 50人					
目的 幼稚園教育のスタートにあたり、聴講、演習、協議、参観等をおとして、職務の遂行に必要な事項を習得するとともに、幼稚園教員としての使命感を養い、幅広い知見を得る。	受講対象 幼稚園・幼稚園型認定こども園 新規採用教諭	研修属性 悉皆研修 希望研修						
内容等 基礎研修(2日):社会人としての接遇とメンタルヘルス、コミュニケーションの基礎 他 保育技能基礎研修(4日):リトミック、造形活動、子どもと楽しむ絵本の世界 他 保育参観研修(2日):保育参観、グループ協議 他 学校参観研修(1日):授業参観、グループ協議、幼保小接続の取組 他	研修形態 集合型							
		会場 県立教育センター他						
		研修主体 義務教育課、県立教育センター						
備考 幼稚園等の申込方法については別途通知	キャリアステージ	第1期 <input checked="" type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドルリーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
2	初任者研修(小学校) 研修コード 263010 - 002 キーワード(2、初任者、小学校)	日程 4月1日～3月31日(11日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 260人					
目的 本県における学校教育の現状と課題について理解を深めるとともに、教員としての実践的指導力と使命感を養い、幅広い知見の習得を図る。	受講対象 小学校新採用教諭	研修属性 悉皆研修						
内容等 初任者研修ガイダンス(1日):教員の心構え、服務・勤務、体験発表、協議 他 学習指導研修(3日):講話、講義、授業参観、協議 他 教育方法研修(1日):学習指導改善の視点、道徳科の指導案づくり 他 生徒指導研修(4日):児童生徒理解と対応、教育相談演習 他 集団活動研修(1日):レクリエーション体験活動、校種別情報交換 他 体験研修(1日):地域でのボランティア体験活動	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)							
		会場 県立教育センター、他の指定された会場						
		研修主体 県立教育センター、教育事務所、市町村教育委員会						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 <input checked="" type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドルリーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
3	初任者研修(中学校) 研修コード 263010 - 003 キーワード(3、初任者、中学校)	日程 4月1日～3月31日(11日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 155人					
目的 本県における学校教育の現状と課題について理解を深めるとともに、教員としての実践的指導力と使命感を養い、幅広い知見の習得を図る。	受講対象 中学校新採用教諭	研修属性 悉皆研修						
内容等 初任者研修ガイダンス(1日):教員の心構え、服務・勤務、体験発表、協議 他 学習指導研修(3日):講話、講義、授業参観、協議 他 教育方法研修(1日):学習指導改善の視点、教科別課題研修 他 生徒指導研修(4日):児童生徒理解と対応、教育相談演習 他 集団活動研修(1日):レクリエーション体験活動、校種別情報交換 他 体験研修(1日):地域でのボランティア体験活動	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)							
		会場 県立教育センター、他の指定された会場						
		研修主体 県立教育センター、教育事務所、市町村教育委員会						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 <input checked="" type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドルリーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	

4	初任者研修(高等学校)	日程					
		4月1日～3月31日(22日間)					
研修コード 263010 - 004 キーワード(4、初任者、高等学校)	申込期間			予定人数			
	申込不要			75人			
目的	受講対象			研修属性			
本県における学校教育の現状や課題について理解を深めるとともに、教員としての実践的指導力と使命感を養い、幅広い知見の習得を図る。	高等学校新採用教諭			悉皆研修			
内容等	研修形態						
教育一般研修(5日):本県の教育課題、社会人としての礼法と接遇、学級経営の基礎 他 教科指導研修(4日):学習指導要領の解説、教材研究 他 生徒指導研修(2日):生徒理解と対応、教育相談 他 情報教育研修(1日):メディアリテラシー教育、授業におけるICT活用 他 体験活動研修(2日):レクリエーション活動 他 他校種研修(2日):中学校・特別支援学校における授業参観、研究協議 他 全員公開授業(4日):授業計画・実施、実践発表・協議 他 社会福祉体験活動(2日):社会福祉施設における体験活動 他	集合型、オンライン型(ライブ)						
	会場						
	県立教育センター、他の指定された会場						
	研修主体						
	県立教育センター、高等学校教育課						
備考	キャリア						
詳細は開催通知で確認すること。	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
	○						

5	初任者研修(特別支援学校)	日程					
		4月1日～3月31日(11日間)					
研修コード 263010 - 005 キーワード(5、初任者、特別支援)	申込期間			予定人数			
	申込不要			25人			
目的	受講対象			研修属性			
本県における特別支援教育の現状や課題、指導の在り方について理解を深めるとともに、教員としての実践的指導力と使命感を養い、幅広い知見の習得を図る。	特別支援学校新採用教諭			悉皆研修			
内容等	研修形態						
初任者研修ガイダンス(1日):教員の心構え、服務・勤務、体験発表、協議 他 学習指導研修(2日):講話、講義、授業参観、協議 他 特別支援教育研修(1日):障害のある児童生徒の理解と指導 他 教育方法研修(1日):特別支援学校の授業づくり 他 生徒指導研修(4日):児童生徒理解と対応、教育相談 他 体験研修(1日):地域でのボランティア体験活動 集団活動研修(1日):レクリエーション体験活動、校種別情報交換 他	集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)						
	会場						
	県立教育センター、他の指定された会場						
	研修主体						
	県立教育センター、教育事務所、市町村教育委員会						
備考	キャリア						
詳細は開催通知で確認すること。	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
	○						

6	新採用養護教諭研修	日程					
		4月1日～3月31日(10日間)					
研修コード 260070 - 006 キーワード(6、新採用、養護教諭)	申込期間			予定人数			
	申込不要			15人			
目的	受講対象			研修属性			
学校保健に関する専門的知識、健康相談、生徒指導上の養護教諭の役割等について、聴講、演習、協議をとおして研修を深め、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見の習得を図る。	新採用養護教諭			悉皆研修			
内容等	研修形態						
新採用研修ガイダンス(1日):教員の心構え、学校保健活動の進め方の協議 他 授業研修協力校研修(2日):保健室経営の実際、保健教育の授業参観 他 特別支援学校参観研修(1日):講話、授業参観、研究協議 他 専門研修(3日):養護教諭の職務、学校における救急処置の実際 他 健康相談研修(2日):児童生徒の話の聴き方、効果的な事例検討 他 集団活動研修(1日):レクリエーション体験活動、校種別情報交換 他	集合型						
	会場						
	県立教育センター、他の指定された会場						
	研修主体						
	保健体育課、県立教育センター						
備考	キャリア						
詳細は開催通知で確認すること。	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
	○						

7	新採用等栄養教諭研修 研修コード 260070 - 007 キーワード(7、新採用、栄養教諭)	日程 4月1日～3月31日(12日間)						
		申込期間 申込不要				予定人数 2人		
目的 食育、給食管理及び生徒指導上の栄養教諭の役割等について、聴講、演習、協議をとおして研修を深め、実践力と使命感を養う。		受講対象 新採用等栄養教諭				研修属性 悉皆研修		
内容等 【新採用】 専門研修(3日)、集団活動研修(1日)、 食育研修(4日)、給食管理・食育研修協力校研修(4日) 【任用替え】 専門研修(3日)、食育研修(4日)		研修形態 集合型、オンライン型(オンデマンド)						
		会場 県立教育センター、他の指定された会場						
		研修主体 保健体育課、県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ	○					
8	教職2年次研修(小・中・特) 研修コード 263010 - 008 キーワード(8、2年次、小・中・特)	日程 4月1日～3月31日(3日間)						
		申込期間 申込不要				予定人数 490人		
目的 教職経験2年目教諭に対し、主体的な計画による研修を1年間実施することで、教科指導力、学級経営力及び生徒指導力等の実践的指導力を養い、自身のキャリアステージを考え、主体的に学び合い、学び続ける教師としての基盤を養う。		受講対象 小・中・特別支援学校教職経験2年目教諭				研修属性 指名研修		
内容等 教育方法研修(1日):ICT活用、授業改善に向けた講義・グループ協議 他 学級経営研修(2日):学級経営に関する講義・グループ協議 他		研修形態 集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)						
		会場 県立教育センター、他の指定された会場						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ	○					
9	教職2年次研修(高等学校) 研修コード 263010 - 009 キーワード(9、2年次、高等学校)	日程 6月1日、10月26日(2日間)						
		申込期間 申込不要				予定人数 70人		
目的 教職経験2年目教諭に対し、学級経営に関する研修を実施することにより、学級担任としての資質・能力の向上を図り、併せて教科指導力の充実に図る。		受講対象 高等学校教職経験2年目教諭				研修属性 指名研修		
内容等 ・ 本県高等学校教育の最新の動向や学級経営上の課題についての理解を深める講義 ・ 学級経営及び教科指導における実践的指導力の向上を目指した演習・協議 ・ 授業実践の成果の発表と改善に向けた意見交換		研修形態 集合型						
		会場 県立教育センター						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ	○					

10	教職2年次研修(養護教諭) 研修コード 263010-010 キーワード(10,2年次,養護教諭)	日程	6月12日、8月21日(2日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	40人		
目的	教職経験2年目養護教諭に対し、保健室経営及び保健教育の授業に関する研修を実施することにより、養護教諭としての資質・能力の向上を図る。	受講対象	教職経験2年目養護教諭			研修属性	指名研修		
内容等	<ul style="list-style-type: none"> 保健室経営や保健教育の授業の現状と課題について理解を深める講義 保健室経営や保健教育の授業に関する具体的な手立てを考える協議・演習 	研修形態	集合型						
		会場	県立教育センター						
		研修主体	県立教育センター						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
			○						
11	教職6年次研修(幼稚園) 研修コード 263010-011 キーワード(11,6年次,幼稚園)	日程	7月3日、11月12日(2日間)						
		申込期間	4月6日～4月13日			予定人数	20人		
目的	幼児一人一人の発達課題に即した保育を行うために、カウンセリングマインドを生かした保育の専門技術について、聴講、演習、実践報告及び協議等とおして習得し、指導力向上を図る。	受講対象	幼稚園・幼稚園型認定こども園 教職経験6年目教諭			研修属性	指名研修 希望研修		
内容等	<ul style="list-style-type: none"> カウンセリングマインドを生かした保育についての講義 幼児の発達と理解についての講義 幼児理解のための方策(グループ協議)と実践(自園) 	研修形態	集合型						
		会場	県立教育センター						
		研修主体	県立教育センター						
備考	幼稚園等の申込方法については別途通知	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
				○					
12	教職6年次研修(小・中・特) 研修コード 263010-012 キーワード(12,6年次,小・中・特)	日程	4月1日～3月31日(2日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	309人		
目的	本県の学校教育の課題や生徒指導上の諸問題について理解を深め、それに基づいた自己研修計画の作成、校内での実践、成果の発表と意見交換をおとして、実践的な指導力を高める。	受講対象	小・中・特別支援学校教職経験6年目教諭			研修属性	悉皆研修		
内容等	<ul style="list-style-type: none"> 本県の学校教育の課題や生徒指導上の諸問題についての理解を深める講義・演習 自己研修計画の作成と、計画に沿った校内における実践 自己研修報告書をもとにした成果の発表と意見交換 アントレプレナーシップについての理解を深める講義 	研修形態	集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)						
		会場	県立教育センター、他の指定された会場						
		研修主体	県立教育センター						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
				○					

13	教職6年次研修(高等学校) 研修コード 263010 - 013 キーワード(13, 6年次, 高等学校)	日程	6月16日、11月10日(2日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	5人		
目的	本県高等学校教育の現状と課題を踏まえ、生徒指導における実践的指導力の向上を図るとともに、人権教育、同和教育及び特別支援教育についての理解を深める。また、教科指導においても、生徒理解に基づく個に応じた指導・支援を実現する実践的指導力の向上を図る。	受講対象	高等学校教職経験6年目教諭			研修属性	悉皆研修		
内容等	<ul style="list-style-type: none"> 本県高等学校教育の現状と課題を踏まえ、生徒指導における実践的指導力の向上を図るための講話、講義、演習 人権教育、同和教育及び特別支援教育についての理解を深める講義、演習 個に応じた指導・支援を実現する実践的指導力の向上を図るための実践、発表・協議 アントレプレナーシップについての理解を深める講義 	研修形態	集合型、オンライン型(ライブ)						
		会場	県立教育センター、受講者勤務校						
		研修主体	県立教育センター						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
				○					
14	教職6年次研修(養護教諭) 研修コード 263010 - 014 キーワード(14, 6年次, 養護教諭)	日程	5月15日、10月8日(0.5日)、12月4日(0.5日)(2日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	35人		
目的	本県の健康相談上の課題について理解し、それに基づいた自己研修計画の作成、校内での実践、成果の発表と意見交換をとおして、実践的な指導力を高める。	受講対象	教職経験6年目養護教諭			研修属性	悉皆研修		
内容等	<ul style="list-style-type: none"> 本県の健康相談上の課題について理解を深める講義 自己研修計画の作成と、計画に沿った校内における実践 自己研修報告書をもとにした成果の発表と意見交換 	研修形態	集合型、オンライン型(ライブ)						
		会場	県立教育センター、受講者勤務校						
		研修主体	県立教育センター						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
				○					
15	教職6年次研修(栄養教諭) 研修コード 260070 - 015 キーワード(15, 6年次, 栄養教諭)	日程	専門研修8月27日・28日、食育研修5月11日、7月24日、1月15日、2月5日(6日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	2人		
目的	本県における学校教育の課題や食育、給食管理について講義・演習をとおして理解を深め、実践的な指導力を高める。	受講対象	教職経験6年目栄養教諭			研修属性	悉皆研修		
内容等	<ul style="list-style-type: none"> ◆講義、演習・協議、実践発表 学校における食育、衛生管理、栄養管理、授業研修、食物アレルギー対応 	研修形態	集合型						
		会場	県立教育センター、他の指定された会場						
		研修主体	保健体育課、県立教育センター						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
				○					

16	中堅教諭等資質向上研修(幼稚園) 研修コード 263010 - 016 キーワード(16、中堅、幼稚園)	日程	4月1日～3月31日(5日間)						
		申込期間	4月6日～4月13日			予定人数			20人
目的	中堅教員としての役割を果たすため、個々の能力、適性等に応じ、得意分野・個性の伸長を図るとともに、本県の教育課題の理解と園運営に参画する資質・能力の向上を図る。また、社会体験研修をとおして社会的視野を広げるとともに、特別支援教育についての理解を深める。	受講対象	幼稚園・幼稚園型認定こども園 教職経験13年目教諭				研修属性		悉皆研修 希望研修
内容等	全体研修(2日):特別支援教育、人権教育、同和教育、実践・報告・協議 他 社会体験研修(1日):療育体験、児童発達支援センターにおける発達相談 他 コース別研修(1日):情報モラルと著作権、ICTを活用した資料作成 他 保育専門研修(1日):幼児の健康管理、幼保小接続、実践・報告・協議 他	研修形態	集合型						
備考	幼稚園等の申込方法については別途通知	会場	県立教育センター、他の指定された会場						
		研修主体	県立教育センター						
		キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
					○				
17	中堅教諭等資質向上研修(小・中・特) 研修コード 263010 - 017 キーワード(17、中堅、小・中・特)	日程	4月1日～3月31日(8日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数			228人
目的	個々の能力や適性等に応じ、教員としての専門性の向上を図るとともに、校内において中堅教員としての役割を果たすため、本県の教育課題の理解と学校運営に参画する資質・能力及び教科指導における授業力の向上を図る。また、いじめ・不登校への対応などを含めた生徒理解・生徒指導についての専門的知識と技能を身に付ける。	受講対象	小・中・特別支援学校教職経験 13年目教諭				研修属性		悉皆研修
内容等	全体研修(1.5日):本県の教育課題の理解、中堅研修の意義と心構え 他 学習指導研修(4日):学習指導課題についての発表・協議、授業参観 他 コース別研修(2.5日):校内組織を動かし課題解決を図る実践についての協議、発表 他	研修形態	集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	会場	県立教育センター、他の指定された会場						
		研修主体	県立教育センター						
		キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
					○				
18	中堅教諭等資質向上研修(高等学校) 研修コード 263010 - 018 キーワード(18、中堅、高等学校)	日程	4月1日～3月31日(8日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数			50人
目的	個々の能力や適性等に応じ、教員としての専門性の向上を図るとともに、校内において中堅教員としての役割を果たすため、本県の教育課題の理解と学校運営に参画する資質・能力及び教科指導における授業力の向上を図る。また、いじめ・不登校への対応などを含めた生徒理解・生徒指導についての専門的知識と技能を身に付ける。	受講対象	高等学校教職経験13年目教諭				研修属性		悉皆研修
内容等	全体研修(1.5日):本県の教育課題の理解、中堅研修の意義と心構え 他 学習指導研修(4日):学習指導課題についての発表・協議、授業公開、授業参観 他 コース別研修(2.5日):校内組織を動かし課題解決を図る実践、発表・協議 他	研修形態	集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	会場	県立教育センター、他の指定された会場						
		研修主体	県立教育センター						
		キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
					○				

19	中堅教諭等資質向上研修(養護教諭) 研修コード 263010-019 キーワード(19, 中堅, 養護教諭)	日程	4月1日～3月31日(8日間)								
		申込期間	申込不要			予定人数 35人					
		目的	学校教育の課題や学校の管理運営、教育実践上の諸問題について理解を深めるとともに、養護教諭としての専門的知識、指導力を高め、中堅養護教諭としての資質の向上と執務の充実を図る。			受講対象 教職経験13年目養護教諭			研修属性 悉皆研修		
		内容等	全体研修(1.5日):本県の教育課題の理解、養護教諭が行う実践研究の進め方 他 専門研修(1日):保健管理と学校環境衛生、最新医療情報 他 健康相談研修(1日):児童生徒の心の健康、学校体制で行う健康相談 他 関係機関研修(1日):関係機関との行動連携のあり方 他 コース別研修(3.5日):学校保健マネジメント、課題別研修、実践発表 他			研修形態 集合型、オンライン型(オンデマンド)			会場 県立教育センター、受講者勤務校		
備考	詳細は開催通知で確認すること。			研修主体 県立教育センター			キャリアステージ				
		第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他				
				○							
20	中堅教諭等資質向上研修(栄養教諭) 研修コード 260070-020 キーワード(20, 中堅, 栄養教諭)	日程	4月1日～3月31日(8日間)								
		申込期間	申込不要			予定人数 6人					
		目的	中堅栄養教諭として指導的役割を担うことができるように、高度な専門的知識や技能を習得し、指導力を向上させるとともに、個々の能力・適性に応じ得意分野や個性を伸ばし、食育を推進する企画力、実行力、調整力を養成する。			受講対象 教職経験13年目栄養教諭			研修属性 悉皆研修		
		内容等	◆講義・演習・協議、実践発表 本県学校教育の現状と課題、学校における食育、衛生管理、栄養管理、授業研修、食物アレルギー対応			研修形態 集合型、オンライン型(オンデマンド)			会場 県立教育センター、他の指定された会場		
備考	詳細は開催通知で確認すること。			研修主体 保健体育課、県立教育センター			キャリアステージ				
		第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他				
				○							
21	みんながいきいき!学級づくり講座 研修コード 263010-021 キーワード(21, 学級経営)	日程	6月1日、10月26日(2日間)								
		申込期間	4月6日～5月11日			予定人数 40人					
		目的	学習指導要領の趣旨を実現する土台となる学級経営について、自己の実践を見直し、工夫・改善することをおして学級経営の力量の向上を図る。			受講対象 教職2年目以降の幼・小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭			研修属性 希望研修		
		内容等	・ 講義「明日も行きたい学級づくり」 上越教育大学 教授 赤坂 真二 ・ 講義「子どもも大人も明日も行きたい学級づくり」 一般社団法人 教え方の学校 代表理事 渡辺 道治 ・ 自己の学級経営における課題と解決の方策(実践・報告・協議)			研修形態 集合型			会場 県立教育センター		
備考	幼稚園の申込方法については別途通知			研修主体 県立教育センター			キャリアステージ				
		第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他				
		○	○	○	○						

22	学校安全教育指導者研修会 研修コード 260070 - 022 キーワード(22、学校安全、指導者研修)	日程 6月26日(集合型:中越地区対象)(1日間)						
		申込期間 5月~6月12日	予定人数 76人					
目的 小・中・高・特別支援学校の学校安全教育指導者の養成を行い、学校における安全教育の充実に資する。	受講対象 小・中・高・特別支援学校教諭等	研修属性 割当研修						
内容等 講義、演習 ・学校事故及び交通事故の実態について ・防犯教育について ・防災教育について ・学校安全の現状と課題について	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)							
	会場 指定された会場							
	研修主体 保健体育課							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 <input type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドルリーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
23	新潟県水泳プール安全管理講習会 研修コード 260070 - 023 キーワード(23、水泳、プール、安全、安全管理)	日程 5月7日、8日、11日、14日(4日間)						
		申込期間 4月6日~24日	予定人数 160人					
目的 学校のプールにおける事故を未然に防止するために、安全管理の内容と方法について、プールの管理・指導担当者、その他、救急法講習会への参加経験が少ない教諭、養護(助)教諭等を対象に講習会を開催する。	受講対象 小・中・高・特別支援学校教諭、養護(助)教諭等	研修属性 希望研修						
内容等 講義、実技 ・プールの維持・管理と事故防止 ・水難事故の防止 ・水上安全法(救命救急法、AED)	研修形態 集合型							
	会場 地区ごとに指定された会場							
	研修主体 保健体育課							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 <input type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドルリーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
24	登山部顧問等安全登山講習会 研修コード 260070 - 024 キーワード(24、登山部、安全登山)	日程 7月13日(1日間)						
		申込期間 6月中	予定人数 35人					
目的 那須雪崩事故をはじめとした過去の遭難事故事例及びその発生原因、また、応急処置やスポーツ事故・外傷・障害の防止に関する知識等の理解を深めることで指導力向上を図る。	受講対象 高等学校教諭	研修属性 希望研修						
内容等 講義、演習 ・登山の基礎知識について ・登山計画の立案について ・登山活動中の留意事項について	研修形態 集合型							
	会場 指定された会場							
	研修主体 保健体育課							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 <input type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドルリーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	

25	子どもがワクワクする授業づくり講座 研修コード 263010 - 025 キーワード(25, ワクワク, 授業づくり)	日程	1班(刈羽会場)7月1日、8月31日、10月14日 2班(県セン会場)6月30日、9月1日、10月9日(3日間)						
		申込期間	4月6日～4月17日			予定人数	84人		
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、ねらいに迫るための指導計画の作成や学習指導の工夫・改善を通して授業力向上を図る。	受講対象	小・中・特別支援学校教職経験4年目または5年目教諭、養護教諭			研修属性	希望研修		
内容等	(研修1日目)【集合型】 ◆講義「授業改善における現状と課題」 ◆発表・協議「教科指導の課題」 (研修2日目)【集合型】 ◆講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科指導の具体」 ◆発表・協議「学習指導案の検討(単元指導の構想まで)」 (研修3日目)【集合型】 ◆発表・協議「学習指導案の検討」	研修形態	集合型						
		会場	指定された会場						
		研修主体	県立教育センター						
備考	対象を全教科に拡大。別途Googleフォームで教科選択あり。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
			○						
26	教科リーダー育成講座 (小・中・特)[1年次] 研修コード 263010 - 026 キーワード(26, 教科リーダー, ミドルリーダー, 地域リーダー1年次)	日程	5月27日、7月10日、9月～11月上旬のうち3日、12月8日(6日間)						
		申込期間	4月6日～4月17日			予定人数	48人		
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりについての講義や校種・教科別グループ協議、勤務校での研究を通して、教科の目標を具現化する授業研究に取り組んで教科指導力の向上を図り、地域・校種での教科指導のリーダーを育成する。	受講対象	小・中・特別支援学校の教職経験7年目以降の教諭			研修属性	希望研修		
内容等	(研修1日目)【集合型】 ◆講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科指導」 ◆発表・協議「研究テーマの構想」 (研修2日目)【集合型】 ◆講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科指導の具体」 ◆発表・協議「研究授業の学習指導案について」 (研修3～5日目)【集合型】◆研究授業、協議 ※研究授業1回、授業参観2回 (研修6日目)【オンライン(ライブ)型】 ◆発表・協議「実践の成果」	研修形態	集合型、オンライン型(ライブ)						
		会場	県立教育センター、他の指定された会場						
		研修主体	県立教育センター						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
				○	○	○			
27	教科リーダー育成講座 (小・中・特)[2年次] 研修コード 263010 - 027 キーワード(27, 教科リーダー, ミドルリーダー, 地域リーダー2年次)	日程	各教育事務所から指定された日(4日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	26人		
目的	1年次の研修の成果を生かし、授業公開、授業参観を通して、受講者の教科リーダーとしての資質・能力の向上を図る。	受講対象	教科リーダー育成講座(小・中・特)[1年次]を受講した教諭			研修属性	指名研修		
内容等	・本研修は、1年次の研修を受けて、授業実践を中心に研修を進める。2回以上の研究授業と、1回以上の授業参観を行い、各教科のリーダーとしての資質・能力の向上を図る。日程・内容の詳細は、各教育事務所によって変わる。	研修形態	集合型						
		会場	受講者勤務校他、指定された会場						
		研修主体	県立教育センター						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
				○	○	○			

28	技術分野パワーアップ講座 研修コード 263010 - 028 キーワード(28、技術・家庭、技術、技術分野)	日程	6月25日(1日間)						
		申込期間	4月6日～5月22日			予定人数	30人		
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえた、中学校3年間を見通した指導計画を作成するとともに、実践発表及び演習を通して、技術分野の指導力向上を図る。	受講対象	中学校技術・家庭科(技術分野)担当教諭または、教頭※臨時免許及び、免許外で指導している教諭、教頭を含む				研修属性	希望研修	
内容等	<ul style="list-style-type: none"> ◆講義「学習指導要領の趣旨を実現するための技術・家庭科(技術分野)の指導」 ◆実践発表「3年間を見通した年間指導計画の立案について」 ◆演習「『プログル技術』演習(ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツに関するプログラミング)」 ◆演習「『Micro:bit』を使用した計測・制御におけるプログラミング演習」 	研修形態	集合型						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	会場	県立教育センター						
		研修主体	県立教育センター						
		キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
			○	○	○	○	○		
29	単元デザイン講座(理論編) 研修コード 263010 - 029 キーワード(29、単元デザイン、主体的、対話的、深い学び、ICT)	日程	6月1日～2月26日(1日間)						
		申込期間	4月6日～1月15日			予定人数	制限なし		
目的	ICTを含め多様な学習活動を取り入れて「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた単元構成をつくり、実践することをおして、全校的な授業改善の推進体制をつくることのできる中核的教員を育成する。	受講対象	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭				研修属性	希望研修	
内容等	<ul style="list-style-type: none"> ◆講義「『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けて」【NITS動画】 ◆演習「主体的・対話的で深い学びの実現を図る単元デザイン構想」【動画】 	研修形態	オンライン型(オンデマンド)						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	会場	受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体	県立教育センター						
		キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
			○	○	○	○	○		
30	個別最適・協働的な学びに向けた授業づくり講座 研修コード 263010 - 030 キーワード(30、個別最適、協働的、ICT)	日程	6月1日～2月26日(1日間)						
		申込期間	4月6日～1月15日			予定人数	制限なし		
目的	ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びを実現する授業づくりに向けた具体的構想を立てるとともに、一人一台端末を用いたICT機器の効果的な活用方法について理解を深める。	受講対象	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭				研修属性	希望研修	
内容等	<ul style="list-style-type: none"> ◆講義「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくり 理論編」【動画】 ◆講義「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくり 実践編」【動画】 	研修形態	オンライン型(オンデマンド)						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	会場	受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体	県立教育センター						
		キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
			○	○	○	○	○		

31	あしたの授業をデザインする 個別最適・協働的な学びの実践講座 研修コード 263010 - 031 キーワード(31、個別最適、協働的、ICT)	日程 10月20日(1日間)						
		申込期間 4月6日～8月21日	予定人数 40人					
目的 ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びを実現する授業づくりへの具体的構想を立てるとともに、一人一台端末を用いた効果的なICT機器の活用力の向上を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭	研修属性 希望研修						
内容等 ◆講義 「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくり」 ◆協議 「個別最適な学びと協働的な学びを実現するICTを活用した授業づくりに向けて」	研修形態 オンライン型(ライブ)							
	会場 受講者勤務校(Zoom)							
	研修主体 県立教育センター							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他 	
32	教育活動に活用するファシリテーション講座 【会議・話し合い編】 研修コード 263010 - 032 キーワード(32、教育活動、ファシリテーション、会議、話し合い)	日程 5月1日～2月26日(1日間)						
		申込期間 4月6日～2月19日	予定人数 制限なし					
目的 ファシリテーションの基礎から、会議・話し合いについて学び、管理職及び教諭の資質・能力の向上を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭	研修属性 希望研修						
内容等 ◆現状の分析 【NITS動画】(約30分) 1. ファシリテーション総論 2. ファシリテーション各論 I (会議・話し合いに活用するファシリテーション) 講師:教育ファシリテーション研究所/星槎大学大学院 教育学博士/言語聴覚士 三田地 真実	研修形態 オンライン型(オンデマンド)							
	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)							
	研修主体 県立教育センター							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他 	
33	教育活動に活用するファシリテーション講座 【授業編】 研修コード 263010 - 033 キーワード(33、教育活動、ファシリテーション、授業)	日程 5月1日～2月26日(1日間)						
		申込期間 4月6日～2月19日	予定人数 制限なし					
目的 ファシリテーションの基礎から、授業における具体的な活用方法について学び、教諭の資質・能力の向上を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校主幹教諭、教諭	研修属性 希望研修						
内容等 ◆現状の分析 【NITS動画】(約28分) 1. ファシリテーション総論 2. ファシリテーション各論 II (授業に活用するファシリテーション) 講師:教育ファシリテーション研究所/星槎大学大学院 教育学博士/言語聴覚士 三田地 真実	研修形態 オンライン型(オンデマンド)							
	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)							
	研修主体 県立教育センター							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 	その他 	

34	教育活動に活用するファシリテーション講座 【学校経営編】 研修コード 263010 - 034 キーワード(34、教育活動、ファシリテーション、学校経営)	日程 5月1日～2月26日(1日間)					
		申込期間 4月6日～2月19日	予定人数 制限なし				
目的 ファシリテーションの基礎から、学校経営における具体的な活用方法について学び、管理職の資質・能力の向上を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭	研修属性 希望研修					
内容等 ◆現状の分析 【NITS動画】(約25分) 1. ファシリテーション総論 2. ファシリテーション各論Ⅲ(学校経営に活用するファシリテーション) 講師:教育ファシリテーション研究所/星槎大学大学院 教育学博士/言語聴覚士 三田地 真実		研修形態 オンライン型(オンデマンド)	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)				
		研修主体 県立教育センター					
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
						○	
35	探究的な学びに向かう! 授業アイデア講座(高等学校) 研修コード 263010 - 035 キーワード(35、探究的な学び、I)	日程 6月1日～2月26日(1日間)					
		申込期間 4月6日～2月19日	予定人数 制限なし				
目的 学習指導要領の趣旨と、本県高等学校における各教科教育の実態を踏まえ、各教科の指導上の課題を明確化し、教科の見方・考え方を働かせて探究する教科指導力の向上を図る。	受講対象 高等学校教諭	研修属性 希望研修					
内容等 【国語】 ①「探究的な学び—言語教材について考える—」/國學院大学 教授 高山 実佐 ②「漢文教材を探究化する」/國學院大学 准教授 青木 洋司 【地理歴史・公民】 ①「対立を乗り越える紛争解決の公民授業」/埼玉大学 准教授 小貫 篤 ②「歴史資料を用いた探究的な学びの授業デザイン」/広島大学 准教授 池尻 良平 【理科】 ①「探究的な学びに向かう!授業アイデア講座(化学編)」/東洋大学 教授 後藤 顕一 ②「探究的な学びに変える!教科横断・アイデア講座(高等学校)」/東京理科大学 教授 興治 文子 【外国語】 ①「探究する英語授業のつくり方」/大阪総合保育大学短期大学部 教授 菅 正隆 ②「外国語科授業における探究的な学び—生徒が主体的に取り組む授業を目指して—」 /文教大学 教授 阿野 幸一		研修形態 オンライン型(オンデマンド)	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)				
		研修主体 県立教育センター					
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
		○	○	○	○		
36	自ら学びに向かう! 単元デザイン講座(高等学校) 研修コード 263010 - 036 キーワード(36、単元デザイン、I)	日程 6月1日～2月26日(1日間)					
		申込期間 4月6日～2月19日	予定人数 制限なし				
目的 学習指導要領の趣旨と、本県高等学校における各教科教育の実態を踏まえ、各教科の指導上の課題を明確化し、指導と評価の計画に基づく単元構想力の向上を図る。	受講対象 高等学校教諭	研修属性 希望研修					
内容等 【国語】 ①「指導と評価の一体化—『短歌を読む・詠む』単元—」/國學院大学 教授 高山 実佐 ②「漢文教材の単元デザインに向けて」/國學院大学 准教授 青木 洋司 【地理歴史・公民】 ①「公民授業の単元デザイン」/埼玉大学 准教授 小貫 篤 ②「問いや評価から考える歴史授業の単元デザイン」/広島大学 准教授 池尻 良平 【数学】 ①「単元を通じた数学的活動のデザイン—数学教育の視点から—」/広島大学 准教授 真野 祐輔 ②「探究的な学びを促すための単元計画—指導と評価の一体化—」/東京学芸大学 准教授 成田 慎之介 【理科】 ①「自ら学びに向かう!単元デザイン講座(化学編)」/東洋大学 教授 後藤 顕一 ②「自ら学びに向かう!単元デザイン講座」/東京理科大学 教授 興治 文子 【外国語】 ①「効果的な英語単元デザイン」/大阪総合保育大学短期大学部 教授 菅 正隆 ②「外国語における単元デザインについて—単元ゴールとしての言語活動へ向かう授業づくり—」 /文教大学 教授 阿野 幸一		研修形態 オンライン型(オンデマンド)	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)				
		研修主体 県立教育センター					
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
		○	○	○	○		

37	授業について語ろう！ 授業づくりカフェ(高等学校) <small>研修コード 263010 - 037 キーワード(37, 授業, 授業づくり)</small>	日程	11月27日					
		申込期間	4月6日～10月30日			予定人数	25人	
目的	受講者の持つ課題を共有して授業づくりについて語り合うことで、教科の見方・考え方を働かせて探究する授業への改善につなげるとともに、教諭の資質・能力の向上を図る。	受講対象	高等学校教諭					
内容等		研修形態	集合型、オンライン型(ライブ)					
◆発表・協議 120分(国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語 各5人)		会場	県立教育センター、受講者勤務校【オンライン型(ライブ)】					
		研修主体	県立教育センター					
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
			○	○	○	○		
38	授業で活用するICT研修(高等学校) <small>研修コード 263010 - 038 キーワード(38, 授業, ICT)</small>	日程	11月27日					
		申込期間	4月6日～5月29日			予定人数	制限なし	
目的	生徒1人につき1台の端末が整備された環境における学習指導の一層の充実に向け、必要な技能の向上を図る。	受講対象	高等学校教諭					
内容等		研修形態	オンライン型(オンデマンド)					
◆講義「教科におけるICT活用」 ◆説明「学習指導事例の紹介」 ◆提出課題の作成		会場	受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)					
		研修主体	県立教育センター					
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
			○	○	○			
39	教科研究員研修会(高等学校) <small>研修コード 260050 - 039 キーワード(39, 教科研究員)</small>	日程	第1回:5月19日 5月～10月(10月までに各教科4回)(4日間)					
		申込期間	申込不要			予定人数	45人	
目的	新潟県高等学校教育水準の向上を図るため、学習指導要領における各教科等の指導上の問題点について研究し、本県高等学校教育の一層の充実を目指す。	受講対象	高等学校教科研究員					
内容等		研修形態	集合型					
◆講義:研究目的と年間計画 ◆演習:学習指導要領の研究		会場	県立教育センター、他の指定された会場					
		研修主体	高等学校教育課					
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
				○	○	○		

40	教科教育専門監育成研修 研修コード 260040 - 040 キーワード(40、教科教育、専門監育成)	日程 4月～3月(2年間)(6日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 12人				
目的 地域の教科リーダー、授業力向上のアドバイザーとして他の職員を指導する力を育成する。 2年間の研修後、教科教育専門監として、勤務地域及び全県的な学力向上に寄与するための実践力を育成する。	受講対象 小・中学校教諭	研修属性 指名研修					
内容等 (研修1日目)【集合型】 研修計画の立案 (研修2日目)【2年次受講者所属校】 授業力向上研修会(協議会及び研修講座)の運営 (研修3日目)【所属校等】 各自の研修計画に基づくスキルアップ研修 (研修4日目・5日目)【所属校及び1年次受講者所属校】 研究授業及び研修講座(1回)・研究協議・実践のまとめ作成 (研修6日目)【所属校等(Zoom)】 研修の振り返り、全体協議、教科部会	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)						
	会場 指定された会場						
	研修主体 義務教育課						
備考 研修期間2年(人数は単年度分)	キャリアステージ	第1期	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職	その他
41	各教科等研究協議会 研修コード 260050 - 041 キーワード(41、研究協議会)	日程 11月(教科等別実施)(1日間)					
		申込期間 10月予定	予定人数 1170人				
目的 高等学校学習指導要領についての研究協議及び研究発表を行うことで、各校における教育課程の編成・実施に資するとともに、高等学校教育の改善充実を図る。	受講対象 高等学校・特別支援学校教諭	研修属性 割当研修					
内容等 ◆講義、実践発表、研究協議 各学校における教育課程実施上の具体的な諸問題について研究協議及び研究発表	研修形態 オンライン型(ライブ)						
	会場 指定された会場						
	研修主体 高等学校教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職	その他
42	成年年齢引き下げへの対応に関する研修会 研修コード 260050 - 042 キーワード(42、成年年齢、引き下げ)	日程 8～9月(1日間)					
		申込期間 7月中	予定人数 90人				
目的 政治的教養、消費者教育及び法教育に係る指導方法等に関する研修会を実施することとおして、指導力の向上を図る。	受講対象 高等学校教諭	研修属性 割当研修					
内容等 ◆講演、講義 ・政治的教養に関する講義 ・公職選挙法等の関係法令に関する講義 ・消費者教育に関する講義 ・法教育に関する講義	研修形態 オンデマンド型						
	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
	研修主体 高等学校教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他 ○

43	小学校理科基礎講座 研修コード 263010 - 043 キーワード(43、小学校、理科基礎)	日程 6月5日、11月13日(2日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 8人				
目的 基礎的・基本的な観察・実験の実習を行い、観察・実験の技能及び理科指導力の向上を図る。	受講対象 小学校教諭	研修属性 指名研修					
内容等 ◆講義:理科授業の在り方 上越教育大学・山田貴之教授による令和型授業の在り方に関する講義 ◆実習:基礎的・基本的な観察・実験 6月は生物・地学分野、11月は物理・化学分野の実習。	研修形態 集合型	会場 県立教育センター	研修主体 県立教育センター				
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 	第3期 	ミドルリーダー 	管理職 	その他
44	理科授業力向上講座 研修コード 263010 - 044 キーワード(44、理科授業力、向上)	日程 期日未定(1日間)					
		申込期間 4月6日～8月21日	予定人数 48人				
目的 小・中学校教員の理科授業力の向上を図り、各学校の研修及び地域での理科教育に中核的な役割を果たす教員を育成する。	受講対象 小・中学校教諭	研修属性 希望研修					
内容等 ◆授業参観:小・中合同授業研修 理科センター協力員による、師範授業を参観する。 ◆協議:指導方法改善に関わる協議 参観した授業について協議する。 ◆指導・助言:主体的・対話的で深い学びを図る指導 授業全般、協議会を受け、担当の大学教授より指導・助言をもらう。	研修形態 集合型	会場 指定された会場	研修主体 県立教育センター				
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 	その他
45	先端科学技術活用講座Ⅰ 研修コード 263010 - 045 キーワード(45、先端科学、活用講座Ⅰ)	日程 6月10日(1日間)					
		申込期間 4月6日～5月8日	予定人数 5人				
目的 科学技術系の上級学校に進学する生徒を増加させ次代を担う人材を育成するため、高等学校教員に対して、先端的な科学技術に関する観察・実験の実習、授業等での活用方法についての協議を大学等と連携して実施し、指導力の向上を図る。	受講対象 高等学校教諭	研修属性 希望研修					
内容等 ◆講義、実習、演習・協議 「テーマ:細菌の形や染色性と増殖を見る、また抗菌薬探索を観る」 ・真正細菌は、単細胞で存在し、二分裂で増える生物で、地球上で最も多い生き物であり、生息域も広い。現在、3万に近い細菌種が登録されており、その中の300種程が、バイオセーフティーレベル2以上の疾患原性のある病原体として登録されています。肉眼で単孤菌を観察するのは不可能で、顕微鏡を使用することで、個々の菌種に付随する特徴的な形態や染色性を観察できます。本実習では、生物の原型ともいえる細菌の特性と病気との関連を紹介し、実際に、細菌の形や増殖を観察、また抗菌化合物の探索課程の見学を実施します。	研修形態 集合型	会場 新潟大学医学部	研修主体 県立教育センター				
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他

45	先端科学技術活用講座2 研修コード 263010 - 045 キーワード(45、先端科学、活用講座2)	日程 7月24日(1日間)						
		申込期間 4月6日～5月8日	予定人数 5人					
目的 科学技術系の上級学校に進学する生徒を増加させ次代を担う人材を育成するため、高等学校教員に対して、先端的な科学技術に関する観察・実験の実習、授業等での活用方法についての協議を大学等と連携して実施し、指導力の向上を図る。	受講対象 高等学校教諭	研修属性 希望研修						
内容等 ◆講義、実習、演習・協議 「テーマ:身近な生物間相互作用を観る」 ・自然界では、さまざまな生物が互いに相互作用を持ちながら共存しています。生物間相互作用には、競争・補食・寄生、相利共生等、多様な関係が存在します。本講座では、多様な生物間相互作用や、その進化過程について解説し、生態系における生物間相互作用の重要性を学びます。また、実際に身近な生物を対象として、生物どうしの関わりの様子を観察します。	研修形態 集合型	会場 新潟大学理学部						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他 	
45	先端科学技術活用講座3 研修コード 263010 - 045 キーワード(45、先端科学、活用講座3)	日程 8月28日(1日間)						
		申込期間 4月6日～5月8日	予定人数 5人					
目的 科学技術系の上級学校に進学する生徒を増加させ次代を担う人材を育成するため、高等学校教員に対して、先端的な科学技術に関する観察・実験の実習、授業等での活用方法についての協議を大学等と連携して実施し、指導力の向上を図る。	受講対象 高等学校教諭	研修属性 希望研修						
内容等 ◆講義、実習、演習・協議 「テーマ:デジタル生命科学の最前線 ～次世代シーケンサーとAIが解き明かす生命の設計図～」 ・本講座では、現代の生命科学を牽引する次世代シーケンサーの実機見学と、得られたデータの解析・可視化を体験します。最新のゲノムDNA解析の現状を解説するとともに、ゲノムブラウザを用いたDNA配列データの可視化や、身近なタンパク質を例としたAIによる立体構造予測(AlphaFold)を実践します。データサイエンスとAIが生命科学にもたらした変化を体感し、現代の研究の進め方を理解する機会とします。	研修形態 集合型	会場 新潟薬科大学						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他 	
45	先端科学技術活用講座4 研修コード 263010 - 045 キーワード(45、先端科学、活用講座4)	日程 10月23日(1日間)						
		申込期間 4月6日～5月8日	予定人数 5人					
目的 科学技術系の上級学校に進学する生徒を増加させ次代を担う人材を育成するため、高等学校教員に対して、先端的な科学技術に関する観察・実験の実習、授業等での活用方法についての協議を大学等と連携して実施し、指導力の向上を図る。	受講対象 高等学校教諭	研修属性 希望研修						
内容等 ◆講義、実習、演習・協議 「テーマ:生徒の「なぜ?」をAIが代弁する:対話型シミュレーションによる授業動画の自動生成」 ・本講座では、生成AIを活用して「教員と生徒の掛け合い」を軸とした新しい授業動画作成手法を学びます。教科書の内容をAIで解析し、生徒が躓きやすいポイントを抽出。それらを「生徒役質問」として台本化し、TTS(音声合成)でキャラ付けされた音声へと変換します。単なる知識伝達に留まらない、視聴する生徒を飽きさせない「思考を促す動画教材」を、短時間で効率的に量産するプロセスを体験します。	研修形態 集合型	会場 長岡技術科学大学						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他 	

45	先端科学技術活用講座5 研修コード 263010 - 045 キーワード(45、先端科学、活用講座5)	日程 11月20日(1日間)					
		申込期間 4月6日～5月8日	予定人数 5人				
目的 科学技術系の上級学校に進学する生徒を増加させ次代を担う人材を育成するため、高等学校教員に対して、先端的な科学技術に関する観察・実験の実習、授業等での活用方法についての協議を大学等と連携して実施し、指導力の向上を図る。	受講対象 高等学校教諭	研修属性 希望研修					
内容等 ◆講義、実習、演習・協議 「テーマ:学校で安心して使える生成AI入門～インターネットに接続しないAIの使い方～」 ・本講座では、インターネットに接続せず、ご自身のPCの中だけで動く生成AIの使い方を紹介します。外部に情報が送られることがないため、クラウド型AIで心配されがちな情報漏洩や利用料金の不安がなく、学校現場でも安心して使うことができます。 材料科学の分野を例に、教材づくりや資料の整理にどのように役立てられるかを、実際に操作しながらわかりやすく解説します。	研修形態 集合型						
	会場 長岡技術科学大学						
	研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他
46	保健教育実践講座 研修コード 263010 - 046 キーワード(46、保健教育、実践講座)	日程 1日目:6月19日、2日目:9月11日、3日目:11月(3日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 1人				
目的 保健の授業実践における自己の課題を明確にし、学習指導要領の趣旨を踏まえて単元構成や学習指導の工夫・改善に取り組むことにより授業力の向上を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭	研修属性 指名研修					
内容等 (研修1日目)◆講義・演習「学習指導要領を踏まえた保健の授業づくり」他 (研修2日目)◆講義・演習「保健教育における主体的・対話的で深い学び」 ◆協議「保健教育指導案検討」 (研修3日目)◆授業参観:指名受講者(1名)の所属校で開催 講師:新潟医療福祉大学 教授 杉崎 弘周 ※今年度より授業参観を新たに導入。指導案の構想から実践までを一貫して学べる、実践力向上のための講座。	研修形態 集合型						
	会場 県立教育センター、指名受講者勤務校						
	研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職	その他
46	保健教育実践講座 研修コード 263010 - 046 キーワード(46、保健教育、実践講座)	日程 1日目:6月19日、2日目:9月11日、3日目:11月(3日間)					
		申込期間 4月6日～5月8日	予定人数 19人				
目的 保健の授業実践における自己の課題を明確にし、学習指導要領の趣旨を踏まえて単元構成や学習指導の工夫・改善に取り組むことにより授業力の向上を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭	研修属性 希望研修					
内容等 (研修1日目)◆講義・演習「学習指導要領を踏まえた保健の授業づくり」他 (研修2日目)◆講義・演習「保健教育における主体的・対話的で深い学び」 ◆協議「保健教育指導案検討」 (研修3日目)◆授業参観:指名受講者(1名)の所属校で開催 講師:新潟医療福祉大学 教授 杉崎 弘周 ※今年度より授業参観を新たに導入。指導案の構想から実践までを一貫して学べる、実践力向上のための講座。	研修形態 集合型						
	会場 県立教育センター、指名受講者勤務校						
	研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職	その他

47	体育・保健体育指導力向上研修 研修コード 260070 - 047 キーワード(47、保健体育、指導力向上)	日程 5月中旬(3日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 4人				
目的 発達段階のまとまりや校種の接続を踏まえ、子どもの体力の向上に資する指導方法について、指導者として必要な知識や技術の習得を図る。本研修内容を踏まえた講習会の講師として指導助言を行うことができる資質や能力の向上を図る。	受講対象 小・中・高等学校体育担当教諭、指導主事	研修属性 指名研修					
内容等 ◆講義、実技、研究協議 ・小学校、中学校、高等学校における各領域や種目の学習指導要領の趣旨を踏まえた指導や評価の在り方	研修形態 集合型						
	会場 スポーツ庁						
	研修主体 保健体育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
							○
48	体育・保健体育指導力向上研修 伝達講習会 研修コード 260070 - 048 キーワード(48、体力向上、伝達講習)	日程 9月～1月(1日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 600人				
目的 発達段階のまとまりや校種の接続を踏まえ、子どもの体力の向上に資する指導方法について必要な知識や技術を習得し、体育指導者としての資質能力の向上を図る。	受講対象 小・中・高等学校体育担当教諭	研修属性 割当研修					
内容等 ◆講義、実技 ・小学校・中学校・高等学校 ・伝達種目は、中央研修を受講した種目	研修形態 オンライン型(オンデマンド)						
	会場 受講者勤務校						
	研修主体 保健体育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
							○
49	新潟県柔道安全指導研修会 研修コード 260070 - 049 キーワード(49、柔道、安全指導)	日程 10月～11月(1日間)					
		申込期間 10月中	予定人数 30人				
目的 柔道指導の充実を図り、安全を確保することを目的とし、保健体育科教員及び外部指導者(柔道)等の技術及び安全における専門的な知識の習得を図る。	受講対象 小・中・高等学校体育担当教諭	研修属性 希望研修					
内容等 ◆講義、実技 ・事故防止のポイントについての講義 ・柔道指導のポイントについての講義 ・実技研修	研修形態 集合型						
	会場 指定された会場						
	研修主体 保健体育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
		○	○	○	○		○

50	小学校外国語実践講座 研修コード 263010 - 050 キーワード(50、小学校、外国語、外国語活動)	日程 6月5日、9月～11月(2日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 70人					
目的 小学校における外国語指導の課題を踏まえ、講義、グループ協議、研究授業等をとおして外国語教育の一層の推進と指導者の育成を図る。	受講対象 小学校の外国語又は外国語活動担当教諭	研修属性 割当研修						
内容等 (研修1日目)【集合型】 ◆講義「学習指導要領の趣旨を実現する教科指導」 講師:関西外国語大学 教授 直山木綿子 ◆実践発表 ◆協議「各校の実践と課題」 ◆演習「単元の指導計画作成」 (研修2日目)【集合型(公開授業実施校)】 ◆公開授業参観、協議	研修形態 集合型	会場 県立教育センター、指定された会場						
備考 申込方法については別途通知	研修主体 県立教育センター、義務教育課	キャリア ステージ	第1期	第2期 <input checked="" type="radio"/>	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
51	小学校英語専科教員情報交換会 研修コード 260040 - 051 キーワード(51、小学校、英語専科)	日程 上越・中越・下越地区ごとに年間2回実施する(2日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 未定					
目的 小学校英語専科教員としての業務等について情報交換を行い、勤務校における業務の効率化と指導の充実を図る。	受講対象 小学校英語専科教諭	研修属性 指名研修						
内容等 ◆小学校外国語活動及び外国語科の指導方法と評価 ◆業務に関する情報交換	研修形態 集合型	会場 指定された会場						
備考 申込方法については別途通知	研修主体 義務教育課	キャリア ステージ	第1期	第2期 <input checked="" type="radio"/>	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
52	中学校英語科主任研修 研修コード 260040 - 052 キーワード(52、中学校、英語科主任)	日程 1日目5月、2日目10月～11月(2日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 83人					
目的 生徒の英語力の向上を目指し、チーム英語科として組織的に新学習指導要領の趣旨に沿った学習が展開できるよう校内の指導体制の整備と指導力の向上を図る。	受講対象 中学校英語担当教諭	研修属性 割当研修						
内容等 (研修1日目) ・県の課題の共通理解 ・協議(授業改善、評価の在り方等) (研修2日目) ・授業公開、研究協議、校内指導体制の整備と確認	研修形態 集合型	会場 指定された会場						
備考 申込方法については別途通知	研修主体 義務教育課	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期 <input checked="" type="radio"/>	ミドル リーダー	管理職	その他

53	英語発信力育成研修(高等学校) 研修コード 260050 - 053 キーワード(53、英語発信力、高等学校)	日程	12月16日(1日間)						
		申込期間	11月1日~11月27日			予定人数	90人		
目的	生徒の英語発信力を育成する実践的な指導力向上を図る。	受講対象	高等学校の英語担当教諭			研修属性	割当研修		
内容等	◆「話すこと」「書くこと」のパフォーマンステストの効果的な実施に関する研修 ◆英語4技能5領域を育成する指導と評価の一体化に関する研修	研修形態	オンライン型(ライブ)						
		会場	受講者勤務校等(Zoom)						
		研修主体	高等学校教育課						
備考	申込方法については別途通知	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
						○			
54	英語ディベート・ディスカッション 指導実践講座 研修コード 260050 - 054 キーワード(54、ディベート、ディスカッション)	日程	9月3日(1日間)						
		申込期間	8月3日~8月26日			予定人数	90人		
目的	新学習指導要領「論理・表現Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」におけるディベート、ディスカッションの指導力向上を図る。	受講対象	高等学校の英語担当教諭			研修属性	割当研修		
内容等	◆指導力向上のための講義、演習	研修形態	オンライン型(ライブ)						
		会場	受講者勤務校等(Zoom)						
		研修主体	高等学校教育課						
備考	申込方法については別途通知	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
						○			
55	豊かな心をはぐくむ道徳教育講座 研修コード 263010 - 055 キーワード(55、豊かな心、道徳教育)	日程	9月9日(1日間)						
		申込期間	4月7日~6月5日			予定人数	40人		
目的	講義及び演習をとおして、他人を思いやる心などの豊かな人間性の育成を目指し、道徳科の指導や評価の在り方について改善を図る。	受講対象	小・中・特別支援学校教諭			研修属性	希望研修		
内容等	◆道徳教育の更なる充実を目指して~道徳科の授業づくりと評価~ 「考え、議論する道徳」の根本について迫り、そこから更なる充実を目指すにはどうすればよいか、具体例を挙げながら講義を行う。それをどう評価するかについても、演習を交えて習得する。 講師:畿央大学 教授 島 恒生	研修形態	集合型						
		会場	県立教育センター						
		研修主体	県立教育センター						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
			○	○	○	○	○		

56	道徳教育推進研修 研修コード 260040 - 056 キーワード(56、道徳教育、推進)	日程 11月5日～7日(3日間)						
		申込期間 9月中				予定人数 2人		
目的 道徳教育に関する諸課題の改善に向けて専門的知見を習得し、校長のリーダーシップの下、組織的な取組を推進する力、学校や当該地域の教職員の専門性向上を推進する力を育む。		受講対象 県教育委員会指導主事等				研修属性 割当研修		
内容等 ・道徳教育のマネジメントについて ・特別の教科 道徳の指導と評価 ・道徳科の指導・助言の在り方 ・特別な支援を要する児童・生徒に対する道徳教育		研修形態 オンライン型(ライブ)						
		会場 受講者勤務校等(Zoom)						
		研修主体 義務教育課						
備考 教職員支援機構		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ		○	○			
57	道徳教育推進協議会 研修コード 260040 - 057 キーワード(57、道徳教育、推進協議)	日程 6月上旬、1月下旬(2日間)						
		申込期間 申込不要				予定人数 10人		
目的 「考え、議論する道徳」への授業改善を図るため、研修機会を充実させ、道徳教育の充実及び学習指導要領の趣旨を踏まえた学校・地域の特色ある道徳教育を推進する。		受講対象 小・中学校 校長等				研修属性 割当研修		
内容等 ・よりよい生き方を実践する力を育む道徳教育の推進 ・道徳教育パワーアップ研究協議会をはじめとした研修計画 ・研究推進校での公開授業や研究協議等を通じた道徳科の授業改善 ・道徳科を要とした学校の教育活動全体での道徳教育の一層の充実		研修形態 オンライン型						
		会場 受講者勤務校等(Zoom)						
		研修主体 義務教育課						
備考 文部科学省から委託を受けた研究推進校及び県教育委員会が参加		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ					○	○
58	道徳教育パワーアップ研究協議会 研修コード 260040 - 058 キーワード(58、道徳教育、パワーアップ)	日程 10月29日(1日間)						
		申込期間 6月中				予定人数 200人		
目的 道徳教育の推進について研究協議を行い、県内の小・中・義務教育・中等教育・特別支援・高等学校における道徳教育の充実に資する。		受講対象 小・中・高・特別支援学校教諭、校長、教頭、市町村教委指導主事等				研修属性 割当研修		
内容等 ・道徳教育の充実 ・「特別の教科 道徳」 ・校種間交流		研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)						
		会場 県立教育センター、他の指定された会場						
		研修主体 義務教育課						
備考 文科省委託事業		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ		○	○	○	○	○

59	免許外教科担当教員研修会 研修コード 260040 - 059 キーワード(59、免許外、研修会)	日程 5～7月(1日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 100人					
目的 中学校において免許外教科を担当する教員に対し、基本的な指導内容や効果的な指導方法について研修を行い、指導力の向上と教育活動の充実に資する。	受講対象 中学校教諭	研修属性 割当研修						
内容等 ・教科教育法 ・教科研究と指導案作成 ・教材の開発 ・教科の指導法の工夫(実技研修、指導案作成)	研修形態 集合型							
	会場 指定された会場							
	研修主体 義務教育課							
備考 各事務所で実施	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
				○				
60	外国につながる児童生徒の日本語指導講座 研修コード 260040 - 060 キーワード(60、日本語指導講座)	日程 3回実施(時期は未定)(3日間)						
		申込期間 6月～7月	予定人数 20人					
目的 年々増加している外国人児童生徒等の生活支援や学習指導に当たる教育委員会や教員等を支援するため、受入れ体制の整備や指導力の向上を図る。	受講対象 小・中・特別支援学校教諭、市町村教委指導主事、日本語指導担当者	研修属性 希望研修						
内容等 ・新潟県の現状と課題 ・日本語指導、支援等に関する講義 ・相談会 ・まとめ	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)							
	会場 指定された会場							
	研修主体 義務教育課							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
			○	○	○	○	○	
61	生徒指導・教育相談指導者養成研修 研修コード 260090 - 061 キーワード(61、生徒指導、教育相談)	日程 6月上旬～中旬(3～5日間)						
		申込期間 5月中	予定人数 若干名					
目的 生徒指導又は教育相談を担当する教員等に対し、不登校、いじめ等の問題行動、児童虐待等の生徒指導上の今日的課題について、最新の知見や全国的動向、研究成果、対応方策に関する必要な知識等を習得させる。	受講対象 教諭、指導主事等	研修属性 割当研修						
内容等 ・生徒指導の在り方と規範意識の醸成 ・生徒指導事例研究 ・児童虐待の理解と対応 ・不登校への対応 ・いじめ問題への対応	研修形態 集合型							
	会場 指定された会場							
	研修主体 生徒指導課							
備考 教職員支援機構	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
					○			

62	ヤングケアラー支援に関する 教育・福祉関係機関合同研修会 研修コード 260090 - 062 キーワード(62, ヤングケアラー)	日程 7月下旬～8月下旬(1日間)						
		申込期間 7月中	予定人数 300人					
目的 ヤングケアラー支援に係る学校での気づきの体制及び教育機関と福祉関係機関が連携した支援体制の強化を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校教諭のほか、市町村教育委員会や児童相談所等関係機関の職員	研修属性 希望研修						
内容等 ・学識経験者等による講演 ・実践発表、報告等	研修形態 オンライン型(ライブ)	会場 受講者勤務校(Teams)						
	研修主体 生徒指導課							
備考 福祉保健部こども家庭課合同研修。詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドル リーダー ○	管理職 ○	その他 ○	
63	感情の理解と社会性を育む 生徒指導講座 研修コード 263010 - 063 キーワード(63, 感情の理解, 社会性)	日程 6月5日、10月30日(2日間)						
		申込期間 4月6日～4月24日	予定人数 24人					
目的 幼児児童生徒が自分の感情を理解し適切に表現する力を育てるとともに、人間関係の基礎をなす社会的能力を育成するために、実践的指導力の向上を図る。	受講対象 教諭、養護教諭	研修属性 希望研修						
内容等 (研修1日目)【オンライン型(ライブ)】 ・VUCA時代における発達支持的・課題予防的生徒指導とは ・SELの理論と実際 ・SELプログラムの指導案づくり (研修2日目)【集合型】 ・感情力を育てる指導 ・学校におけるSEL実践の共有 ・SELの学校実装に向けた検討 ・SELの効果的な実践に向けて	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)	会場 受講者勤務校(Zoom)						
	研修主体 県立教育センター							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドル リーダー ○	管理職 ○	その他 ○	
64	チーム学校で進める協働的な 教育相談講座 研修コード 263010 - 064 キーワード(64, チーム学校, 教育相談)	日程 6月4日、6月30日、9月30日、11月25日(4日間)						
		申込期間 4月6日～4月24日	予定人数 24人					
目的 生徒指導上の諸課題に対して、組織的な対応を充実させるため、初動段階でのアセスメント、各専門家・校外機関との連携、ケース会議等の運営等に関する専門的な知識・技術の習得と実践力の向上を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭	研修属性 希望研修						
内容等 (研修1日目)【集合型】 ・チーム学校で進める教育相談、児童生徒と共にある面接相談、面接相談Ⅰ (研修2日目)【集合型】 ・データに学ぶいじめの背景とチーム学校の対応、SSWとの連携、面接相談Ⅱ (研修3日目)【集合型】 ・教師のための保護者と創る学校『交渉術』、各学校の現状と課題、面接相談Ⅲ (研修4日目)【集合型】 ・問題を抱えた子どもと向き合うとき～理解と対応～、解決志向アプローチで進める教育相談、解決志向アプローチで進めるケース会議の運営	研修形態 集合型	会場 県立教育センター						
	研修主体 県立教育センター							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドル リーダー ○	管理職 ○	その他 ○	

65	人権教育、同和教育現地研修 (小・中学校) 研修コード 260040 - 065 キーワード(65、人権教育、同和教育、現地等)	日程 8月上旬(1日間)					
		申込期間 7月	予定人数 40人				
目的 現地研修を通じて、知識を身に付けるだけでなく、差別の現実と向き合うことで、人権について学び、人権教育、同和教育指導者としての資質能力の向上を図る。	受講対象 小・中学校教諭、管理職	研修属性 希望研修					
内容等 ・現地フィールドワーク	研修形態 集合型						
	会場 指定された会場						
	研修主体 義務教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他
66	人権教育、同和教育指導者研修会 (小・中学校) 研修コード 260040 - 066 キーワード(66、人権教育、同和教育、指導者)	日程 6月24日(1日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 20人				
目的 人権教育、同和教育に関する国内外の動向や、県の重要施策についての理解を深め、人権教育、同和教育指導者としての資質能力の向上を図る。	受講対象 小・中学校児童生徒支援加配教員	研修属性 指名研修					
内容等 ・人権教育、同和教育の推進 ・児童生徒の学習指導と生徒指導に対する取組 ・差別の実態に学ぶ ・かかわる同和教育の推進	研修形態 集合型						
	会場 指定された会場						
	研修主体 義務教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 	第2期 	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 	その他
67	人権教育、同和教育主任等研修会 (小・中学校) 研修コード 260040 - 067 キーワード(67、人権教育、同和教育、主任等)	日程 7月～8月(義・高)(1日間)					
		申込期間 6月中	予定人数 200人				
目的 学校における人権教育、同和教育の一層の推進を図るため、人権教育、同和教育主任等の資質能力の向上を図る。	受講対象 人権教育、同和教育主任等	研修属性 割当研修					
内容等 ・人権教育、同和教育の推進上の主任の役割 ・推進上の課題と解決策の検討 ・校内研修の計画と運営	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)						
	会場 受講者勤務校(Zoom)						
	研修主体 義務教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 	その他

68	人権教育、同和教育現地研修会 (小・中・高等学校) 研修コード 260050 - 068 キーワード(68、人権教育、同和教育、現地等)	日程 8月～11月(3日間)					
		申込期間 8月～11月	予定人数 61人				
目的 被差別地区等を視察し、被差別体験を聞くことにより、差別の実態についての認識を深め、人権教育、同和教育の指導者としての資質能力の向上を図る。	受講対象 小・中・高等学校教諭	研修属性 割当研修					
内容等 ・人権教育、同和教育の現状と課題 ・被差別体験を聞く ・差別の現実学ぶ	研修形態 集合型	会場 指定された会場	研修主体 高等学校教育課				
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
							○
69	人権教育、同和教育連絡協議会 (小・中学校) 研修コード 260040 - 069 キーワード(69、人権教育、同和教育、連絡協議会)	日程 4月23日(1日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 45人				
目的 学校における人権教育、同和教育を組織的計画的に推進するため、児童生徒支援加配教員の資質能力の向上を図る。	受講対象 小・中学校児童生徒支援加配教員・校長、市町村教育委員会指導主事	研修属性 指名研修					
内容等 ・人権教育、同和教育の推進上の加配教員の役割 ・推進の方策 ・校内研修の計画	研修形態 オンライン型(ライブ)	会場 受講者勤務校(Zoom)	研修主体 義務教育課				
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
				○	○	○	○
70	同和教育研究集会 研修コード 260040 - 070 キーワード(70、同和教育、研究集会)	日程 8月4日(1日間)					
		申込期間 7月中	予定人数 1000人				
目的 「かかわる同和教育」の実践を参加者と論議し検証するとともに、県内の様々な実践にふれ、人権教育、同和教育への認識や実践力を高め、その実践を次世代に継承する契機とする。	受講対象 小・中・高等・特別支援学校教諭、校長、教頭、市町村教育委員会指導主事等	研修属性 希望研修					
内容等 ・人権確立をめざす教育の創造 ・児童生徒の自主的な活動と学習の保障 ・進路・学力保障 ・人権確立をめざすまちづくり	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)	会場 指定された会場、受講者勤務校(Zoom)	研修主体 義務教育課				
備考 県同教事業	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		○	○	○	○	○	○

71	人権教育、同和教育研修会 (高等学校) 研修コード 260050 - 071 キーワード(71、人権教育、同和教育、教育研修会)	日程 11月6日(1日間)						
		申込期間 10月中				予定人数 100人		
目的 高等学校における人権教育、同和教育の一層の推進を図るため、研修を通じて人権教育、同和教育の理解を深める。		受講対象 高等学校教諭				研修属性 割当研修		
内容等 ・人権教育、同和教育の現状と課題 ・講演「人権教育、同和教育の現状と課題」 ・情報交換		研修形態 集合型						
		会場 指定された会場						
		研修主体 高等学校教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他 ○
72	人権教育、同和教育指導者研修会 (高等学校) 研修コード 260050 - 072 キーワード(72、人権教育、同和教育、指導者)	日程 9月～10月(1日間)						
		申込期間 8月～9月				予定人数 30人		
目的 高等学校における人権教育、同和教育の一層の推進を図るため、情報交換及び研究協議を通じて人権教育、同和教育の指導者としての識見を高める。		受講対象 高等学校長・副校長・教頭				研修属性 割当研修		
内容等 ・人権教育、同和教育の現状と課題 ・講演「人権教育、同和教育の現状と課題」 ・情報交換		研修形態 集合型						
		会場 指定された会場						
		研修主体 高等学校教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他 ○
73	人権教育、同和教育担当者会議 (高等学校) 研修コード 260050 - 073 キーワード(73、人権教育、同和教育、担当者)	日程 5月22日(1日間)						
		申込期間 4月～5月				予定人数 90人		
目的 高等学校における人権教育、同和教育の一層の推進を図るため、情報交換及び研究協議を通じて実践的指導力の向上を図る。		受講対象 高等学校教諭				研修属性 割当研修		
内容等 ・人権教育、同和教育の現状と課題 ・講演「人権教育、同和教育の現状と課題」 ・情報交換		研修形態 集合型						
		会場 指定された会場						
		研修主体 高等学校教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他 ○

74	生徒指導上の諸課題に関する 副校長・教頭研修 <small>研修コード 263010 - 074 キーワード(74、生徒指導、対応力向上)</small>	日程 1日目:7月22日～8月20日 2日目:8月21日(2日間)					
		申込期間 4月6日～5月22日	予定人数 201人				
目的 いじめ、不登校、情報モラル、ヤングケアラー等の現状と課題について理解を深め、校種を超えてその対応策について話し合うことをとおして、問題解決に向けた組織的対応力の向上を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校副校長、教頭	研修属性 割当研修					
内容等 (研修1日目)【オンライン型(オンデマンド)】 ・講義「いじめの現状と課題」 ・講義「不登校の現状と課題」 ・講義「情報モラルの現状と課題」 ・講義「ヤングケアラーの現状と課題」 (研修2日目)【オンライン型(ライブ)】 ・協議「各校の課題予防的生徒指導の取組①②」	研修形態 オンライン型(ライブ、オンデマンド)	会場 受講者勤務校	研修主体 生徒指導課、県立教育センター				
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他

75	管理職対象いじめ対策研修会 <small>研修コード 260090 - 075 キーワード(75、管理職、いじめ対策)</small>	日程 6月下旬(予定)(1日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 106人				
目的 組織としての適切な対応が求められるいじめ事案に対し、マネジメントを行なう立場である管理職を対象に、いじめの認知もれや重大事態発生の防止等に関する理解を促し、組織的対応力の向上を図る。	受講対象 高等学校・県立特別支援学校 校長	研修属性 悉皆研修					
内容等 ・いじめ問題・事例等に関する講義 ・いじめの組織的対応についての協議・演習	研修形態 集合型	会場 県立教育センター	研修主体 生徒指導課				
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他

76	いじめ見逃しゼロ・不登校対応研修 <small>研修コード 260090 - 076 キーワード(76、いじめ見逃しゼロ)</small>	日程 5月27日～29日(3日間)					
		申込期間 5月中	予定人数 1079人				
目的 不登校、いじめ等問題行動の解消及び未然防止に向けて、生徒指導と特別活動の関連を図った取組等に関する知見を深めることで、生徒指導担当教員の指導力及び実践力の向上を図る。	受講対象 小・中・義務教育学校・市立特別支援学校管理職、教諭 県立中等教育学校前期課程・特別支援学校管理職、教諭	研修属性 悉皆研修					
内容等 ・新潟県の生徒指導の現状と課題(いじめの定義の正しい理解) ・「いじめ重大事態の調査に関するガイドライン」の解説 ・「新潟県いじめ対応総合マニュアル」等の活用 ・校内教育支援センターモデル校事業実践発表	研修形態 オンライン型(オンデマンド)	会場 受講者勤務校(Zoom)	研修主体 生徒指導課				
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他

77	薬物乱用防止教育指導者研修会 研修コード 260070 - 077 キーワード(77、薬物、薬物乱用、薬物乱用防止)	日程 12月8日(1日間)						
		申込期間 10月～11月				予定人数 150人		
目的 青少年による薬物事犯の急激な増加や低年齢化が大きな社会問題や健康問題となっている。本県の児童生徒が薬物に対する正しい認識と適切な行動がとれるよう、薬物乱用防止教育の充実に資するため、指導者を対象とした研修会を開催する。		受講対象 小・中・高・特別支援学校教諭、養護(助)教諭等				研修属性 希望研修		
内容等 ・薬物乱用防止教育の現状と課題 ・学校薬剤師としての取組、実践 ・薬物犯罪の現状と対策について ・県が実施する薬物乱用防止啓発事業について		研修形態 オンライン型(ライブ)						
		会場 受講者勤務校(Zoom)						
		研修主体 保健体育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
		ステージ	○	○	○	○	○	
78	生徒指導に係る加配教員研修会 研修コード 260090 - 078 キーワード(78、生徒指導、加配)	日程 各地区の案内による(1日間)						
		申込期間 各地区の案内による				予定人数 123人		
目的 生徒指導に係る加配教員を対象に、加配教員の役割、生徒指導の現状と取組等についての情報交換等を通して、加配教員としての指導力・対応力の向上を図る。		受講対象 小・中・義務教育学校の生徒指導に係る加配教員、市町村教育委員会指導主事等				研修属性 割当研修		
内容等 ・生徒指導の現状と課題、県の取組 ・加配教員の役割、業務の進捗状況 ・不登校やいじめ等の対応の在り方 他		研修形態 集合型						
		会場 指定された会場						
		研修主体 生徒指導課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
		ステージ						○
79	「多様な学び」に関する関係機関 代表者会議 研修コード 260090 - 079 キーワード(79、多様な学び、代表者会議)	日程 6月下旬、11月中旬の2回(2日間)						
		申込期間 5～6月、10～11月				予定人数 155人		
目的 不登校児童生徒の多様な学びの在り方について、関係機関の代表者等による情報交換及び協議を通して、学校と関係機関の連携を強化する。		受講対象 教育支援センター指導員、市町村教育委員会指導主事、不登校加配教員、民間団体関係者等				研修属性 指名研修		
内容等 ・県内の不登校児童生徒の現状と課題 ・「はつらつ体験塾」の取組 ・教育支援センター、市町村教育委員会の実践発表 ・民間団体による実践発表 ・学校と関係団体のグループ協議		研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)						
		会場 指定された会場						
		研修主体 生徒指導課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
		ステージ	○	○	○	○		○

80	高等学校等生徒指導連絡協議会 研修コード 260090 - 080 キーワード(80, 高等学校, 生徒指導)	日程 6月18日(1日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 100人					
目的 高等学校等の生徒指導上の課題について幅広い知識と態度および技能を身に付け、その資質や指導力の向上を図る。	受講対象 高等学校教諭	研修属性 指名研修						
内容等 ・当面する生徒指導上の課題等 ・生徒指導上の課題等に関するグループ協議、情報交換	研修形態 集合型	会場 指定された会場	研修主体 生徒指導課					
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
				○	○			
81	児童生徒の自殺予防に関する普及啓発協議会 研修コード 260090 - 081 キーワード(81, 自殺予防, 生徒指導)	日程 7月3日(1日間)						
		申込期間 6月5日～6月19日	予定人数 300人					
目的 <文部科学省共催による北陸ブロック会場として開催予定> 児童生徒の自殺予防等に関する対応について周知するとともに、講義、演習等を通じて基礎的、実践的な知識を深め、各学校、地域における児童生徒の自殺予防等に資する取組を推進する。	受講対象 小・中・高等学校・特別支援学校・教諭・養護教諭等	研修属性 割当研修 希望研修						
内容等 ・自殺予防に関する文部科学省の行政説明 ・自殺予防に関する講義	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)	会場 県立教育センター	研修主体 生徒指導課					
備考 文部科学省主催	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
			○	○	○	○		
82	自殺予防に係る研修会 研修コード 260090 - 082 キーワード(82, 自殺予防, 研修会)	日程 6月(予定)(1日間)						
		申込期間 5～6月	予定人数 100人					
目的 自殺予防の取組強化のために、自殺予防に係る教職員の知識等の向上、校内における自殺予防に係る共通認識の形成と強化を図る。	受講対象 高等学校管理職・教諭・養護教諭等	研修属性 割当研修 希望研修						
内容等 ・自殺予防に関する理解と対応等 ・「1人1台端末を活用した『心の健康観察』」の運用についての情報交換等	研修形態 オンライン型(ライブ)	会場 受講者勤務校(Zoom)	研修主体 生徒指導課					
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
					○	○	○	

83	いじめ対策推進教員研修会 研修コード 260090 - 083 キーワード(83, いじめ)	日程	5月12日(1日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	120人		
目的	いじめ防止対策推進法、いじめ防止基本方針等に基づく対応、重大事態への対応について留意すべき点を考察することで、いじめの防止および適切な対応に関する資質の向上を図る。	受講対象	高等学校・県立特別支援学校等 担当教員				研修属性	指名研修	
内容等	<オンライン型> ・法令等に基づく対応 ・重大事態への対応	研修形態	オンライン型						
		会場	受講者勤務校 (Zoom)						
		研修主体	生徒指導課						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
					○	○			
84	不登校担当教員研修会 研修コード 260090 - 084 キーワード(84, 不登校対策)	日程	5月12日(1日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	90人		
目的	学校組織としての不登校対策、効果的な未然防止の取組に関する体制づくりを研修する。	受講対象	高等学校等担当教員				研修属性	指名研修	
内容等	<オンライン型> ・不登校の未然防止への取組	研修形態	オンライン型						
		会場	受講者勤務校 (Zoom)						
		研修主体	生徒指導課						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
					○	○			
85	いじめ対応講座Ⅰ(早期発見編) 研修コード 263010 - 085 キーワード(85, いじめ, 対応, 早期発見)	日程	4月6日～2月26日(1日間)						
		申込期間	4月6日～1月15日			予定人数	制限なし		
目的	いじめを早期発見しにくい要因についての分析を学び、いじめを早期発見し、予防するための具体的な提案や実践を学ぶことで、対応力の向上を図る。	受講対象	小・中・高・特別支援学校校長、 副校長、教頭、主幹教諭、教諭、 養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指 導員、実習助手				研修属性	希望研修	
内容等	・いじめの早期発見のために【動画】(25分) 講師 上越教育大学いじめ・生徒指導研究研修センター長 高橋 知己 *校内教職員研修として活用できる。	研修形態	オンライン型(オンデマンド)						
		会場	受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体	県立教育センター						
備考	詳細は実施要項で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
			○	○	○	○	○		

86	いじめ対応講座 2(予防編Ⅰ) 研修コード 263010 - 086 キーワード(86、いじめ、対応、予防)	日程 4月6日～2月26日(1日間)						
		申込期間 4月6日～1月15日			予定人数 制限なし			
目的	社会通念上のいじめと法的不いじめの区別や、初期対応と未然防止の違いなど、いじめの予防を正しく理解した上で、いじめの未然防止について学ぶことで、対応力の向上を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手			研修属性 希望研修			
内容等	・いじめのとらえ方と予防: 校内研修シリーズ No.56【NITS動画】(21分) 講師 日本大学 教授 藤平 敦 *校内教職員研修として活用できる。	研修形態 オンライン型(オンデマンド)						
備考	詳細は実施要項で確認すること。	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体 県立教育センター						
		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
		ステージ	○	○	○	○	○	
87	いじめ対応講座 3(予防編Ⅱ) 研修コード 263010 - 087 キーワード(87、いじめ、対応、予防)	日程 4月6日～2月26日(1日間)						
		申込期間 4月6日～1月15日			予定人数 制限なし			
目的	「いじめに関する生徒指導の重層的支援構造」を踏まえ、いじめに関する取組を整理し、負担感を軽減するとともに、チーム学校で効果的に取り組む方策を学ぶことで、対応力の向上を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手			研修属性 希望研修			
内容等	・いじめのとらえ方と予防Ⅱ(演習編): 校内研修シリーズ No.169【NITS動画】(24分) 講師 日本大学 教授 藤平 敦 *校内教職員研修として活用できる。	研修形態 オンライン型(オンデマンド)						
備考	詳細は実施要項で確認すること。	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体 県立教育センター						
		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
		ステージ	○	○	○	○	○	
88	いじめ対応講座 4(ネットいじめ編) 研修コード 263010 - 088 キーワード(88、いじめ、対応、ネット、ネットいじめ)	日程 4月6日～2月26日(1日間)						
		申込期間 4月6日～1月15日			予定人数 制限なし			
目的	スマホといじめに焦点をあてた「ネットいじめ」について、現状と未然防止策を学び、実際の中学生の声としての子どもの思いを知ることで、対応力の向上を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手			研修属性 希望研修			
内容等	・令和版 ネットいじめの現状と対策: 校内研修シリーズ No.154【NITS動画】(25分) 講師 兵庫県立大学 教授 竹内 和雄 *校内教職員研修として活用できる。	研修形態 オンライン型(オンデマンド)						
備考	詳細は実施要項で確認すること。	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体 県立教育センター						
		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
		ステージ	○	○	○	○	○	

89	ゲートキーパー研修 1 研修コード 263010 - 089 キーワード(89、ゲートキーパー)	日程	4月6日～2月26日(1日間)						
		申込期間	4月6日～1月15日			予定人数	制限なし		
目的	児童生徒の自殺における原因や危険因子、特徴、背景といった現状を踏まえ、自殺の危険の高い児童生徒の見きわめ方、支援の実際や支え方、これからの自殺予防教育の方向性について理解する。	受講対象	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				研修属性	希望研修	
内容等	1 基礎編【NITS動画】 ・自殺予防(前編)(23分) ・自殺予防(後編)(18分) 講師 関西外国語大学 教授 新井 肇 *校内教職員研修として活用できる。	研修形態	オンライン型(オンデマンド)						
備考	詳細は実施要項で確認すること。	会場	受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体	県立教育センター						
		キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
			○	○	○	○	○		
89	ゲートキーパー研修 2 研修コード 263010 - 089 キーワード(89、ゲートキーパー)	日程	4月6日～2月26日(1日間)						
		申込期間	4月6日～1月15日			予定人数	制限なし		
目的	児童生徒の自殺における原因や危険因子、特徴、背景といった現状を踏まえ、自殺の危険の高い児童生徒の見きわめ方、支援の実際や支え方、これからの自殺予防教育の方向性について理解する。	受講対象	小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				研修属性	希望研修	
内容等	2 個人スキル編【NITS動画】 ・ゲートキーパー研修《個人スキル編1》(36分) ・ゲートキーパー研修《個人スキル編2》(38分) 講師 いのち支える自殺対策推進センター子ども・若者自殺対策室 松田 芳明 *校内教職員研修として活用できる。	研修形態	オンライン型(オンデマンド)						
備考	詳細は実施要項で確認すること。	会場	受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体	県立教育センター						
		キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
			○	○	○	○	○		
90	キャリア教育指導者研修会 研修コード 260040 - 090 キーワード(90、キャリア教育、指導者研修、アントレプレナーシップ)	日程	1月(1日間)						
		申込期間	12月中			予定人数	100人		
目的	市町村教育委員会のキャリア教育担当指導主事や小・中・義務教育・特別支援学校のキャリア教育担当者が、「キャリア教育」に関する取組について理解を深め、キャリア教育の在り方を考える。	受講対象	小・中・高等学校教諭 市町村教育委員会指導主事				研修属性	希望研修	
内容等	・学習指導要領で目指されているキャリア教育の理解 ・キャリア教育の充実に向けた実践事例 ・アントレプレナーシップ教育に関する事例紹介	研修形態	オンライン型(ライブ、オンデマンド)						
備考	市町村教委担当者は参加	会場	受講者勤務校(ZOOM)						
		研修主体	義務教育課						
		キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
				○	○	○	○	○	

91	アントレプレナーシップ(起業家精神)を 育むキャリア教育推進講座 研修コード 263010 - 091 キーワード(91、アントレプレナーシップ、アントレ、起業家精神、キャリア教育)	日程 6月24日(1日間)						
		申込期間 4月6日～5月22日	予定人数 40人					
目的 キャリア教育を担当する教員が、アントレプレナーシップ教育について理解するとともに現状や課題を把握し、各学校における指導に生かす具体的方法を学ぶとともに、各校におけるキャリア教育で育む資質能力を整理し、キャリア教育の計画の見直しを図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭(キャリア教育担当者、教務主任が望ましい)	研修属性 希望研修						
内容等 ・説明「キャリア教育をアップデートする～新潟県のアントレプレナーシップ教育の現状」 ・講義・演習「キャリア教育で育むアントレプレナーシップ(起業家精神)」 立命館小学校 教諭 正頭 英和 ・実践発表「アントレプレナーシップ教育の実際」 先進的な取組を行っている学校による発表 ・協議「アントレプレナーシップ教育の実施計画」 校種・地域に分かれて協議する。	研修形態 集合型							
	会場 県立教育センター							
	研修主体 県立教育センター							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期 <input type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドル リーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
92	アントレプレナーシップ教育研修会 (高等学校) 研修コード 260050 - 092 キーワード(92、アントレ)	日程 11月中～下旬(予定)(1日間)						
		申込期間 10～11月中	予定人数 120人					
目的 アントレプレナーシップ教育について理解するとともに現状や課題を把握し、各学校における指導に生かす具体的方法を学ぶ。	受講対象 高等学校教諭	研修属性 割当研修						
内容等 ・講義 ・実践発表・報告 ・アントレプレナーシップ教育の充実に向けた協議等	研修形態 オンライン型							
	会場 受講者勤務校(Zoom)							
	研修主体 高等学校教育課							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期 <input type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドル リーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
93	新任特別支援学級担任教員研修 研修コード 263010 - 093 キーワード(93、新任、特別支援)	日程 1日目: 4月23日～5月22日 2日目: 9月8日、9月9日、9月10日 3日目: 11月11日、13日、17日、19日(3日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 270人					
目的 特別支援学級に関する法令に基づき、在籍児童生徒に合わせた教育課程を編成し実施することについて、「特別支援学級ガイドライン」を活用しながら理解を深めるとともに、様々な障害についての知識と障害特性に応じた指導方法について講義や演習を行い、新たに特別支援学級を担当する教員の資質・能力の向上を図る。	受講対象 初めて特別支援学級を担当する小・中学校教諭	研修属性 指名研修						
内容等 (研修1日目)【オンライン型(オンデマンド)】 ・講義:特別支援学級の教育について、障害特性の理解と支援、個別的教育支援計画と個別の指導計画、自立活動の指導 ・実践発表:小学校・中学校特別支援学級の指導の実際 (研修2日目)【オンライン型(ライブ)】 ・実践発表・協議:自立活動における目標設定と支援について (研修3日目)【集合型】 ・実践発表・協議:自立活動の実践	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)							
	会場 県立教育センター、指定された会場、受講者勤務校(Zoom)、受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)							
	研修主体 県立教育センター							
備考 各教育委員会からの受講該当者調査を基にセンターが指名するため申込不要	キャリア ステージ	第1期 <input type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドル リーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	

94	特別支援教育コーディネーター研修 研修コード 263010 - 094 キーワード(94、特別支援、コーディネーター)	日程 5月8日、6月9日、7月23日、 4日目:11月2日、11月5日(4日間)												
		申込期間 申込不要	予定人数 88人											
目的 特別支援教育の推進のため、特別支援教育コーディネーターの役割、校内の組織的取組等に係る講義・発表・研究協議等を通して、特別支援教育コーディネーターとしての資質・能力の向上を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校教諭、 養護教諭	研修属性 指名研修												
内容等 (研修1日目)【集合型】 講義:特別支援教育コーディネーター概論、本県の特別支援教育の現状と課題、協議 (研修2日目)【オンライン型(ライブ)】 講義:アセスメントを活用した配慮や支援の実際、実践発表 (研修3日目)【オンライン型(ライブ)】 講義:保護者との協働をするために、福祉制度の理解と利用 (研修4日目)【集合型】 講義:自立と社会参加に向けた支援と課題、実践発表および協議	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)	会場 県立教育センター、指定された会場、受講者勤務校 (Zoom)												
備考 各教育委員会等からの受講該当者調査を基にセンターが指名するため申込不要	研修主体 県立教育センター	キャリア ステージ <table border="1"> <thead> <tr> <th>第1期</th> <th>第2期</th> <th>第3期</th> <th>ミドル リーダー</th> <th>管理職</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他		○	○	○		
第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他									
	○	○	○											
95	適切な合理的配慮の提供の在り方に関する研修 研修コード 260040 - 095 キーワード(95、合理的配慮)	日程 校長 9月上旬(1日)、教頭 7月上旬(1日)(2日間)												
		申込期間 申込不要	予定人数 75人											
目的 特別支援教育のセンター的機能を担っている特別支援学校の校長・教頭に対して、適切な合理的配慮の提供の在り方についての研修を行い、理解促進を図る。	受講対象 特別支援学校の校長、教頭	研修属性 割当研修												
内容等 ・学校における合理的配慮の考え方の実際 ・具体的な相談要請に対する検討	研修形態 集合型	会場 指定された会場												
備考 校長 9月上旬(1日)教頭 7月上旬(1日)	研修主体 義務教育課	キャリア ステージ <table border="1"> <thead> <tr> <th>第1期</th> <th>第2期</th> <th>第3期</th> <th>ミドル リーダー</th> <th>管理職</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他					○	
第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他									
				○										
96	日本語指導を必要とする帰国・外国人生徒の支援に関する研修 研修コード 260050 - 096 キーワード(96、日本語指導、支援)	日程 6月24日(1日間)												
		申込期間 5月中	予定人数 20人											
目的 日本語指導を必要とする生徒に対する指導・支援のあり方、校内組織づくり、関係機関との連携について、研修を通じて教員の指導力の向上、学校支援体制の強化を図る。	受講対象 日本語指導が必要な生徒が在籍している高等学校の校長・副校長・教頭・教諭	研修属性 割当研修												
内容等 ・外部講師による講義 ・指導力向上のための講義、演習 ・情報交換	研修形態 集合型	会場 指定された会場												
備考 別途通知	研修主体 高等学校教育課	キャリア ステージ <table border="1"> <thead> <tr> <th>第1期</th> <th>第2期</th> <th>第3期</th> <th>ミドル リーダー</th> <th>管理職</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他				○	○	
第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他									
			○	○										

97	通級指導等担当研修(言語障害) 研修コード 263010 - 097 キーワード(97、通級指導、言語障害)	日程 1日目:4月17日~5月15日 2日目:4月24日、3日目:10月9日(3日間)						
		申込期間 申込不要				予定人数 20人		
目的 通級による指導の教育課程の編成、個別の指導計画の作成、指導方法等について講義と協議をとおして理解を深め、通級指導(教室)担当教員としての専門性の向上を図る。		受講対象 小学校教諭				研修属性 指名研修		
内容等 (研修1日目)【オンライン型(オンデマンド)】 ・講義:通級指導教室の経営、自立活動の指導、自立活動シートの作成について (研修2日目)【集合型】 ・講義・演習:言語障害通級指導の実際①②、協議 (研修3日目)【集合型】 ・講義:言語障害通級児への指導 ・実践発表:言語障害通級児への指導について ・協議		研修形態 集合型、オンライン型(オンデマンド)						
		会場 県立教育センター、受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体 県立教育センター						
備考 各教育委員会等からの受講該当者調査及び経験年数等に応じてセンターが指名するため申込不要		キャリア ステージ	第1期 <input type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドル リーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
97	通級指導等担当研修(発達障害) 研修コード 263010 - 097 キーワード(97、通級指導、発達障害)	日程 1日目:4月17日~5月15日 2日目:4月21日、3日目:10月16日(3日間)						
		申込期間 申込不要				予定人数 70人		
目的 通級による指導の教育課程の編成、個別の指導計画の作成、指導方法等について講義と協議をとおして理解を深め、通級指導(教室)担当教員としての専門性の向上を図る。		受講対象 小・中・高・特別支援学校教諭				研修属性 指名研修		
内容等 (研修1日目)【オンライン型(オンデマンド)】 ・講義:通級指導教室の経営、自立活動の指導、自立活動シートの作成について (研修2日目)【オンライン型(ライブ)】 ・実践発表:発達障害通級指導の実際、協議 (研修3日目)【集合型】 ・講義:発達障害通級児への指導 ・実践発表:発達障害通級児への指導について ・協議		研修形態 集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)						
		会場 県立教育センター、受講者勤務校(オンデマンド動画視聴) 受講者勤務校(Zoom)						
		研修主体 県立教育センター						
備考 各教育委員会等からの受講該当者調査及び経験年数等に応じてセンターが指名するため申込不要		キャリア ステージ	第1期 <input type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドル リーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
97	通級指導等担当研修(難聴) 研修コード 263010 - 097 キーワード(97、通級指導、難聴)	日程 1日目:4月17日~5月15日 2日目:4月24日、3日目:10月23日(3日間)						
		申込期間 申込不要				予定人数 10人		
目的 通級による指導の教育課程の編成、個別の指導計画の作成、指導方法等について講義と協議をとおして理解を深め、通級指導(教室)担当教員としての専門性の向上を図る。 難聴児に関わる知識と障害特性に応じた指導方法等についての講義や演習を行い、難聴特別支援学級を担任する教員としての専門性の向上を図る。		受講対象 小・中・特別支援学校教諭				研修属性 指名研修		
内容等 (研修1日目)【オンライン型(オンデマンド)】 ・講義:通級指導教室の経営、自立活動の指導、自立活動シートの作成について (研修2日目)【集合型】 ・講義・演習:難聴の理解と指導の実際①②、協議 (研修3日目)【集合型】 ・講義:難聴児への指導 ・実践発表:難聴児への指導について ・協議		研修形態 集合型、オンライン型(オンデマンド)						
		会場 県立教育センター、受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体 県立教育センター						
備考 各教育委員会等からの受講該当者調査及び経験年数等に応じてセンターが指名するため申込不要		キャリア ステージ	第1期 <input type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドル リーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>

98	言語障害・難聴通級指導教室担当者 育成研修 <small>研修コード 260040 - 098 キーワード(98、言語障害、難聴、通級)</small>	日程 未定(6日間)						
		申込期間 申込不要			予定人数 未定(6)			
目的 言語障害・難聴通級指導教室担当教員(○通登録教員)に対し、担当者としての専門的事項について、講義と演習を通して研修を行い、資質能力の向上を図る。		受講対象 言語障害・難聴通級指導教室担当教員(○通登録教員)			研修属性 指名研修			
内容等 ・言語障害・難聴通級指導の理論と実際 ・通級指導教室運営上の留意点		研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)						
		会場 指定された会場						
		研修主体 義務教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
			○	○				
99	みんなの特別支援教育講座1 <small>研修コード 263010 - 099 キーワード(99、特別支援教育、発達障害)</small>	日程 5月7日～10月30日(1日間)						
		申込期間 4月6日～8月21日			予定人数 制限なし			
目的 特別支援教育を取り巻く最新の状況や学習面や行動面に困難を抱える子どもの特性について理解を深め、学校園での適切な指導・支援や関係機関との連携等の在り方について学び、特別支援教育を推進するための資質能力の向上を図る。		受講対象 校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手			研修属性 希望研修			
内容等 ・講義：発達障害の理解と特性に応じた指導・支援 国立特別支援教育総合研究所 主任研究員 北村 拓也 ＊校内教職員研修として活用できる。		研修形態 オンライン型(オンデマンド)						
		会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は実施要項で確認すること。		キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		○	○	○	○	○	○	
99	みんなの特別支援教育講座2 <small>研修コード 263010 - 099 キーワード(99、特別支援教育、発達障害)</small>	日程 9月17日(1日間)						
		申込期間 4月6日～6月5日			予定人数 30人			
目的 特別支援教育を取り巻く最新の状況や学習面や行動面に困難を抱える子どもの特性について理解を深め、学校園での適切な指導・支援や関係機関との連携等の在り方について学び、特別支援教育を推進するための資質能力の向上を図る。		受講対象 校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手			研修属性 希望研修			
内容等 ・講義・演習：“これから”の特別支援教育に求められること 神戸女子大学 教授 田中 裕一 ・講義・演習：“これから”できる授業改善 神戸女子大学 教授 田中 裕一 ＊Bコース(集合型)はAコース(オンデマンド型)と合わせて受講することが望ましい。		研修形態 集合型						
		会場 県立教育センター						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催要項で確認すること。		キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		○	○	○	○	○	○	

100	県立特別支援学校学校看護師 医療的ケア研修会 研修コード 260040 - 100 キーワード(100、看護師、医療的ケア)	日程 夏期休業中、冬期休業中(2日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 33人					
目的	学校看護師の資質能力の向上を図り、医療的ケアに係る知識や技能の向上を図る。	受講対象 県立特別支援学校学校看護師	研修属性 悉皆研修					
内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケアの現状と課題 ・医療的ケアに係る基本的な手技 ・医療的ケアの実施体制 	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)						
		会場 指定された会場						
		研修主体 義務教育課						
備考	システムは利用せず、申込方法については別途通知	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
								○
101	障害のある子どもの学びを広げる ICT活用講座1 研修コード 263010 - 101 キーワード(101、障害のある子ども、ICT活用)	日程 7月1日～10月30日(1日間)						
		申込期間 4月6日～8月21日	予定人数 制限なし					
目的	障害のある子どもの学びを広げるためのICT機器やICT教材の活用方法について理解を深める。	受講対象 校長、園長、副校長、副園長、教頭、 主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教 諭、寄宿舎指導員、実習助手	研修属性 希望研修					
内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・講義:障害のある子どもの学びを広げるICT活用 山口県立大学 講師 山崎 智仁 ※校内教職員研修として活用できる。	研修形態 オンライン型(オンデマンド)						
		会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体 県立教育センター						
備考	詳細は実施要項で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
			○	○	○	○	○	
101	障害のある子どもの学びを広げる ICT活用講座2 研修コード 263010 - 101 キーワード(101、障害のある子ども、ICT活用)	日程 8月21日(1日間)						
		申込期間 4月6日～6月5日	予定人数 制限なし					
目的	障害のある子どもの学びを広げるためのICT機器やICT教材の活用方法について理解を深める。	受講対象 校長、園長、副校長、副園長、教頭、 主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教 諭、寄宿舎指導員、実習助手	研修属性 希望研修					
内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・実践発表・協議:障害のある子どもの学びを広げるICT活用 (指導・講評)山口県立大学 講師 山崎 智仁 ※1台端末から複数受講可 ※ライブ(実践発表編)は、オンデマンド(講義編)と併せての受講が望ましい。 ※校内教職員研修として活用できる。	研修形態 オンライン型(ライブ)						
		会場 受講者勤務校(Zoom)						
		研修主体 県立教育センター						
備考	詳細は開催要項で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
			○	○	○	○	○	

101	障害のある子どもの学びを広げる ICT活用講座3	日程 7月1日～10月30日(1日間)							
		申込期間 4月6日～8月21日				予定人数 制限なし			
目的 障害のある子どもの学びを広げるためのICT機器やICT教材の活用方法について理解を深める。		受講対象 校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				研修属性 希望研修			
内容等 ・講義:ICTを活用した読み書き支援 (指導・講評)高崎健康福祉大学 准教授 村田 美和 ※校内教職員研修として活用できる。		研修形態 オンライン型(オンデマンド)							
		会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)							
		研修主体 県立教育センター							
備考 詳細は実施要項で確認すること。		キャリア ステージ		第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
				○	○	○	○	○	

101	障害のある子どもの学びを広げる ICT活用講座4	日程 8月25日(1日間)							
		申込期間 4月6日～6月5日				予定人数 制限なし			
目的 障害のある子どもの学びを広げるためのICT機器やICT教材の活用方法について理解を深める。		受講対象 校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				研修属性 希望研修			
内容等 ・実践発表・協議:ICTを活用した読み書き支援 (指導・講評)高崎健康福祉大学 准教授 村田 美和 ※1台端末から複数受講可 ※ライブ(実践発表編)は、オンデマンド(講義編)と併せての受講が望ましい。 ※校内教職員研修として活用できる。		研修形態 オンライン型(ライブ)							
		会場 受講者勤務校(Zoom)							
		研修主体 県立教育センター							
備考 詳細は開催要項で確認すること。		キャリア ステージ		第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
				○	○	○	○	○	

102	子どもの教育的ニーズに応じた 特別支援教育講座(高等学校)Ⅰ	日程 5月18日～2月26日(1日間)							
		申込期間 4月6日～1月15日				予定人数 制限なし			
目的 高等学校における子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進するうえで、基本的内容を理解するとともに、発達障害等の特性や、校内支援体制についての知識を学び、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力の向上を図る。		受講対象 校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				研修属性 希望研修			
内容等 ①発達障害教育コース【オンライン型(オンデマンド)】 LD・ADHD・高機能自閉症等教育概論 (1)定義と判断 (2)学校における気づきと実態把握 (3)特性の理解 (4)特性に応じた指導 (5)個別の指導計画と作成		研修形態 オンライン型(オンデマンド)							
		会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)							
		研修主体 県立教育センター							
備考 詳細は実施要項で確認すること。		キャリア ステージ		第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
				○	○	○	○	○	

102	子どもの教育的ニーズに応じた 特別支援教育講座(高等学校)2	研修コード 263010 - 102 キーワード(102、教育的ニーズ、高等学校)	日程										
			5月18日～2月26日(1日間)										
目的 高等学校における子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進するうえで、基本的内容を理解するとともに、発達障害等の特性や、校内支援体制についての知識を学び、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力の向上を図る。			申込期間				予定人数						
			4月6日～1月15日				制限なし						
内容等 ②校内における支援コース【オンライン型(オンデマンド)】 校内支援体制づくりについて 高等学校における特別な配慮を要する生徒への進路指導			受講対象				研修属性						
			校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				希望研修						
備考 詳細は実施要項で確認すること。			研修形態										
			オンライン型(オンデマンド)										
備考 詳細は実施要項で確認すること。			会場										
			受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)										
備考 詳細は実施要項で確認すること。			研修主体										
			県立教育センター										
備考 詳細は実施要項で確認すること。			キャリア		第1期		第2期		第3期		ミドル	管理職	その他
			ステージ		○		○		○		○	○	
102	子どもの教育的ニーズに応じた 特別支援教育講座(高等学校)3	研修コード 263010 - 102 キーワード(102、教育的ニーズ、高等学校)	日程										
			5月18日～2月26日(1日間)										
目的 高等学校における子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進するうえで、基本的内容を理解するとともに、発達障害等の特性や、校内支援体制についての知識を学び、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力の向上を図る。			申込期間				予定人数						
			4月6日～1月15日				制限なし						
内容等 ③合理的配慮コース【オンライン型(オンデマンド)】 合理的配慮について 合理的配慮の提供と特別支援教育に関する校内支援体制の充実について			受講対象				研修属性						
			校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				希望研修						
備考 詳細は実施要項で確認すること。			研修形態										
			オンライン型(オンデマンド)										
備考 詳細は実施要項で確認すること。			会場										
			受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)										
備考 詳細は実施要項で確認すること。			研修主体										
			県立教育センター										
備考 詳細は実施要項で確認すること。			キャリア		第1期		第2期		第3期		ミドル	管理職	その他
			ステージ		○		○		○		○	○	
103	子どもの教育的ニーズに応じた 特別支援教育講座(小・中学校)1	研修コード 263010 - 103 キーワード(103、教育的ニーズ、小・中学校)	日程										
			5月18日～2月26日(1日間)										
目的 小・中学校における子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進するうえで、基本的内容を理解するとともに、様々な障害の特性や、校内支援体制についての知識を学び、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力の向上を図る。			申込期間				予定人数						
			4月6日～1月15日				制限なし						
内容等 ①特別支援学級担任コース【オンライン型(オンデマンド)】 特別支援学級の教育について 障害のある児童生徒に対する指導と評価 自立活動 ※校内教職員研修として活用できる。			受講対象				研修属性						
			校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				希望研修						
備考 詳細は実施要項で確認すること。			研修形態										
			オンライン型(オンデマンド)										
備考 詳細は実施要項で確認すること。			会場										
			受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)										
備考 詳細は実施要項で確認すること。			研修主体										
			県立教育センター										
備考 詳細は実施要項で確認すること。			キャリア		第1期		第2期		第3期		ミドル	管理職	その他
			ステージ		○		○		○		○	○	

103	子どもの教育的ニーズに応じた 特別支援教育講座(小・中学校)2	研修コード 263010 - 103 キーワード(103、教育的ニーズ、小・中学校)	日程									
			5月18日～2月26日(1日間)									
目的			申込期間				予定人数					
			4月6日～1月15日				制限なし					
小・中学校における子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進するうえで、基本的内容を理解するとともに、様々な障害の特性や、校内支援体制についての知識を学び、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力の向上を図る。			受講対象				研修属性					
			校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				希望研修					
内容等			研修形態									
			オンライン型(オンデマンド)									
②通常の学級担任コースA【オンライン型(オンデマンド)】 特別支援教育総論 通常の学級における個々の子供への指導や支援 発達障害のある子供の通常の学級における支援 ※校内教職員研修として活用できる。			会場				研修主体					
			受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)									
備考			キャリアステージ									
			第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	○	○	○	○
詳細は実施要項で確認すること。												
103	子どもの教育的ニーズに応じた 特別支援教育講座(小・中学校)3	研修コード 263010 - 103 キーワード(103、教育的ニーズ、小・中学校)	日程									
			5月18日～2月26日(1日間)									
目的			申込期間				予定人数					
			4月6日～1月15日				制限なし					
小・中学校における子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進するうえで、基本的内容を理解するとともに、様々な障害の特性や、校内支援体制についての知識を学び、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力の向上を図る。			受講対象				研修属性					
			校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				希望研修					
③通常の学級担任コースB【オンライン型(オンデマンド)】 特別支援教育全般～多様な学びの場～ 合理的配慮と環境整備 多様な学びの支援 ※校内教職員研修として活用できる。			研修形態									
			オンライン型(オンデマンド)									
			会場				研修主体					
			受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)									
備考			キャリアステージ									
			第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	○	○	○	○
詳細は実施要項で確認すること。												
104	子どもの教育的ニーズに応じた 特別支援教育講座(特別支援学校)I	研修コード 263010 - 104 キーワード(104、教育的ニーズ、特別支援学校)	日程									
			5月18日～2月26日(1日間)									
目的			申込期間				予定人数					
			4月6日～1月15日				制限なし					
特別支援学校における子どもの教育的ニーズに応じた教育を推進するうえで、基本的内容を理解するとともに、様々な障害の特性や、校内支援体制、センター的機能等についての知識を学び、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力の向上を図る。			受講対象				研修属性					
			校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				希望研修					
①知的障害・重複障害コース【オンライン型(オンデマンド)】 知的障害教育における教育課程の編成 知的障害教育における各教科等を合わせた指導 重複障害の概念と教育課程 重複障害のある子どもの実態把握と指導の基本的観点 ※校内教職員研修として活用できる。			研修形態									
			オンライン型(オンデマンド)									
			会場				研修主体					
			受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)									
備考			キャリアステージ									
			第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	○	○	○	○
詳細は実施要項で確認すること。												

104	子どもの教育的ニーズに応じた 特別支援教育講座(特別支援学校)2	研修コード 263010 - 104 キーワード(104、教育的ニーズ、特別支援学校)	日程						
			5月18日～2月26日(1日間)						
目的			申込期間				予定人数		
			4月6日～1月15日				制限なし		
特別支援学校における子どもの教育的ニーズに応じた教育を推進するうえで、基本的内容を理解するとともに、様々な障害の特性や、校内支援体制、センター的機能等についての知識を学び、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力の向上を図る。			受講対象				研修属性		
			校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				希望研修		
内容等			研修形態						
			オンライン型(オンデマンド)						
②視覚障害・聴覚障害コース【オンライン型(オンデマンド)】 視覚障害の特性と教育課程 視覚障害教育における教科等の指導とキャリア教育・職業教育 聴覚障害教育概論 聴覚障害児への教育的支援 ※校内教職員研修として活用できる。			会場						
			受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
備考			研修主体						
			県立教育センター						
詳細は実施要項で確認すること。			キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
				○	○	○	○	○	
104	子どもの教育的ニーズに応じた 特別支援教育講座(特別支援学校)3	研修コード 263010 - 104 キーワード(104、教育的ニーズ、特別支援学校)	日程						
			5月18日～2月26日(1日間)						
目的			申込期間				予定人数		
			4月6日～1月15日				制限なし		
特別支援学校における子どもの教育的ニーズに応じた教育を推進するうえで、基本的内容を理解するとともに、様々な障害の特性や、校内支援体制、センター的機能等についての知識を学び、特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力の向上を図る。			受講対象				研修属性		
			校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手				希望研修		
③肢体不自由・病弱・身体虚弱コース【オンライン型(オンデマンド)】 肢体不自由教育における教育課程 肢体不自由教育の実際 肢体不自由教育の実際 病弱・身体虚弱教育の特性と教育課程 病弱・身体虚弱教育における指導の実際 病弱・身体虚弱教育における情報機器活用 ※校内教職員研修として活用できる。			研修形態						
			オンライン型(オンデマンド)						
備考			会場						
			受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
詳細は実施要項で確認すること。			研修主体						
			県立教育センター						
詳細は実施要項で確認すること。			キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
				○	○	○	○	○	
105	プログラミング教育講座	研修コード 263010 - 105 キーワード(105、プログラミング、情報教育)	日程						
			9月15日(1日間)						
目的			申込期間				予定人数		
			4月6日～8月6日				40人		
中学校、高等学校におけるプログラミング教育で育む資質・能力や学習内容について理解し、指導力の向上を図る。 中学校、高等学校におけるプログラミング教育の演習を通して、プログラミング教育を推進する人材を育成する。			受講対象				研修属性		
			中・高・特別支援学校教諭、教頭				希望研修		
◆講義・演習「未定」 ◆演習(中学校グループ、高等学校グループに分かれて実施) ・中学校:『Micro:bit』を使用したプログラミング ・高等学校:『情報I』におけるプログラミング(大学入学共通テストの内容含む)			研修形態						
			集合型						
備考			会場						
			県立教育センター						
詳細は開催通知で確認すること。			研修主体						
			県立教育センター						
詳細は開催通知で確認すること。			キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
				○	○	○	○	○	

106	Google Workspace for Education 基礎講座	日程							
		5月8日							
研修コード 263010 - 106 キーワード(106, Google, ICT)		申込期間			予定人数				
		4月6日～4月17日			20人				
目的		受講対象			研修属性				
Google Workspace for Educationのサービスについて、初級者を対象に、講義・演習をとおして基礎的な知識・技能の習得を図る。		校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手			希望研修				
内容等		研修形態							
◆講義・演習「Google Workspace for Education 基礎」 Google Workspace for Educationの基本的な機能と授業での活用方法を学ぶ。クラスルームの作成や課題の配信、提出物の管理、フィードバックの方法など、実際の授業で役立つ操作を解説する。演習形式で、実践的なスキルを身につける。(初級者の方でも安心して参加できる内容)		集合型							
		会場							
		県立教育センター							
		研修主体							
		県立教育センター							
備考		キャリアステージ		第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
詳細は開催通知で確認すること。		〇		〇	〇	〇	〇		
107	教科横断的探究プロジェクト研修	日程							
		未定(3日間)							
研修コード 263010 - 107 キーワード(107, 教科横断, STEAM教育, 文理融合, 探究)		申込期間			予定人数				
		4月6日～7月31日			20人				
目的		受講対象			研修属性				
各教科での学習を実社会での問題発見・解決にかかしていくための教科横断的な教育であるSTEAM教育の推進に向けて、探究的な学びの質を高めるための、指導力の向上を図る。		高等学校教諭			割当研修、希望研修				
内容等		研修形態							
外部指導者による講義、グループ協議等		集合型							
		会場							
		県立教育センター							
		研修主体							
		高等学校教育課							
備考		キャリアステージ		第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
詳細は開催通知で確認すること。					〇	〇	〇		
108	ロイロノート・スクール講座(基礎)	日程							
		5月12日(1日間)							
研修コード 263010 - 108 キーワード(108, ロイロノート)		申込期間			予定人数				
		4月6日～4月17日			20人				
目的		受講対象			研修属性				
ロイロノート・スクールのサービスについて、講義・演習をとおして、基礎的な知識と技能の習得を図る。		校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手			希望研修				
内容等		研修形態							
◆講義、演習 講義・演習「ロイロノート・スクール基礎」 株式会社LoiLo 守谷 真一		集合型							
		会場							
		県立教育センター							
		研修主体							
		県立教育センター							
備考		キャリアステージ		第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
詳細は開催通知で確認すること。		〇		〇	〇	〇	〇		

109	ロイロノート・スクール講座(応用) 研修コード 263010 - 109 キーワード(109,ロイロノート)	日程 10月1日(1日間)						
		申込期間 4月6日～8月21日				予定人数 20人		
目的 ロイロノートを活用しながら、生徒が主体的に学ぶ授業をデザインする力を養い、ICTを効果的に活用した授業実践力の向上を図る。		受講対象 校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手				研修属性 希望研修		
内容等 ◆講義、演習 講義・演習「ロイロノート・スクール応用」 株式会社LoiLo 守谷 真一		研修形態 集合型						
		会場 県立教育センター						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア ステージ	第1期 <input type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドル リーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
110	データサイエンス講座 研修コード 263010 - 110 キーワード(110,データサイエンス,探究,分析,統計,データ,活用)	日程 8月5日(1日間)						
		申込期間 4月6日～6月5日				予定人数 30人		
目的 データの収集、分析、エビデンスに基づいた説明など、課題解決の手法等について理解を深め、探究活動を促進するための指導力向上を図る。		受講対象 校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手				研修属性 希望研修		
内容等 ◆講義、演習 講義・演習「データサイエンス演習」 Exploratory, Inc, 村里 郁哉		研修形態 集合型						
		会場 県立教育センター						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア ステージ	第1期 <input type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドル リーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
111	授業で活用する生成AI講座 研修コード 263010 - 111 キーワード(111,生成AI,AI,探究,総合,情報)	日程 7月28日(1日間)						
		申込期間 4月6日～5月30日				予定人数 20人		
目的 生成AIの基本概念を理解し、授業での活用方法を学ぶ。 また、生成AIを利用して授業の質を向上させる方法を探る。		受講対象 中・高等学校教諭、養護教諭				研修属性 希望研修		
内容等 ◆生成AIのしくみ ◆授業における生成AIの活用 ◆実践ワークショップ・協議		研修形態 集合型						
		会場 県立教育センター						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア ステージ	第1期 <input type="radio"/>	第2期 <input type="radio"/>	第3期 <input type="radio"/>	ミドル リーダー <input type="radio"/>	管理職 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>

112	ゼロからはじめる校務デジタル講座 研修コード 263010 - 112 キーワード(112, 校務, デジタル, デジタル化, 基礎)	日程 8月6日、7日(2日間)	
		申込期間 4月6日～6月5日	予定人数 30人
目的	本研修は、Excel、生成AI、Canva、自動採点システム等のICTツールの活用方法を習得し、教育・学習の質の向上と校務の効率化を図ることを目的とする。	受講対象 校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手	研修属性 希望研修
内容等	◆講義、演習 講義・演習「校務デジタル活用の基礎①」 講義・演習「校務デジタル活用の基礎②」 新潟情報専門学校	研修形態 集合型	会場 県立教育センター
備考	詳細は開催要項で確認すること。	研修主体 県立教育センター	キャリアステージ 第1期 第2期 第3期 ミドルリーダー 管理職 その他 ○ ○ ○ ○ ○
113	校務ICT基礎講座 研修コード 263010 - 113 キーワード(113, 113, NEIN, Google, セキュリティポリシー, ICT)	日程 5月29日(1日間)、6月3日～7月17日	
		申込期間 4月～5月	予定人数 制限なし
目的	NEINの構成や学校で扱うICT機器及びシステム、アプリケーション、情報セキュリティ等に関する基礎的事項について理解を深め、ICT活用の基盤となる知識を有する教員を育成する。機器の運用やシステム、アプリケーションの設定等について校内で相談し合える関係作りを奨励し、ICT活用の一層の推進を目指す。	受講対象 中・高・特別支援学校教諭	研修属性 希望研修
内容等	NEIN体系(回線及びシステムの構成) NEINに接続するデバイスの運用管理 各種システムのアカウント設定及び管理 情報セキュリティポリシーの遵守 学校事例紹介、課題協議	研修形態 オンライン型(ライブ・オンデマンド)	会場 受講者勤務校(Zoom)
備考	詳細は開催通知で確認すること。	研修主体 総務課	キャリアステージ 第1期 第2期 第3期 ミドルリーダー 管理職 その他 ○ ○ ○ ○ ○
114	[新潟大学理学部連携] 探究的な学びに向けた 授業づくり講座(高等学校)数学 研修コード 263010 - 114 キーワード(114, 数学, 探究, オンデマンド, 高校)	日程 5月1日～2月26日	
		申込期間 4月6日～1月29日	予定人数 制限なし
目的	学習指導要領の趣旨と、本県高等学校数学教育の実態を踏まえ、新潟大学理学部と連携し、高大接続や学力向上につながる授業の在り方について、探究的な学びを通じた教科指導力の向上を図る。	受講対象 中・高等学校校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭	研修属性 希望研修
内容等	◆高等学校数学の探究的な学びに向けた授業提案 ・県内の高等学校数学教諭と新潟大学教授等で作成した数学の探究的な学びに向けた授業提案 ◆講座作成に関わる協力者 新潟大学理学部教授等 三浦 毅、小島 秀雄、山田 修司 高等学校教諭 高橋 貴央、本間 拓朗	研修形態 オンライン型(オンデマンド)	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)
備考	詳細は開催通知で確認すること。	研修主体 県立教育センター	キャリアステージ 第1期 第2期 第3期 ミドルリーダー 管理職 その他 ○ ○ ○ ○ ○

115	校長研修会 研修コード 260050 - 115 キーワード(115、校長研修)	日程 9月4日(1日間)						
		申込期間 7月～8月	予定人数 90人					
目的 学習指導要領が着実に実施されるようにするため、高等学校学習指導要領に関する趣旨・内容及び生徒の学習評価の在り方について理解を深めるとともに、各校における新学習指導要領が目指す理念の実現方策について研究協議を行う。	受講対象 高等学校長	研修属性 割当研修						
内容等 ◆講義、研究協議 ◆学習指導要領に関する研修 ◆各校における取組をもとに協議	研修形態 集合型	会場 県立教育センター	研修主体 高等学校教育課					
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
○								
116	小・中・特別支援学校新任校長、幼稚園新任園長研修 研修コード 263010 - 116 キーワード(116、新任校長、新任園長)	日程 5月13日、7月24日～8月31日、10月7日または10月13日						
		申込期間 申込不要	予定人数 90人					
目的 特色ある学校づくりを進めるため、学校経営における組織マネジメントの考え方や、危機管理の在り方について理解を深め、校園長としての資質・能力の向上を図る。	受講対象 小・中・特別支援学校新任校長	研修属性 指名研修						
内容等 (研修1日目)【集合型】令和8年5月13日(水) オンライン会議システムを活用し、上越、中越、下越、佐渡地区の4会場同時開催 ◆講話、講義、演習・協議 (研修2日目前半)【オンライン型(オンデマンド)】受講期間:令和8年7月24日(木)～8月31日(月) ◆講義「教員のメンタルヘルスと管理職の役割」【動画】 (研修2日目後半)【オンライン型(ライブ)】1日目上越・中越会場での受講者:令和8年10月7日(水)、1日目下越・佐渡会場での受講者:令和8年10月13日(火) ◆協議「教職員が育つ学校運営」	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)	会場 県立教育センター、他の指定された会場、受講者勤務校(Zoom)	研修主体 県立教育センター					
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
○								
116	小・中・特別支援学校新任校長、幼稚園新任園長研修 研修コード 260050 - 116 キーワード(116、新任校長、新任園長)	日程 5月13日、7月24日～8月31日、10月7日または10月13日						
		申込期間 -	予定人数 制限なし					
目的 特色ある学校づくりを進めるため、学校経営における組織マネジメントの考え方や、危機管理の在り方について理解を深め、校園長としての資質・能力の向上を図る。	受講対象 幼稚園・幼保連携型認定こども園新任園長	研修属性 希望研修						
内容等 (研修1日目)【集合型】令和8年5月13日(水) オンライン会議システムを活用し、上越、中越、下越、佐渡地区の4会場同時開催 ◆講話、講義、演習・協議 (研修2日目前半)【オンライン型(オンデマンド)】受講期間:令和8年7月24日(金)～8月31日(月) ◆講義「教員のメンタルヘルスと管理職の役割」【動画】 (研修2日目後半)【オンライン型(ライブ)】1日目上越・中越会場の受講者:令和8年10月7日(水)、1日目下越・佐渡会場の受講者:令和8年10月13日(火) ◆協議「教職員が育つ学校運営」	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)	会場 県立教育センター、他の指定された会場、受講者勤務校(Zoom)	研修主体 県立教育センター					
備考 幼稚園の申込方法については別途通知	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
○								

117	高等学校新任校長研修 研修コード 263010 - 117 キーワード(117、高等学校、新任校長)	日程 5月15日、9月11日(2日間)						
		申込期間 申込不要				予定人数 15人		
目的 特色ある学校づくりを進めるため、高等学校教育における今日的な課題、組織マネジメントの考え方や危機管理の在り方について総合的に理解を深め、校長としての資質・能力の向上を図る。		受講対象 高等学校新任校長				研修属性 指名研修		
内容等 (研修1日目)令和8年5月15日(金) ◆「本県高等学校教育の現状と課題」 ◆「今必要とされる生徒指導の在り方について」 ◆「学校経営の実際-働き方改革の取組-」等 (研修2日目)令和8年9月11日(金) ◆「リーダーシップとマネジメント-民間企業の組織経営-」 ◆「危機対応研修」等		研修形態 集合型						
		会場 県立教育センター						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
							○	

118	副校長・教頭研修会 研修コード 260050 - 118 キーワード(118、副校長・教頭研修)	日程 11月19日(1日間)						
		申込期間 10月中				予定人数 120人		
目的 学習指導要領について理解を深めるとともに、令和7年度新潟県高等学校入学者選抜事務について周知徹底を図り、厳正な入学者選抜に資する。		受講対象 高等学校副校長・教頭				研修属性 割当研修		
内容等 ◆講義、説明、グループ協議 学習指導要領に関する研修 高等学校入学者選抜に関する研修		研修形態 集合型						
		会場 県立教育センター						
		研修主体 高等学校教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
							○	

119	幼・小・中・特別支援学校新任教頭研修 研修コード 263010 - 119 キーワード(119、新任教頭)	日程 5月20日、7月24日～8月31日、 10月21日または10月29日						
		申込期間 申込不要				予定人数 81人		
目的 校長補佐役としての教頭の在り方と組織マネジメントについての理解を深め、学校・園を活性化していくための教頭としての資質・能力の向上を図る。		受講対象 小・中・特別支援学校新任教頭				研修属性 指名研修		
内容等 (研修1日目)【集合型】令和8年5月20日(水) Web会議システムを活用し、上越、中越、下越、佐渡地区の4会場同時開催 ◆講話、講義、演習・協議 (研修2日目前半)【オンライン型(オンデマンド)】令和8年7月24日(金)～8月31日(月) ◆講義「教職員のメンタルヘルスと管理職の役割」【動画】 (研修2日目後半)【オンライン型(ライブ)】1日目下越・佐渡会場の受講者:令和8年10月21日(水)、1日目上越・中越会場の受講者:令和8年10月29日(木) ◆協議「学校運営の現状と課題」		研修形態 集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)						
		会場 県立教育センター、他の指定された会場、受講者勤務校(Zoom)						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
							○	

119	幼・小・中・特別支援学校新任教頭研修 研修コード 263010 - 119 キーワード(119, 新任教頭)	日程 5月20日、7月24日～8月31日、 10月21日または10月29日					
		申込期間 -	予定人数 制限なし				
目的 校長補佐役としての教頭の在り方と組織マネジメントについての理解を深め、学校・園を活性化していくための教頭としての資質・能力の向上を図る。	受講対象 幼稚園・幼保連携型認定こども園新任副園長・教頭、副園長・教頭のない場合はそれに準ずる職に今年度新たに就いた教諭	研修属性 希望研修					
内容等 (研修1日目)【集合型】令和8年5月20日(水) Web会議システムを活用し、上越、中越、下越、佐渡地区の4会場同時開催 ◆講話、講義、演習・協議 (研修2日目前半)【オンライン型(オンデマンド)】令和8年7月24日(金)～8月31日(月) ◆講義「教職員のメンタルヘルスと管理職の役割」【動画】 (研修2日目後半)【オンライン型(ライブ)】1日目下越・佐渡会場の受講者:令和8年10月21日(水)、1日目上越・中越会場の受講者:令和8年10月29日(木) ◆協議「学校運営の現状と課題」	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ、オンデマンド)						
	会場 県立教育センター、他の指定された会場、受講者勤務校(Zoom)						
	研修主体 県立教育センター						
備考 幼稚園の申込方法については別途通知	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
						○	
120	高等学校新任教頭研修 研修コード 263010 - 120 キーワード(120, 高等学校, 新任教頭)	日程 5月22日、9月25日(2日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 20人				
目的 教頭としての職務と、本県高等学校教育の今日的な課題、組織マネジメントの考え方を生かした学校経営の在り方等について総合的に理解を深め、教頭としての資質・能力の向上を図る。	受講対象 高等学校新任教頭	研修属性 指名研修					
内容等 (研修1日目)令和8年5月22日(金) ◆「本県高等学校教育の現状と課題」 ◆「今必要とされる生徒指導の在り方について」 ◆「働き方改革に向けた教頭の役割について」等 (研修2日目)令和8年9月25日(金) ◆「組織づくりについて」 ◆「特別支援教育の推進」等	研修形態 集合型						
	会場 県立教育センター						
	研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
						○	
121	学校管理職マネジメント研修(幼・小・中・特) 研修コード 263010 - 121 キーワード(121, マネジメント)	日程 9月24日～10月27日(1日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 1015人				
目的 特色ある学校づくりを進めるため、学校経営における、組織マネジメントの考え方や危機管理の在り方等について理解を深め、管理職としての資質・能力の向上を図る。	受講対象 小・中・特別支援学校校長、教頭、中等教育学校前期課程教頭	研修属性 指名研修					
内容等 【オンライン型(オンデマンド)】 ◆講話「開講にあたって」 義務教育課長 ◆講義「本県義務教育の今日的課題」 義務教育課管理主事 ◆講義「学校安全を支えるリスクマネジメントと管理職の視点(仮)」 常葉大学 教授 木宮 敬信	研修形態 オンライン型(オンデマンド)						
	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
	研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他
						○	

121 学校管理職マネジメント研修 (幼・小・中・特)	研修コード 263010 - 121 キーワード(121、マネジメント、幼・小・中・特)	日程 9月24日～10月27日(1日間)						
		申込期間 -				予定人数 制限なし		
目的	特色ある学校づくりを進めるため、学校経営における、組織マネジメントの考え方や危機管理の在り方等について理解を深め、管理職としての資質・能力の向上を図る。	受講対象 幼稚園・幼保連携型認定こども園園長、副園長、教頭				研修属性 希望研修		
内容等	【オンライン型(オンデマンド)】 ◆講話「開講にあたって」 義務教育課長 ◆講話「本県義務教育の今日的課題」 義務教育課管理主事 ◆講話「学校安全を支えるリスクマネジメントと管理職の視点(仮)」 常葉大学 教授 木宮 敬信	研修形態 オンライン型(オンデマンド)						
		会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体 県立教育センター						
備考	幼稚園の申込方法については別途通知	キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ					○	

122 学校管理職マネジメント研修 (高等学校等)	研修コード 263010 - 122 キーワード(122、マネジメント、高等学校)	日程 7月17日～8月28日(1日間)						
		申込期間 申込不要				予定人数 192人		
目的	特色ある学校づくりを進めるため、学校経営における組織マネジメントの考え方等について総合的に理解を深め、管理職としての資質・能力の向上を図る。	受講対象 高等学校校長、副校長、教頭、中等教育学校後期課程教頭				研修属性 指名研修		
内容等	【オンライン型(オンデマンド)】 ◆講義「ハラスメントの起きない学校づくり～学校マネジメントの観点から～(仮)」 高等学校教育課参事 ◆講義「学校安全を支えるリスクマネジメントと管理職の視点(仮)」 常葉大学 教授 木宮 敬信	研修形態 オンライン型(オンデマンド)						
		会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体 県立教育センター						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ					○	

123 食物アレルギー対応体制研修 (高等学校)	研修コード 260070 - 123 キーワード(123、食物アレルギー)	日程 4月～3月(1日間)						
		申込期間 4月～3月				予定人数 制限なし		
目的	県立高校における食物アレルギー事故を防ぎ、生徒が安全・安心な学校生活を送るため、各学校の組織体制づくりを支援する。 食物アレルギー対応委員会の設置推進を支援する。	受講対象 高等学校管理職				研修属性 割当研修		
内容等	◆講義、講演 具体的な事故防止策、食物アレルギー発症時の対応周知 食物アレルギー対応委員会の設置推進について	研修形態 オンライン型(オンデマンド)						
		会場 受講者勤務校(オンライン研修)						
		研修主体 保健体育課						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ					○	

124	養護教諭健康相談講座 研修コード 263010 - 124 キーワード(124、養護教諭、健康相談)	日程 10月23日(1日間)						
		申込期間 4月6日～8月28日				予定人数 50人		
目的 多様化する児童生徒の心の問題に的確に対応するため、講義をとおして保健室における健康相談に必要な専門的知識の習得を図る。		受講対象 養護教諭				研修属性 希望研修		
内容等 ◆講義「養護教諭が行う健康相談」 熊本大学 教授 大沼 久美子 (日程) 13:00～13:20 受付 13:25～15:45 講義 15:45～15:55 研修を振り返って ※半日日程で気軽に参加できる講義形式		研修形態 オンライン型(ライブ)						
		会場 受講者勤務校(オンライン研修)						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル	管理職	その他
		ステージ	○	○	○	○		
125	養護教諭のための学校保健 マネジメント講座 研修コード 263010 - 125 キーワード(125、養護教諭、ミドルリーダー)	日程 10月27日、10月28日(2日間)						
		申込期間 申込不要				予定人数 10人		
目的 現代的健康課題についての専門的知識と、ミドルリーダーとして課題の解決に向けて組織に働き掛ける力(マネジメント力)を身に付け、学校や地域において中核的な役割を果たす養護教諭を育成する。		受講対象 養護教諭				研修属性 指名研修		
内容等 (研修1日目) ◆講義「学校保健マネジメント」 ◆演習「健康相談における学校保健マネジメント」他 (研修2日目) ◆講義「学校・地域の中核となるために」他 講師:静岡大学 教授 鎌塚 優子		研修形態 集合型						
		会場 県立教育センター						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル	管理職	その他
		ステージ				○		
125	養護教諭のための学校保健 マネジメント講座 研修コード 263010 - 125 キーワード(125、養護教諭、ミドルリーダー)	日程 10月27日、10月28日(2日間)						
		申込期間 4月6日～8月28日				予定人数 10人		
目的 現代的健康課題についての専門的知識と、ミドルリーダーとして課題の解決に向けて組織に働き掛ける力(マネジメント力)を身に付け、学校や地域において中核的な役割を果たす養護教諭を育成する。		受講対象 養護教諭				研修属性 希望研修		
内容等 (研修1日目) ◆講義「学校保健マネジメント」 ◆演習「健康相談における学校保健マネジメント」他 (研修2日目) ◆講義「学校・地域の中核となるために」他 講師:静岡大学 教授 鎌塚 優子		研修形態 集合型						
		会場 県立教育センター						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル	管理職	その他
		ステージ				○		

126	養護教諭救急処置講座－外科編－ 研修コード 263010 - 126 キーワード(126、養護、救急、処置、外科的)	日程 6月29日(1日間)						
		申込期間 4月6日～5月22日			予定人数 20人			
目的 緊急時における保健室来室に備え、救急処置全般に関する知識・技能の習得と理解を深めるとともに、養護教諭としての迅速かつ適切な判断力と対応力の向上を図る。		受講対象 養護教諭			研修属性 希望研修			
内容等 ◆講義「学校における救急処置～外科的診断とその対応～」 ◆講義・演習「保健室における外科的救急処置」 講師：旭川医療センター病理診断科 医師 玉川 進 ※今年度新設の実践型研修。 講義と演習を通して、学校現場ですぐに活用できる”救急処置の知識と対応力”を習得。		研修形態 集合型						
		会場 県立教育センター						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ	○	○	○	○		
127	食育運営研修会 研修コード 260070 - 127 キーワード(127、食育、運営研修)	日程 11月6日(1日間)						
		申込期間 10月中			予定人数 100人			
目的 学校における食育の充実を目指し、栄養教諭、学校栄養職員等の関係者の資質・能力の向上を図る。		受講対象 小・中・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員、管理職、市町村教育委員会担当職員			研修属性 希望研修			
内容等 ◆講義、講演 学校における食育、学校給食におけるリスクマネジメント		研修形態 集合型						
		会場 指定された会場						
		研修主体 保健体育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ	○	○	○	○	○	○
128	中堅教諭等資質向上研修(学校栄養職員) 研修コード 260070 - 128 キーワード(128、中堅、学校栄養職員)	日程 全体研修5月20日～7月10日、1月25日～2月4日 専門研修8月27日・28日(5日間)						
		申込期間 申込不要			予定人数 1人			
目的 中堅学校栄養職員として指導的役割を担うことができるように、高度な専門的知識や技能を習得し、指導力の向上を図る。		受講対象 職務経験13年目学校栄養職員			研修属性 悉皆研修			
内容等 ◆講義、実践発表、研究協議 本県学校教育の現状と課題、学校における食育、衛生管理・栄養管理、授業研修、食物アレルギー対応		研修形態 集合型、オンライン型(オンデマンド)						
		会場 指定された会場						
		研修主体 保健体育課、県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ			○			

129	教務主任研修会 研修コード 260050 - 129 キーワード(129, 教務主任)	日程 10月14日(1日間)						
		申込期間 9月~10月				予定人数 90人		
目的 高等学校及び中等教育学校の教務主任を対象に、学習指導要領の趣旨及び内容等の周知・徹底を図るとともに、教育関係法規について理解を深めることにより、各校の教育活動等の充実と、円滑な校務運営を図る。		受講対象 高等学校教務主任				研修属性 割当研修		
内容等 ◆講演、講話 ・学習指導要領の趣旨等・教育関係法規 ・学習指導要領実施における課題		研修形態 集合型						
		会場 県立教育センター						
		研修主体 高等学校教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ						○
130	進路指導改善協議会 研修コード 260050 - 130 キーワード(130, 進路指導, 協議会)	日程 7月13日(1日間)						
		申込期間 6月中				予定人数 102人		
目的 高等学校及び中等教育学校後期課程の進路指導主事を対象として、高大接続改革等についての理解を深め、情報交換及び協議等を行うことにより、各校の進路指導の一層の充実を図る。		受講対象 高等学校進路指導主事				研修属性 割当研修		
内容等 ◆講義、実践発表、グループ協議 ・学校の進路指導改善に向けて ・高大接続改革に係る国の方針等の周知		研修形態 集合型						
		会場 指定された会場						
		研修主体 高等学校教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ						○
131	小・中・特別支援学校新任主幹教諭研修 研修コード 263010 - 131 キーワード(131, 新任主幹教諭)	日程 5月8日(1日間)						
		申込期間 申込不要				予定人数 10人		
目的 主幹教諭としての職務、今日的課題、組織マネジメントの考え方等について総合的に理解を深め、主幹教諭としての資質能力の向上を図る。		受講対象 小・中・特別支援学校新任主幹教諭				研修属性 指名研修		
内容等 【オンライン型(ライブ)】 ◆講義「新任主幹教諭に望むこと」 ◆実践発表「主幹教諭の業務」 ◆協議「学校課題の解決に向けて」 ・主幹教諭の職務に関する組織マネジメントの講義により、組織運営の活性化をどのように図るかについて協議		研修形態 オンライン型(ライブ)						
		会場 受講者勤務校 (Zoom)						
		研修主体 県立教育センター						
備考 詳細は開催通知で確認すること。		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		ステージ				○		

132	食物アレルギー対応一般研修 研修コード 260070 - 132 キーワード(132、学校給食、食物アレルギー)	日程 4月～3月(1日間)					
		申込期間 4月～3月	予定人数 制限なし				
目的 学校における食物アレルギー事故を防ぎ、児童生徒が安全・安心な学校生活を送るため、各学校の組織体制づくりを支援する。	受講対象 小・中・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員	研修属性 割当研修					
内容等 ◆講義、講演 具体的な事故防止策、食物アレルギー発症時の対応周知	研修形態 オンライン型(オンデマンド)	会場 受講者勤務校(オンライン研修)					
	研修主体 保健体育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他 ○
133	学校事務職員新規採用者研修 キーワード(133、新規採用者)	日程 6月16日、6月17日(2日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 2人				
目的 新採用学校事務職員に必要な基本的事項や専門的知識・技能についての研修を行い、その資質の向上を図るとともに、実践力を養い、学校事務の円滑な実施運営に資する。	受講対象 新規採用学校事務職員(市町村立学校)	研修属性 悉皆研修					
内容等 ◆講義、協議、演習 県の重要課題と事務職員の役割、教職員の含むと勤務・学校事故、学校事務の在り方、給与事務、情報モラルと情報管理	研修形態 集合型	会場 県立教育センター					
	研修主体 義務教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 	第3期 	ミドルリーダー 	管理職 	その他
134	学校事務職員主事キャリア(5年目)研修 キーワード(134、主事キャリア5年目)	日程 6月17日、6月18日(2日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 15人				
目的 学校事務職員に必要な知識、実務についての研修を行い、その資質の向上を図るとともに、実践力を養い、学校事務の円滑な実施運営に資する。	受講対象 経験5年目の学校事務職員(市町村立学校)	研修属性 悉皆研修					
内容等 ◆講義、協議、演習 県の重要課題と事務職員の役割、教職員の含むと勤務・学校事故、学校事務の在り方、特別な支援を必要とする児童生徒への対応、児童生徒理解	研修形態 集合型	会場 県立教育センター					
	研修主体 義務教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 	第3期 	ミドルリーダー 	管理職 	その他

135	学校事務職員新任主任研修 キーワード(135、新任主任)	日程 9月8日、9月9日(2日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 36人					
目的 中堅事務職員に必要な知識、高度な実務についての研修を行い、その資質の向上を図るとともに、実践力を養い、学校事務の円滑な実施運営に資する。	受講対象 主任に昇任した学校事務職員(市町村立学校)	研修属性 悉皆研修						
内容等 ◆講義、協議、演習 教育行政政策と事務職員の役割、クレーム対応と保護者・地域理解、学習指導と事務職員の役割、法令解釈(実務における応用)、特別支援教育	研修形態 オンライン型(ライブ)							
	会場 受講者勤務校(Zoom)							
	研修主体 義務教育課							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
			○					
136	学校事務職員新任主査研修 キーワード(136、新任主査)	日程 9月9日、9月10日(2日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 5人					
目的 共同実施のグループ長や中心的役割を果たす主査として必要な知識、より高度な実務についての研修を行い、その資質の向上を図るとともに、実践力を養い、学校事務の円滑な実施運営に資する。	受講対象 主査に転任した学校事務職員(市町村立学校)	研修属性 悉皆研修						
内容等 ◆講義、協議、演習 教育行政政策と事務職員の役割、リーダー論、リスク・マネジメント、キャリアデザイン、特別支援教育	研修形態 オンライン型(ライブ)							
	会場 受講者勤務校(Zoom)							
	研修主体 義務教育課							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
				○				
137	学校事務職員新任事務主幹研修 キーワード(137、新任事務主幹)	日程 5月14日、10月7日(新任教頭研修と同一日)(2日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 23人					
目的 共同実施のグループ長や市町村における学校事務改善に必要な知識、より高度な実務についての研修を行い、その資質の向上を図るとともに、実践力を養い、学校事務の円滑な実施運営に資する。	受講対象 事務主幹に昇任した学校事務職員(市町村立学校)	研修属性 悉皆研修						
内容等 ◆講義、協議、演習 本県義務教育の現状と課題、学校組織マネジメントと教職員評価、戦略マネジメントと学校改革、組織の設計と運営・会議の運営手法、危機管理と教育関係法規	研修形態 オンライン型(ライブ)							
	会場 受講者勤務校(Zoom)							
	研修主体 義務教育課							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
					○			

138	学校事務共同実施関係者研修 (全県推進協議会含む) キーワード(138、共同実施関係者)	日程 11月27日(1日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 制限なし					
目的 学校事務共同実施の意義や目的を確認し、その円滑な推進を図るために、各地域における実践と課題を全県的に共有するとともに、マネジメントに係る理論や実践方法を習得したり、文部科学省や県の教育行政施策に関する理解を深めたりして、学校経営に参画する使命感を醸成する。	受講対象 共同実施関係者	研修属性 希望研修						
内容等 ◆講義、演習、実践発表・協議 共同実施の意義と運営方法、学校組織マネジメントの推進、共同実施の在り方	研修形態 集合型、オンライン型(ライブ)							
	会場 県立教育センター、受講者勤務校(オンライン参加者)							
	研修主体 義務教育課							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドル リーダー ○	管理職	その他	
139	新潟県立高等学校実習助手初任者研修 研修コード 260050 - 139 キーワード(139、実習助手、初任者研修)	日程 11月中旬(1日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 7人					
目的 本県高等学校教育の現状や課題についての理解を深めるとともに、実習助手として、実践的指導力や使命感を養い資質の向上を図る。	受講対象 新規採用実習助手	研修属性 指名研修						
内容等 ◆講話 高等学校教育の現状と課題、教育法規、人権教育・同和教育の現状と課題	研修形態 集合型							
	会場 指定された会場							
	研修主体 高等学校教育課							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期 ○	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
140	実習助手教育一般研修 研修コード 263010 - 140 キーワード(140、実習助手、教育一般)	日程 9月29日、11月～12月のうち1日(2日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 2人					
目的 個々の能力や適性等に応じて、実習助手としての専門性を高めるとともに、本県学校教育の課題についての理解を深め、資質・能力の向上を図る。	受講対象 高・特別支援学校職務経験6年 目実習助手	研修属性 指名研修						
内容等 ◆講義、演習、授業参観 教育法規について、新潟県学校教育の現状と課題、人権教育・同和教育について、いじめ問題の現状と未然防止について、発達障害の理解と支援、他校訪問による実地研修	研修形態 集合型							
	会場 県立教育センター、指定された会場							
	研修主体 県立教育センター							
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期 ○	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	

141	実習助手専門研修 研修コード 263010 - 141 キーワード(141、実習助手、専門)	日程	9月29日、30日、11月～12月のうち1日(3日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	4人		
目的	これまでの経験を踏まえ個々の能力や適性等に応じて、実習助手としての専門性を一層高めるとともに、本県学校教育の課題についての理解を深め、資質・能力の向上を図る。	受講対象	高・特別支援学校職務経験13年 目実習助手			研修属性	指名研修		
内容等	◆講義、演習・協議、授業参観 教育法規について、新潟県学校教育の現状と課題、人権教育・同和教育について、いじめ問題の現状と未然防止について、発達障害の理解と支援、教育の情報化について、情報モラルと著作権、ICTの活用、他校訪問による実地研修	研修形態	集合型						
		会場	県立教育センター、指定された会場						
		研修主体	県立教育センター						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
					○				
142	理科実習助手実技講習(教科) 研修コード 260050 - 142 キーワード(142、理科、実技講習)	日程	10月20日～22日(3日間)						
		申込期間	9月中			予定人数	10人		
目的	理科実習助手の資質・能力の向上を図り、理科教育の一層の充実に資するために開設する。	受講対象	高等学校理科実習助手			研修属性	希望研修		
内容等	◆物理、化学、生物に関する講義、演習、実験等	研修形態	集合型						
		会場	指定された会場						
		研修主体	高等学校教育課						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
								○	
143	新潟県立理科実習助手 教員資格認定講座 研修コード 260050 - 143 キーワード(143、理科実習助手、資格認定)	日程	9月下旬(3日間)						
		申込期間	10月中			予定人数			
目的	理科実習助手の資質の向上を図り、理科教育を充実させるため研修を行い、教職員免許法附則第9項に定める普通免許状と同程度の知識・能力を有すると認められる者に対し認定証を授与するために開設する。	受講対象	高等学校理科実習助手			研修属性	希望研修		
内容等	◆情報工学に関する講義、演習等	研修形態	集合型						
		会場	指定された会場						
		研修主体	高等学校教育課						
備考	R7年度は該当者なし	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	
								○	

144	産業教育実習助手資質向上事業	研修コード 260050 - 144 キーワード(144, 産業教育, 実習助手)	日程						
			8月(5日間)						
			申込期間				予定人数		
			申込不要				1人		
	目的	高等学校の産業教育に関する教科・科目を担当する実習助手に対して、職務に必要な最新の知識・技術を習得させ、資質の向上を図る。					受講対象		研修属性
							高等学校専門教科実習助手		割当研修
	内容等	◆各教科概論、実践、教育法							
		研修形態							
		集合型							
		会場							
		指定された会場							
		研修主体							
		高等学校教育課							
	備考	別途通知							
		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル	管理職	その他	
		ステージ						○	
145	寄宿舎指導員教育一般研修	研修コード 263010 - 145 キーワード(145, 寄宿舎指導員, 教育一般)	日程						
			7月3日、8月～11月(2日間)						
			申込期間				予定人数		
			申込不要				3人		
	目的	寄宿舎指導員としての個々の能力や適性等に応じて、専門性を高めるとともに本県特別支援教育の課題についての理解を深め、資質・能力の向上を図る。					受講対象		研修属性
							特別支援学校職務経験6年目寄宿舎指導員		指名研修
	内容等	(研修1日目)【集合型(全体研修)】 講義・演習「寄宿舎指導員としての児童生徒の理解と支援」、講義「本県の特別支援教育の現状と課題」 グループ協議「校内連携による支援の在り方について」 (研修2日目) 【オンデマンド研修】講義「教育法規」、「人権教育、同和教育の現状と課題」 【集合型】個別研修(近隣の特別支援学校)							
		研修形態							
		集合型、オンライン型(オンデマンド)							
		会場							
		県立教育センター、受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)、近隣特別支援学校							
		研修主体							
		県立教育センター							
	備考	各学校からの受講該当者調査を基にセンターが指名するため申込不要							
		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル	管理職	その他	
		ステージ		○					
146	寄宿舎指導員専門研修	研修コード 263010 - 146 キーワード(146, 寄宿舎指導員, 専門)	日程						
			7月3日(1日間)						
			申込期間				予定人数		
			申込不要				13人		
	目的	寄宿舎指導員としての専門性を更に高め、他の指導員や学校職員、他機関との連携を実働できる中堅指導員としての資質能力の向上を図る。					受講対象		研修属性
							特別支援学校職務経験13年目寄宿舎指導員		指名研修
	内容等	【集合型(全体研修)】 ◆講義・演習「寄宿舎指導員としての児童生徒の理解と支援」、講義「本県の特別支援教育の現状と課題」 ◆グループ協議「校内連携による支援の在り方について」							
		研修形態							
		集合型							
		会場							
		県立教育センター							
		研修主体							
		県立教育センター							
	備考	各学校からの受講該当者調査を基にセンターが指名するため申込不要							
		キャリア	第1期	第2期	第3期	ミドル	管理職	その他	
		ステージ			○				

146	寄宿舎指導員専門研修 研修コード 263010 - 146 キーワード(146、寄宿舎指導員、専門)	日程 7月3日(1日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 2人					
目的 寄宿舎指導員としての専門性を更に高め、他の指導員や学校職員、他機関との連携を実働できる中堅指導員としての資質能力の向上を図る。	受講対象 特別支援学校寄宿舎指導員	研修属性 割当研修						
内容等 【集合型(全体研修)】 ◆講義・演習「寄宿舎指導員としての児童生徒の理解と支援」、講義「本県の特別支援教育の現状と課題」 ◆グループ協議「校内連携による支援の在り方について」	研修形態 集合型	会場 県立教育センター	研修主体 県立教育センター					
備考 指名対象者がいない学校が割当として1人選出するため申込不要	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
			○	○	○			
147	寄宿舎主任指導員資格認定講座 キーワード(147、寄宿舎主任指導員、資格認定)	日程 8月3日～5日(3日間)						
		申込期間 7月中	予定人数 40人					
目的 特別支援学校寄宿舎の円滑な運営に寄与するとともに、指導的立場である寄宿舎指導員を対象に、その資質の保持と向上を図り、併せて寄宿舎主任指導員昇任要件である「寄宿舎主任指導員資格認定証」を取得するために必要な単位を取得させる。	受講対象 職務経験14年目以上または36歳以上寄宿舎指導員	研修属性 希望研修						
内容等 ◆講義、グループ協議、演習 教育公務員の使命及び服務・勤務、特別支援教育に困難する指導方法、障害児の発達と心理、特別支援教育の課題と適正就学	研修形態 集合型	会場 指定された会場	研修主体 義務教育課					
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
							○	
148	学校技術員(用務)研修会(県立学校)	日程 7月～8月中(1日間)						
		申込期間 申込不要	予定人数 78人					
目的 県立学校の学校技術員(用務)を対象に専門知識の研修を行う。	受講対象 学校技術員(用務)	研修属性 希望研修						
内容等 ◆学校用務に関する講義等	研修形態 集合型	会場 指定された会場	研修主体 総務課					
備考 申込方法については別途通知	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
							○	

149	調理師研修会(県立特別支援学校)	日程	7月~8月中(1日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	31人		
目的	県立特別支援学校の調理師を対象に専門知識の研修を行う。	受講対象	調理師			研修属性	希望研修		
内容等	◆調理業務に関する講義等	研修形態	集合型						
		会場	指定された会場						
		研修主体	総務課						
備考	申込方法については別途通知	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	○
150	司書ステップアップ研修会(県立学校)	日程	7月~8月中(1日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	86人		
目的	県立学校の司書として必要な基礎知識の習得、資質の向上を図るために研修を行う。	受講対象	司書			研修属性	希望研修		
内容等	◆図書館業務に関する講義等	研修形態	オンライン型(ライブ)						
		会場	指定された会場						
		研修主体	総務課						
備考	申込方法については別途通知	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	○
151	県立学校配置ALT研修会 研修コード 260050 - 151 キーワード(151、学校配置、ALT研修)	日程	10月16日(1日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	25人		
目的	県立学校配置のALTに対し、チーム・ティーチングの指導力向上を図り、授業研究を行うとともに、生活適応指導を行う。	受講対象	県立学校配置ALT			研修属性	指名研修		
内容等	◆授業研究、協議 教材研究(指導案の作成と教材の工夫)、授業研究(公開授業見学及び評価)、生活適応指導(日本語指導と生活上の問題点についての話し合い)	研修形態	オンライン型(ライブ)						
		会場	受講者勤務校(オンライン研修)						
		研修主体	高等学校教育課						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他	○

152	県立学校配置ALT春季指導力向上研修 研修コード 260050 - 152 キーワード(152、外国語指導助手、ALT)	日程	4月8日(1日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	25人		
目的	県立学校配置のALTに対し、チーム・ティーチングの指導力向上を図り、授業研究を行うとともに、生活適応指導を行う。	受講対象	県立学校配置ALT				研修属性	指名研修	
内容等		研修形態	オンライン型(ライブ)						
	◆授業研究、協議 教材研究(指導案の作成と教材の工夫)、授業研究(公開授業見学及び評価)、生活適応指導(日本語指導と生活上の問題点についての話し合い)	会場	受講者勤務校(オンライン研修)						
		研修主体	高等学校教育課						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
									○
153	外国語指導助手(ALT)の指導力等向上研修 研修コード 260050 - 153 キーワード(153、外国語指導助手、ALT)	日程	1月15日						
		申込期間	11月4日~12月18日			予定人数	150人		
目的	語学指導に従事する外国語指導助手(ALT)に対し、一層効果的な指導ができるよう必要な知識・指導技術等を習得させるとともに、日本人英語教諭(JTE)とともに外国語教育に係る諸問題について研究協議を行う。	受講対象	県雇用ALT、市町村雇用ALT、日本人英語担当教員				研修属性	指名研修	
内容等		研修形態	オンライン型(ライブ)						
	◆講演、実践発表、協議 効果的なチーム・ティーチング、効果的なテキストの使用法、動機付け、授業に使えるドラマ・ゲーム、評価について、再任用について	会場	受講者勤務校(オンライン研修)						
		研修主体	高等学校教育課						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
									○
154	学校給食運営研修会 研修コード 260070 - 154 キーワード(154、学校給食、運営研修)	日程	7月3日						
		申込期間	6月中			予定人数	250人		
目的	学校給食の円滑な運営を目指し、栄養教諭、学校栄養職員等の関係者の専門的知識の習得及び資質の向上を図る。	受講対象	小・中・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員、管理職、市町村教育委員会担当職員				研修属性	希望研修	
内容等		研修形態	オンライン型(ライブ)						
	◆講義、講演 学校給食の運営に関すること	会場	受講者勤務校(オンライン研修)						
		研修主体	保健体育課						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	
			○	○	○	○	○	○	○

155	幼保小合同研修会 研修コード 260040 - 155 キーワード(155, 幼保小, 合同研修)	日程 7月～8月(1日間)						
		申込期間 6月中	予定人数 300人					
目的 幼児教育に関する内容、幼稚園等の運営・管理、保育技術等に関する専門的な講義、研究協議を行うことにより、幼児教育の振興・充実を図る。幼稚園教員、保育士と小学校教員等の合同研修により、相互理解を深め、幼児教育と小学校教育との円滑な接続の在り方について共通理解を図る。	受講対象 幼稚園・認定こども園・保育園・小・特別支援学校・行政担当教職員	研修属性 希望研修						
内容等 ◆講義、実践発表、グループ協議 幼児教育の教育課程、幼稚園等の運営・管理、幼児教育と小学校教育との違いや子供の発達と学びの連続性(幼保小架け橋プログラム)		研修形態 集合型						
		会場 指定された会場						
		研修主体 義務教育課						
備考 文科省委託事業	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他 	
156	幼保小オンライン研修 研修コード 260040 - 156 キーワード(156, 幼児教育, 幼保小, 架け橋プログラム, オンライン)	日程 5月～10月(21日間)						
		申込期間 随時	予定人数 制限なし					
目的 幼保小架け橋プログラム推進に向けた講義を行い、幼児教育と小学校教育の円滑な接続の在り方についての理解を深める。また、幼児教育に関する内容、幼稚園等の運営・管理、保育技術等に関する専門的な講義、研究協議を行うことにより、幼児教育の質の向上を図る。	受講対象 幼稚園・認定こども園・保育園・小・特別支援学校・行政担当教職員	研修属性 希望研修						
内容等 ◆講義、講演、グループ協議 幼児教育の動向、保育動画の視聴による援助の在り方の検討、架け橋プログラムについて		研修形態 オンライン型(ライブ、オンデマンド)						
		会場 受講者勤務校(オンライン研修)						
		研修主体 義務教育課						
備考 全21回、個別受講可	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他 	
157	架け橋期のコーディネーター専門研修 研修コード 260040 - 157 キーワード(157, 幼児教育, 幼保小, 架け橋プログラム, オンライン)	日程 5月～10月(1日間)						
		申込期間 4月	予定人数 30人					
目的 幼保小の架け橋プログラムの目的や意義、進め方等を理解し、プログラム推進に向けた体制構築や研修支援を行う力量を高める。	受講対象 行政担当教職員	研修属性 希望研修						
内容等 ◆講義、グループ協議		研修形態 オンライン型						
		会場 受講者勤務校(オンライン研修)						
		研修主体 義務教育課						
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期 	第2期 	第3期 	ミドルリーダー 	管理職 	その他 ○	

158	幼児教育推進リーダーフォローアップ研修 研修コード 260040 - 158 キーワード(158, 幼児教育, 推進リーダー, フォローアップ)	日程 6月、10月(2日間)					
		申込期間 4月	予定人数 30人				
目的	担当域内の幼児教育の質の向上に向け、訪問要請に応える力量を高める。	受講対象 幼稚園・認定こども園・保育園・小・特別支援学校・行政担当教職員	研修属性 希望研修				
内容等 ◆講義、グループ協議	研修形態 オンライン型						
		会場 受講者勤務校(オンライン研修)					
		研修主体 義務教育課					
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
					○	○	○
159	公立義務教育諸学校臨時職員研修 研修コード 260040 - 159 キーワード(159, 義務教育諸学校, 臨時職員)	日程 5月:各教育事務所ごとに実施(1日間)					
		申込期間 申込不要	予定人数 200人				
目的	公立義務教育諸学校に勤務する臨時職員が公教育に携わる者としての心構え及び服務勤務等に関する事項を研修することを通して、教職員としての資質向上を図る。	受講対象 臨時職員	研修属性 悉皆研修				
内容等 ◆講義 新潟県の教育の現状と課題、人権教育・同和教育の推進、教職員の服務・勤務	研修形態 集合型						
		会場 指定された会場					
		研修主体 義務教育課					
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
							○
160	がん教育指導者研修会 研修コード 260070 - 160 キーワード(160, がん, がん教育, 教諭, 養護教諭, 栄養教諭, 保健主事, 管理職, 指導主事)	日程 未定(1日間)					
		申込期間 未定	予定人数 90人				
目的	学校におけるがん教育において、がんに対する理解を深めるため外部講師の効果的な活用事例等を学び、外部講師活用の推進を図る。	受講対象 小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、管理職、指導主事	研修属性 希望研修				
内容等 講義、協議 学校におけるがん教育外部指導者の活用について、効果的な活用方法を学ぶ	研修形態 集合型						
		会場 指定された会場					
		研修主体 保健体育課					
備考 詳細は開催通知で確認すること。	キャリア ステージ	第1期	第2期	第3期	ミドル リーダー	管理職	その他
		○	○	○	○	○	○

161	実践力向上研修	日程	5月上旬から翌年の2月上旬(日間)						
		申込期間	詳細は県立教育センターHPを参照			予定人数	90人		
目的	各学校の実態に即した実践的な指導力向上のため、指導主事を派遣して教科等に係る校内研修等を支援する。	受講対象	研修を希望する公立学校園の教職員(新潟市立の学校園は除く)			研修属性	希望研修		
内容等	様々な校種における各教科、総合的な学習の時間、道徳、特別活動、キャリア教育、教育課程、特別支援、教育相談、ICTの機器や活用方法について支援を行う。	研修形態	集合型、オンライン型(ライブ)						
		会場	各会場、オンライン型(ライブ)						
		研修主体	県立教育センター						
備考		キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	○
162	指導カステップアップ研修	日程	4月1日～3月31日(200日間)						
		申込期間	申込不要			予定人数	-		
目的	「指導力の回復・向上のための研修」を命じられた教職員に対して、「新潟県立教育センター」において一定期間の研修を行い、児童生徒に対する指導力の回復や教員としての資質向上を図り、職場復帰を目指す。	受講対象				研修属性	指名研修		
内容等	◆受講者の課題に応じた内容	研修形態	集合型						
		会場	県立教育センター、所属学校他						
		研修主体	県立教育センター						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	○
163	全県学校安全・保健体育講座	日程	4月10日～5月29日(1日間)						
		申込期間	4月8日～5月11日			予定人数	制限なし		
目的	児童生徒の健康教育(学校安全・学校保健・学校給食)、学校体育に関する今日の課題、及びこれらを解決するために新潟県が推進する重点事項について共有し、各学校における取組と対応の徹底を図る。	受講対象	小・中・高・特別支援学校管理職、市町村教育委員会担当指導主事・担当者			研修属性	指名研修		
内容等	◆講義 学校における学校保健、学校給食(食育)、食物アレルギー対応、学校安全、学校体育	研修形態	オンライン型(オンデマンド)						
		会場	受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)						
		研修主体	保健体育課						
備考	詳細は開催通知で確認すること。	キャリアステージ	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	○

201	[新潟大学連携] 教育における生成AIの最新動向 研修コード 263010 - 201 キーワード(201, 生成AI)	日程 8月18日(1日間)						
		申込期間 4月6日～6月5日	予定人数 60人					
目的 学習指導要領では、将来予測が難しい社会において、情報を主体的に捉え、活用することの重要性を強調している。教師自身、生成AIの仕組みや特徴を理解し、一定のAIリテラシー(AIの基礎知識を理解し、正しく使いこなすための能力)を身に付けることが求められている。本研修は、生成AIの最新動向について理解することが目的である。	受講対象 校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手	研修属性 希望研修						
内容等 ◆講義、演習 ・講義・演習「教育における生成AIの最新動向について」 新潟大学 教育基盤機構全学教職センター 後藤 康志	研修形態 オンライン型(ライブ)							
	会場 受講者勤務校(Zoom)							
	研修主体 県立教育センター							
備考	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他	
202	[上越教育大学連携] 自信と主体性を育む英語授業デザインの基礎理論 ～小中接続の視点から～ 研修コード 263010 - 202 キーワード(202, 英語、英語教育、主体性、伝えたい)	日程 6月1日～2月26日(1日間)						
		申込期間 4月6日～1月15日	予定人数 制限なし					
目的 国の動向を踏まえ、課題である「学習意欲の低下」や「中1ギャップ」の解消を目指す。知識伝達型から学習支援型への授業転換を図り、小中連携の視座から児童生徒の主体性を育む指導力や授業デザイン力を養う。	受講対象 小・中・特別支援学校教諭	研修属性 希望研修						
内容等 【オンライン型(オンデマンド)】合計80分の動画を視聴(予定) ・データに基づく課題分析と、優れた授業実践動画を活用した事例研究を行う。 ・具体的には、「教室は自信と主体性を育む場」「児童生徒の自信を育てる足場かけ」「思わず伝えたいくなる問いかけと場作り」「主体性を育む学びの見通し」の全4章の動画を通して解説する。 本研修では、上越教育大学 阿部 雅也 准教授より、実践に即した指導技術について講義をいただく。	研修形態 オンライン型(オンデマンド)							
	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)							
	研修主体 県立教育センター							
備考	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職	その他	
203	[上越教育大学連携] 問題解決力を育成するための情報モラル教育に関する研修 研修コード 263010 - 203 キーワード(203, 問題解決力、情報、情報モラル、情報モラル教育)	日程 6月1日～2月26日(1日間)						
		申込期間 4月6日～1月15日	予定人数 制限なし					
目的 GIGAスクール構想や社会のデジタル化を踏まえ、従来の「危険回避・禁止」中心の指導から、児童生徒が主体的に考え判断する「問題解決型」への転換を図る。日常モラルと情報技術の特性を統合し、適正な活用を促す指導力を養う。	受講対象 幼稚園・小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、教諭	研修属性 希望研修						
内容等 【オンライン型(オンデマンド)】26分、13分、15分、26分の各動画を順に視聴 ・情報技術の特性及び心理的特性の理解に基づき、飯田・大森(2023)が開発した「判断の枠組み」を用いた授業モデルを提案する。 ・具体的には、「ルール」「他者への影響」「自分への得失」の視点から、知識の習得と活用を促す全4章の動画を通して、実践的指導法を解説する。 本研修では、上越教育大学 大森 康正 教授より、実践に即した指導方法について講義をいただく。	研修形態 オンライン型(オンデマンド)							
	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)							
	研修主体 県立教育センター							
備考 YouTubeのURLを提供する	キャリアステージ	第1期 ○	第2期 ○	第3期 ○	ミドルリーダー ○	管理職 ○	その他	

204	〔上越教育大学連携〕 アニメーションによる いじめ防止等生徒指導に関する研修 研修コード 263010 - 204 キーワード(204、アニメ、アニメーション、いじめ、いじめ防止、生徒指導)	日程 6月1日～2月26日(1日間)												
		申込期間 4月6日～1月15日	予定人数 制限なし											
目的 生徒指導提要の改訂やいじめ防止対策推進法を踏まえ、経験則に頼らない法的な根拠に基づく生徒指導の実践力を養う。個人の抱え込みから「チーム学校」による組織的対応への転換を図り、児童生徒が安心して学べる学校風土の醸成を目指す。	受講対象 幼稚園・小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、教諭、養護教諭	研修属性 希望研修												
内容等 【オンライン型(オンデマンド)】27分、32分、21分、27分の各動画を順に視聴 ・裁判事例を通して「安全配慮義務」を再確認するとともに、法令に基づく早期発見及び適切な対処法について学ぶ。 ・「組織的対応」「法的定義」「研修のアクティベート(主体化)」の3つの視点を中心に、教職員の意識改革を促す実践的知識について解説する。 本研修では、上越教育大学 高橋 知己 教授、寺戸 武志 准教授、蜂須賀 洋一 准教授、辻村 貴洋 准教授より、実践的知識の講義をいただく。	研修形態 オンライン型(オンデマンド)	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)												
備考 YouTubeのURLを提供する	研修主体 県立教育センター	キャリアステージ <table border="1"> <thead> <tr> <th>第1期</th> <th>第2期</th> <th>第3期</th> <th>ミドルリーダー</th> <th>管理職</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	○	○	○	○	○	
第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他									
○	○	○	○	○										
205	〔上越教育大学連携〕 学級経営の基礎・基本に関する研修 研修コード 263010 - 205 キーワード(205、学級経営、基礎、基本)	日程 6月1日～2月26日(1日間)												
		申込期間 4月6日～1月15日	予定人数 制限なし											
目的 働き方改革の視点も踏まえ、経験則に頼りがちな学級経営を理論的に体系化する。学級経営の基本原則を踏まえ、教師への信頼を基盤として、子供たちが自律する学級集団を育成する実践力を養う。	受講対象 小・中・高・特別支援学校教諭	研修属性 希望研修												
内容等 【オンライン型(オンデマンド)】32分、38分、36分、36分の各動画を順に視聴 ・学級経営を「道路環境」と捉え、学術的・実践的両面から解説する。 ・児童生徒の主体性を引き出すための学級経営モデルを踏まえた上で自己点検法や信頼される教師の在り方など、明日の教室ですぐに使える具体策を提示する。 本研修は、上越教育大学 赤坂 真二 教授より、実践に即した講義をいただく。	研修形態 オンライン型(オンデマンド)	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)												
備考 YouTubeのURLを提供する	研修主体 県立教育センター	キャリアステージ <table border="1"> <thead> <tr> <th>第1期</th> <th>第2期</th> <th>第3期</th> <th>ミドルリーダー</th> <th>管理職</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	○	○	○	○		
第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他									
○	○	○	○											
206	〔上越教育大学連携〕 通級による指導の基礎・基本と実践 研修コード 263010 - 206 キーワード(206、通級、指導、基礎、基本)	日程 6月1日～2月26日(1日間)												
		申込期間 4月6日～1月15日	予定人数 制限なし											
目的 通級指導を受ける児童生徒の急増に伴い、小学校等では、各教科等と通級による指導(自立活動の時間における指導)との関連を図る教師間の連携が求められている。このことを踏まえ、本研修では、教師協働による個別の指導計画作成と活用に関する基礎的・実践的な知識について習得する。	受講対象 幼稚園・小・中・高・特別支援学校校長、副校長、教頭、教諭、養護教諭	研修属性 希望研修												
内容等 【オンライン型(オンデマンド)】14分、15分、16分、12分の各動画を順に視聴 ・自立活動の理念、教師の協働による個別の指導計画作成の目的・意義及び方法について理解を深める。 ・あわせて、発達障害や難聴のある児童生徒を例に、学校における自立活動の指導の在り方や実際の展開について学ぶ。 本研修では、上越教育大学 藤井 和子 教授、関原 真紀 准教授、坂口 嘉菜 講師より、実践に即した講義をいただく。	研修形態 オンライン型(オンデマンド)	会場 受講者勤務校(オンデマンド動画視聴)												
備考 YouTubeのURLを提供する	研修主体 県立教育センター	キャリアステージ <table border="1"> <thead> <tr> <th>第1期</th> <th>第2期</th> <th>第3期</th> <th>ミドルリーダー</th> <th>管理職</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他	○	○	○	○	○	
第1期	第2期	第3期	ミドルリーダー	管理職	その他									
○	○	○	○	○										

その他の研修(中央研修)

	研修・講座名	対象	研修主催者	研修属性
1	教職員等中央研修(中堅教員研修)	小・中・特・高等学校 教諭	教職員支援機構	指名
2	カリキュラム・マネジメント研修	指導主事	教職員支援機構	指名
3	体力向上マネジメント指導者養成研修	小・中・高等学校校長・教頭・主幹教諭・教諭	教職員支援機構	指名
4	学校安全指導者養成研修	小・中・高等学校・特別支援学校 教諭等、指導主事	教職員支援機構	指名
5	食育指導者養成研修	小・中・高・特別支援学校栄養教諭、指導主事	教職員支援機構	指名
6	健康教育指導者養成研修	小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭、指導主事	教職員支援機構	指名
7	教育相談基幹研修	教諭、教頭、副校長、指導主事等	教職員支援機構	割当
8	学校教育の情報化指導者養成研修	高等学校教諭、指導主事	教職員支援機構	希望
9	産業・情報技術等指導者養成事業	高等学校教諭	教職員支援機構	希望
10	幼児教育専門研修	指導主事等	教職員支援機構	希望

Plantにおける研修・講座受講の流れ

各学校用

※ 悉皆・指名研修については、研修主体が県立教育センターで行う場合をもとに例示している。

別途、研修主催者から申込みに関する案内があった場合は、その指示に従う。

	各学校の教員等	各学校の管理職	研修主体 (県教育委員会等)
4月初め	 <p>Plantに個人IDでログイン 登録情報(所属、氏名等)確認 メールアドレス、パスワード等登録 (※1)</p>	 <p>管理職IDでログイン 所属職員(所属、氏名等)の確認 (※2)(※3)</p>	
	<p>「教職員研修計画」を周知</p> <p>登録情報の訂正等は教育庁総務課へ連絡</p> <p>【登録情報の確認期間】 令和8年4月1日(水)午前9時から4月8日(水)午後5時まで</p>		
研修申込・申込状況の確認	<p>悉皆・指名研修の場合 ※受講者本人の申込は不要</p>		
	 <p>研修申込状況のページより 「受講決定」を確認</p>	 <p>教職員の「受講状況」を確認</p>	 <p>受講該当者の登録</p>
	<p>希望・割当研修の場合</p> <p>【各申込期間】教職員研修計画「4(3)研修の目的・内容・方法等一覧表」記載の申込期間で確認する。</p> <p>「申込期間」にPlantから「申込」する。</p> <p>「申込」した研修・講座の「受講状況」を確認</p> <p>【「受講決定」の確認期間】 各申込期間最終日から5日を経過した日以降に確認する。 ・オンライン型(オンデマンド)研修等について、申込期間最終日以前にも随時「受講決定」していく。</p>		
		 <p>教職員の「申込」を承認・否決</p>	 <p>受講の可否を決定</p>
受講決定後	 <p>Plantから「実施要項、事前課題等」を確認</p>	<p>教職員に開催通知を周知</p>	 <p>開催通知を送付</p>
	<p>【「開催通知」の確認】 各研修・講座開催の約1か月前、学校管理職宛にメールにて送付 ・実施要項、事前課題等は、各研修・講座開催の3日前を目途にPlant「ダウンロードファイル一覧」に掲載する。</p>		

※1 パスワードは登録したメールアドレスで再発行可能であり、メールアドレスは2つ登録することを推奨する。

※2 所属職員の登録情報(メールアドレスの入力、所属等)に誤りや修正・追加がある場合、下記までメールで連絡する。

【連絡先】	新潟県教育庁総務課企画係
【メールアドレス】	ngt500010@pref.niigata.lg.jp
【件名】	Plant登録者情報の修正(・追加)について(〇〇学校)
【本文に記載する内容】	<p>1 内容：登録の修正(・追加)</p> <p>2 登録者の情報：①学校名、②職員コード、③氏名(カナ)</p> <p>3 報告者の情報：報告担当者の氏名、連絡先(電話番号)</p>

※3 学校管理職アカウントは、各学校に1つずつ割り当てられた管理職共用のアカウントであるため、アカウント情報[表示姓名]の個人氏名への変更は行わない。

1 準備するもの

- 機器：インターネットに接続可能な端末
- Webブラウザ：GoogleChrome、Microsoft Edge、Safariを推奨
- メールアドレス：常時確認できるメールアドレスの登録を推奨
Plantにログインする時には、登録したメールアドレスに届く「認証コード」が必要となる。
- 教職員研修計画：県教育委員会・県立教育センターのホームページ掲載資料
- ログインID、パスワード

2 Plantへのアクセス

方法1：ブラウザ上部の「URL欄」に、以下のURLを直接入力してアクセスする。

<https://plant.nits.go.jp>

※ Yahoo! など検索エンジンの検索ボックスにURLを入力しても、アクセスできない。

方法2：右の二次元コードからアクセスする。

Plantログイン画面



3 Plantにログイン

1. ログインIDおよびパスワードを入力し、「ログイン」をクリックする。

ログインID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

初回ログイン時は、メールアドレス等を登録し、初期設定を行う。

※ 使用の端末やインターネットサービスのメール設定により「迷惑メールフォルダ」に振り分けられている場合があるため注意する。

2. 登録したメールアドレスを選択し、「認証コード送信」をクリックする。

※ メールアドレスは、2つ登録することを推奨する。

3. 選択したメールアドレスに届いた認証コードを入力し、「検証」をクリックする。

4. 利用者TOP画面が表示される。

4 アカウント情報の確認

1. 画面上部タブの「アカウント情報」をクリックする。

2. アカウント情報を確認する。
アカウント情報を変更する場合は、「編集」ボタンをクリックする。

- メールアドレスについて・・・ メールアドレスは2つ登録できるため、常時確認できるメールアドレスも併せて登録することを推奨する。
- 所属について・・・ 異なる所属が表示されている場合は、管理職に報告する。
- 姓の変更について・・・ 旧姓等を使用する場合は、姓の欄を変更し、管理職に報告する。

3. 「更新」ボタンをクリックする。

5 重点目標の登録

育成指標を基に、自身のキャリアステージに応じた個人の「重点目標」を登録する。

1. 画面上部タブの「重点目標」をクリックする。
2. 「重点目標登録・編集」をクリックし、「年度」「職種」を選択したうえで、「重点目標」を設定する。
(複数項目選択可)
3. 「更新」ボタンをクリックする。

※ 「重点目標」が登録されていない場合、受講履歴出力時にチャートは表示されない。

重点目標登録編集

年度	2024	職種	教員向け
----	------	----	------

重点目標	
<input checked="" type="checkbox"/>	教員としての素養
<input type="checkbox"/>	栄養・看護教諭向け：教員としての素養
<input type="checkbox"/>	栄養・看護教諭向け：専門領域

※ 重点目標は年度当初以外の時期でも登録が可能。

重要ポイント

- 県立教育センターが実施する悉皆研修および指名研修は、受講者本人による申込みは不要である。(県立教育センターにおいて受講登録を行う。)
- 割当研修および希望研修は、教職員研修計画に掲載されている「教職員研修一覧」を参照し、**所属の管理職の承認を受けたくて**「申込期間」内に受講者本人がPlantから申し込む。

※ 別途、研修主体から申込みに関する案内がある場合は、その指示に従うこと

- Plantの操作および研修受講に関する問合せは、所属の管理職を通して行う。
- 県立教育センターが実施する研修の資料配付や事前課題の提示等は、Plantを通じて行う。研修開催日前に、必ず各研修・講座の情報を確認すること。

6 研修申込み

- 画面上部タブの「研修検索」をクリックすると、研修・講座の一覧が表示される。



- 一覧が表示されない場合、目的の研修を検索する。

検索例1：研修コード、研修名で絞り込む。
 検索例2：新潟県、県立教育センター、開催日等で絞り込む。

- 検索結果が表示される。「研修名」をクリックすると、研修の詳細情報を確認することができる。

- 「申込」ボタンをクリックする。

※ 申込期限が終了している場合、「申込終了」と表示され、申込みできない。

- 申込み後、所属の管理職に報告する。

※ 所属の管理職がPlant上で「承認」を行うと、申込状況は「申込中」となる。

7 研修申込状況の確認

- 画面上部タブの「研修申込状況」をクリックすると、研修申込状況が表示される。



「承認中」	管理職または教育委員会の承認処理が終わってない状況
「申込中」	管理職または教育委員会の承認が終わり、研修主体が受講の可否を判断している状況
「受講決定」	研修主体が受講決定した状況
「否決」	管理職または教育委員会が申込みを否決した状況
「選考中」	定員を超えた場合など、研修主体が受講の可否を判断している状況
「選考漏れ」	研修主体が否決した状況
「キャンセル」	受講者から受講をキャンセルした状況

- 「確認」ボタンをクリックし、研修申込状況を確認する。

～ 年度末に確認すること I ～

1 今年度の受講履歴の確認

1. 画面上部タブの「受講履歴」をクリックする。

2. 受講状況が「修了」となっている研修・講座が一覧で表示される。

開催日	研修名	研修実施・運営者	指標/一般	修了日	感想入力
2024/2/6(火)	総合研修	テスト市教育委員会	指標	2024/2/6(火)	入力
2024/2/8(木)	テスト県教職員研修	テスト県教育委員会	一般	2024/3/22(金)	入力

3. 「受講履歴出力」ボタンをクリックすると、受講履歴一覧がExcel形式のデータで出力できる。

【受講履歴一覧】

指標	一般
研修	研修

【チャートシート】



「チャートを合わせて出力」にチェックを入れると、チャートを含めて出力できる。

① 今年度中に受講した履歴が、確実に反映されているかを確認する。

② 研修主体が「修了状況」を「修了」と判定した研修・講座については、受講者の受講履歴に表示される。受講履歴に記録漏れがある場合は、それぞれの研修主体に管理職を通じて問い合わせること。

③ 校内研修・研究等のうち、校長が受講履歴の対象と判断した研修については、管理職に確認する。

※ 事前に「重点目標」が登録されていない場合、チャートは表示されない。

留意点

受講履歴一覧 (Excel形式) のデータは、同一アカウントでログインしている限り、いつでも確認することができるため、必ずしもExcel形式で保管する必要はない。

～ 年度末に確認することⅡ ～

2 異動する場合の確認

- ・異動後も「ログインID」は変更されない。

ログインID

パスワード

□ 登録しているメールアドレスを確認すること

- ・登録したメールアドレスは、「認証コード」や「研修主体からのお知らせ」等を受信するために必要である。
- ・メールアドレスは2つまで登録可能なため、研修受講時に「認証コード」を受信・確認できるメールアドレスも併せて登録することを推奨する。
※ 校務用・共有端末用など、研修中に本人が確認できるメールアドレスであれば可
- ・登録したメールアドレスが異動後の学校で使用できない場合、異動後は「認証コード」を受信できず、ログインやメールアドレスの変更ができなくなる。
そのため、**異動前に必ず、異動後も「認証コード」を受信できるメールアドレスを登録すること。**

留意点 異動後における確認事項

- ・「所属」が、異動後の所属名になっているか確認する。
異なる所属が表示されている場合は、速やかに管理職に報告すること。



3 退職する場合の確認

- ・臨時的任用職員として、引き続き県内の小・中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に勤務する場合は、同じ「ログインID」「パスワード」を引き続き使用できる。
- ・退職によりPlantの利用が不要となった場合、特段の連絡は不要である。
- ・退職後、年度途中の採用（再任用）によりPlantを利用する場合は、所属の管理職に報告すること。

留意点

- ・退職後、他の都道府県や政令指定都市へ採用となる場合は、ログインIDおよびパスワードを引き続き使用することはできない。そのため、必要に応じて、受講履歴一覧をExcel形式のデータとして各自で保管しておくこと。



1 準備するもの

- 機器：インターネットに接続可能な端末
- Webブラウザ：GoogleChrome、Microsoft Edge、Safariを推奨
- メールアドレス：学校代表メールアドレスまたは管理職メールアドレス
- 教職員研修計画：県教育委員会・県立教育センターホームページ掲載資料
- マニュアル：文部科学省から示された「Plant学校管理者用マニュアル」
- ログイン情報：学校管理職用ログインID・パスワード

2 Plantへのアクセス

方法①：ブラウザ上部にある「URL欄」に、以下のURLを直接入力してアクセスする。

<https://plant.nits.go.jp>

※ Yahoo!などの検索エンジンの検索ボックスにURLを入力しても、アクセスできない。

方法②：右の二次元コードからアクセスする。

Plant ログイン画面



3 Plantにログイン

1. 学校管理者用ログインIDおよびパスワードを入力し、「ログイン」をクリックする。

ログインID

パスワード

2. 管理者TOP画面が表示される。



重要ポイント

- 学校管理者IDおよびパスワードを使用してログインする。
Plantの操作に関する問合せは、次頁「問合せ先②」へ連絡する。
- 所属職員一覧を確認する。（上部タブ「利用者検索」において組織を校名として検索すると確認可能）

組織

（例： ○○高等学校、□□中学校）

- ア 転入職員について、前年度の「受講該当者調査」の報告がされているかを本人に確認する。該当する研修・講座の報告が行われていない場合は、次頁「問合せ先③」へ連絡する。
- イ 新採用職員について、経験年数の積算等に不明な点がある場合、次頁「問合せ先③」へ連絡する。
※ 経験年数は、県内外の国立・公立・私立学校において、教諭または養護教諭として在籍した期間（臨時的任用された期間を除く）を積算したもの。

- 「教職員研修計画」に掲載されている「教職員研修一覧」を所属職員に周知し、「申込期間」内に申込みができるように準備する。
申込期間を過ぎると申込みができない。
- 所属職員のアカウント情報に追加、削除または訂正等がある場合は、下記宛てにメールで報告する。

【報告先】 新潟県教育庁 総務課企画係
 【メールアドレス】 ngt500010@pref.niigata.lg.jp
 【件名】 Plant登録者情報の訂正等について（●●学校）
 【本文に記載する内容】 1 訂正内容：登録の追加、削除または訂正等
 2 訂正が必要な登録者の情報：①学校名、②職員コード、③氏名（カナ）
 3 報告者の情報：報告担当者の氏名、連絡先（電話番号）

4 申込承認

1. 画面上部タブの「研修申込管理」をクリックすると、所属職員から申請された「研修情報」「研修名」「研修日時」等が表示される。

2. 承認待ちの研修について、ステータスの選択欄で「承認」または「否決」を選択し、必要に応じてコメント(任意)を入力したうえで、「更新」ボタンをクリックする。

3. 承認・否決処理が完了すると、処理完了のメッセージが表示される。「確認」ボタンをクリックすると、承認・否決処理を行った研修の決裁状況を確認することができる。

【問合せ先】

- ① ログインできない場合、またはアカウント情報の訂正に関すること
 教育庁 総務課企画係 メール：ngt500010@pref.niigata.lg.jp
- ② Plantの操作に関すること
 県立教育センター教育企画班 (Plant担当) 電話：025-263-9014
- ③ 基本研修等の受講該当に関すること
 県立教育センター教員研修班 電話：025-263-9018 / 025-263-9017

補足1 研修と受講履歴の登録について

校内研修・研究等のうち、校長が受講履歴の対象と判断した研修については、所属の管理職等または職員が研修を登録する。

指標一般コード(必須入力)は、原則「一般」を選択

1. 所属の管理職等が研修を登録する場合 ※ 学校管理者TOPページより

(1) 画面上部タブの「研修管理」をクリックし、「研修新規追加」ボタンをクリックする。



(2) 必要項目を入力し、「登録」ボタンをクリックする。

(3) ① 職員に申込みをさせる場合

- ・職員に対し、Plantから研修の申込みを行うよう伝える。
- ・画面上部タブの「研修申込管理」から、職員の研修申込みを承認する。

(3) ② 所属の管理職等が一括して登録する場合

- ・画面上部のタブの「研修管理」をクリックし、(1)で作成した研修を選択したうえで、編集画面に進む。
- ・「受講者管理」ボタンをクリックし、「一括代理申込」ボタンをクリックする。
- ・CSVファイルを用いて、職員を受講者として登録する。

2. 職員が受講履歴として研修を登録する場合 ※ 利用者TOPページより

(1) 画面上部タブの「受講履歴」をクリックし、「受講履歴登録」ボタンをクリックする。



(2) 「受講履歴追加」ボタンをクリックし、必要項目を入力したうえで、「登録」ボタンをクリックする。

※ 詳しい研修登録および利用方法は、文部科学省から示されたPlant学校管理職向けマニュアルを参照

補足2. 受講履歴の確認について

1. 画面上部タブの「受講履歴管理」をクリックする。



2. 研修の修了状況が「修了」となっている研修および受講者情報が、一覧で表示される。

開催日	研修名	受講者姓名	受講者組織名
2024/2/6(火)	テスト研修	教員 太郎	テスト市立第一小学校
2024/2/8(木)	テスト県教職員研修	教員 太郎	テスト市立第一小学校

3. 「受講履歴出力」ボタンをクリックすると、CSV形式で出力することができる。

所属職員のパージに記録されている受講履歴と併せて活用することで、職員への受講奨励の一助として使用する。

参考 職員のパージで出力可能な受講履歴

【受講履歴一覧】

指標研修

一般研修

受講履歴出力 チャートを合わせて出力

【チャートシート】 ← チェックすることで出力

※ 職員から「重点目標」が登録されていない場合、チャートは表示されない。

～ 年度末に確認すること ～

1 異動する職員に対して

- **登録しているメールアドレスを確認させる。**
 - ・登録したメールアドレスが異動後の学校で使用できない場合、そのメールアドレスでは異動後に「認証コード」が届かず、ログインできないため、メールアドレスの変更ができなくなる。
 - ・**異動前に必ず、異動後も「認証コード」を受信できるメールアドレスが登録されているかを確認すること。**

2 退職する職員に対して

- **退職によりPlantの利用が不要となる場合**
 - ・ログインIDおよびパスワードを、引き続き使用することはできない。

必要に応じて、受講履歴一覧をExcel形式のデータで各自に保管させること。
- **他の都道府県または政令指定都市へ採用となる場合**
 - ・ログインIDおよびパスワードを、引き続き使用することはできない。

受講履歴一覧をExcel形式のデータで各自に保管させること。

【参考資料】受講履歴一覧のデータ保管の方法

1. (個人IDでログイン後)画面上部タブの「受講履歴」をクリックする。



2. 受講状況が「修了」となっている研修・講座が一覧で表示される。

開催日	研修名	研修実施・運営者	種類/一般	修了日	感想入力
2024/2/6(火)	総合研修	テスト市教育委員会	指橋	2024/2/6(火)	入力
2024/2/8(木)	テスト県教員研修	テスト県教育委員会	一般	2024/3/22(金)	入力

3. 「受講履歴出力」ボタンをクリックすると、受講履歴一覧をExcel形式のデータとして出力できる。



Plant 全国教員研修プラットフォームに関するFAQ

令和8年1月版

1 ログインに関すること

No.	質問	回答
1	初期設定時、どのようなメールアドレスを登録すればよいですか。	<p>所属校の公的アドレスまたは個人で取得したアドレスのいずれも使用可能です。ただし、異動後も継続して使用でき、常時確認できるメールアドレスの登録を推奨します。</p> <p>ログイン時には、登録したアドレスに認証コードが送付されます。なお、メールアドレスは2つまで登録でき、認証コード送付先を選択可能です。</p> <p>研修主催者からの連絡にも登録アドレスが使用されます。</p>
2	パスワードを忘れた場合はどうすればよいですか。	ログイン画面から登録メールアドレスを使用して再発行が可能です。ログインIDまたは初期パスワードが不明の場合は、学校管理職に確認してください。
3	初回ログイン時に誤ったメールアドレスを登録し、認証コードが届かない。	<p>登録メールアドレスの修正は教育庁総務課企画係で行います。学校管理職を通じて同課へメールで連絡してください。</p> <p>ただし、メールアドレスを2つ登録済みの場合は、個人で送付先を変更可能です。</p>
4	表示されている姓を旧姓に変更できますか。	各自で変更可能です。「アカウント情報変更」から姓欄を修正してください。変更前に必ず学校管理職へ報告を行ってください。詳細は、県立教育センターホームページ掲載の「【教職員用】全国教員研修プラットフォーム（Plant）操作手引き」で確認できます。

2 受講申込みに関すること

No.	質問	回答
5	すべての研修で Plant からの申込みが必要ですか。	<p>一部の研修は Plant を使用しません。Plant からの申込みが必要な研修は教職員研修計画に記載されています。県立教育センター実施分は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 悉皆研修、指名研修：申込み不要（センター側で登録） ・ 割当研修、希望研修：申込み必要 <p style="text-align: right;">（学校管理職の承認を経て申込）</p>
6	受講決定通知はどのように確認しますか。	Plant の「研修申込状況」画面で確認してください。学校管理職にも受講可否が表示されます。申込み不要の研修でも同画面で確認できます。
7	申込後も「受講決定」と表示されない。	<p>次の原因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校管理職の承認が未実施 ・ 定員超過により選考中

7	申込後も「受講決定」と表示されない。	次の原因が考えられます。 ・学校管理職の承認が未実施 ・定員超過により選考中 ・申込期間中で決定前 学校管理職の承認後に主催者へ申込状況が送信され、可否が決定されます。
8	開催通知に記載された姓が誤っていた。	各自で「アカウント情報」から修正可能です。ただし、開催時期により変更が反映されない場合は、管理職を通じて研修担当者へ連絡してください。

3 受講履歴に関すること

No.	質問	回答
9	令和4年度以前の履歴も確認できますか。	Plantに登録される受講履歴は令和5年度以降です。それ以前の履歴を記録したい場合は、各自で登録してください。

4 職員情報の管理に関すること（学校管理職向け）

No.	質問	回答
10	異動後、職員情報が正しく表示されない。	所属情報の更新が行われていない可能性があります。教育庁総務課企画係へ連絡してください。

問合せ先

※ 主な問合せ先を整理したものです。問い合わせは行き違い等の防止のため、必ず学校管理職を通じて行ってください。

【ログインできない場合やアカウント情報の訂正に関する問合せ】

県教育庁 総務課 企画係

メールアドレス ngt500010@pref.niigata.lg.jp 電話 025-280-5587

【Plant 操作に関する問合せ】

県立教育センター 教育企画班

メールアドレス ngt503010@pref.niigata.lg.jp 電話 025-263-9014

Tea Room

新潟県教育支援システム利用案内(R8)

① 県センHP Tea Roomバナー



② 初期認証



③ 個人認証 ログイン

新潟県立教育センター
このサイトにアクセスするにはサインインしてください
https://www.niigataeduc-support.jp では認証が必要となります

ユーザー名
パスワード

[サインイン](#) [キャンセル](#)

- ・「新潟県立教育センター」を検索
- ・ホームページ左下のバナーをクリック

※セキュリティ上、「新潟県教育支援システム (Tea Room)」を、直接検索しても、表示されない設定になっています。



スマホでも利用できます
二次元コードを読み込む

初期認証ユーザー名と
初期認証パスワードを入力

初期認証ユーザー名 * * * *
初期認証パスワード * * * *

Tea Room 
Tea Roomは、教員同士が
気軽に集える場を提供するサービスです。

学校でログインIDとパスワードを配布された方

ログインID
パスワード

[よくある質問はこちら](#)

[ログイン](#)

「個人認証ログインID」と「個人認証パスワード」が付与されていない方は、新規会員登録の申請が必要です。管理職に相談してください。

🏠 ホーム

- ・研修等で知り合った先生を探すことができます。
- ・個人宛のメッセージを送受信することができます。
- ・動画による操作マニュアルをダウンロードすることができます。

📁 資料を探す

- ・教科、学年等の条件による絞り込み検索することができます。
- ・投稿資料をダウンロードすることができます。
- ・自分が作成した資料を投稿することができます。
- ・通知やたよりがアップされます。

💬 コミュニティ

- ・県内教員とつながるきっかけの場です。
- ・ユーザーは、どのコミュニティにも自由に参加申請をすることができます。
- ・日々の業務や日頃抱えている課題・悩みについて、相談することができます。

👤 グループ

- ・主に研修の場として利用します。
- ・グループには、主催者に登録されたユーザーのみ参加することができます。
- ・研修メンバーだけがアクセスできる環境の中で、安心して研修を進めることができます。

相談窓口

県立教育センター 学力向上推進チーム
E-mail : ngt-education@pref.niigata.lg.jp
エルジー

TEL : 025-263-9024
受付時間: 9時~12時
13時~17時



